（明治四十年十一月三日第三種郵便物認可）

滿洲日報

五月八日發行

發行人　鈴木昇
編輯人　橋本喜代治
印刷人　本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所　株式會社滿洲日報社

黄郛政權危機に乘じ北支乘取の策動開始
閻、韓、宋等の軍閥提携

【上海特電七日發】南京政府の態度煮え切らず、蔣介石氏また西南派の外、國內反對に牽制され北支の諸問題解決のため日本の諒解を求めてゐるので、黄郛氏も歸北を延期してゐるが、黄郛氏の歸北せぬ場合を豫想し北支を乘取らんとする閻錫山、綏遠の宋哲元等軍閥提携して北支を攪亂し、これを乘取らんとする陰謀を進めてゐる模樣で、若しこれ等軍閥の手が伸びれば北支の安寧は再び破らるゝに至るであらう（寫眞上から閻、韓、宋三氏）

【北平七日發國通】黄郛政權の危機並に將來における中央の山西壓迫を見越した山西、綏靖主任閻錫山氏は最近窃に綏靖公處秘書長王平氏を新疆省盛世才氏の許に派遣し、將來反中央の旗を擧げる場合は援助を乞ふ旨申し入れる處があつた、目下の處閻錫山氏がトップを切つて反中央の旗を擧げる等といふ事は考へられぬが、少くとも最近中央の壓迫を感じをり確實有利なる場合は反蔣の旗の下に馳せ參ぜんとする氣配ある事は確實と見られてゐる

こゝ一ヶ月が危機
各方面で推移を重大視

【北平七日發國通】黄郛政權誠意の實證となるべき通車通郵問題の成否、延いて黄郛氏が再び北上するや否やが、日滿側の對支政策の鍵をなすものとなし注目されてゐる際、葛敏紘氏の政整會に對する報告は重苦しい空氣の裡にある北支に一縷の光明を齎した感があるが、葛氏の報告も或る程度まで北支の動搖防止のための御座なりの報告と見られる筋あり、特に通郵の如き滿洲國トランシットの問題もあり、斯の如く輕々に解決出來るものとは思はれず結局中央では黄郛氏をして精々通郵問題位で御茶を濁す位の處であらう、その通郵も孫科一派の出やうでは何うなるや判らぬと見る向もあり、假令黄郛氏が通車問題位の下話しを成立せしめるべく北上したとしても日滿側では通車のみならず通郵設置と矢繼早やに公約實行を求むべく、黄郛政權の前途に對して黄氏の報告位では到底樂觀は許されぬといふ見方が有力である、孰にしても茲一ヶ月はまさに黄郛政權の危機といふべく、然らば黄郛氏が再び北上せぬ場合果して北支全政局は如何なる變動を示すか事態の推移は各方面より異常な關心を以て見られてゐる

郛氏と同行南下、黄郛氏南下後唯一の確報を齎して五日歸平した葛敏紘氏は通車、通郵問題につき華北政務整理委員會に對し左の如く報告した

一、通車、通郵については蔣介石汪精衛兩氏協議の結果、斷行に決定、近日中に蔣、汪の名において正式に中央政治會議に提出

二、取敢ず先づ通車問題を解決すべく殷同氏をして本月中決定案を携行南下せしむ

三、通郵具體案については目下中央當局において考究中にして具體案成立次第實際的折衝に入る豫定なり

四、要するに北支諸懸案は圓滿解決の見込あり、この際黄郛氏の立場を充分諒解の上輕擧妄動なきやう各方面を取締られたし

汪氏廬山行延期

【南京八日發國通】廬山において蔣介石氏と日支外交問題その他につき重要協議をする筈であつた汪精衛氏は政務の都合により本日の出發を延期した、出發は十五日以後となる模樣である

北支問題の解決に誠意なき支那
我國の好意を顧みず

【上海七日發國通】杭州に靜養しつゝある黄郛氏は本月末北平歸還の豫定であるが、某確實方面の消息によれば、既に東京にある蔣介石氏の特使は日本の某有力者を通じ日本側に對し、北支通車、通郵の接關交渉を九月迄延期方を要請した、右の事情より觀るに、支那側は北支交渉に對する誠意は全然なく、殊更に交渉を延期せんとする意なるもの〻如く、斯くては北支懸案の圓滿なる解決を期する我國の好意は顧みられぬ譯で、未解決に對する北支の窮乏民衆の困苦の責任は全然支那側に歸すべきものである

葛氏の報告

【北平七日發國通】確聞するに黄

滿洲國案に基いて北鐵交渉開始
蘇聯大使回訓を接受

【東京八日發國通】駐日ソウエート大使ユレニエフ氏は七日夕外務省に廣田外相を訪問、約二時間に亘り北鐵交渉、ペイコフ丸事件、漁區の三問題につき重要會談を遂げた、殊に北鐵問題に關しユ大使は去る四月二十六日第一回中間會談において滿洲國側より提示された新提案內容を本國政府に送達請訓を仰いだところ、七日このまゝ話を進めて可いとの訓電に接したによつて八日滿洲國側と相談の上第二次會談を開催したいと述べ、廣田外相は之に對し蘇聯側の誠意ある態度を多とし且つ今後とも互讓妥協によつて一日も早く圓滿解決するやう善處されん事を要望した、右會談により北鐵交渉は愈々實質的討議の段階に入り、ペイコフ丸事件は帝國政府としては主義上釋放に異存なく只送還の事實的問題となり、一方昨春蘇聯側の裁判にかけられた琴平丸船長の裁判も圓滿終了、又今後同氏の入國問題も我方の主張を貫徹して近く昨年來の懸案を解決する事となつた、殘るのは漁區ルーブル換算率問題のみである、かくて廣田外相の隣邦親善外交の實は着々と功を奏さんとし今後の日蘇外交に劃期的躍進が期待されてゐる

滿蒙資源館
財團法人組織として獨立
その內容充實を計畫

【東京特電八日發】拓務省では現在陸軍糧秣廠が主となつて經營してゐる日比谷市政會館內の滿蒙資源館を財團法人組織（資本五十萬圓程度）として獨立せしむる方針を樹て、滿鐵其他の寄附によつて成立せしむべく計畫中であるが、その場所も滿鐵東京支社の新築を見た場合はその一部を借り受けて移轉し滿蒙資源の資料館として一層充實せしむる計畫であるといふ

全滿領事會議
けふから新京大使館で開き
對滿重要政策を討議

【新京特電八日發】對滿政策再認識の基礎檢討をなす第三回全滿領事會議は八日午前九時半より愈々駐滿大使館會議室において開催された、出席者は

菱刈大使、谷參事官、田代警務部長、本省より派遣の柳井亞細亞局第三課長、佐藤情報部第一課長、根道、法華津兩事務官、林出書記官並に岡村少將、原田大佐、藤森海軍大佐、關東軍司令部關係官、關東憲兵司令部關係官、關東廳外事課長、滿洲國政府より外交、民政、財政、軍政各部及び法制局各關係官、滿鐵及び全滿領事十七名

で谷參事官議長席に着き愼重協議意見の決定を遂げることになつたが、定刻谷參事官開會を宣し、柳井書記官外務大臣の訓示を代讀、次で菱刈大使の訓示あり次で田代警務部長は左の如き挨拶を述べた

在滿日本警察機關は一方日本軍と協力し、他方滿洲國側諸機關と協力し、日滿議定書に基いて治安の重要使命を持つもので警察機關の任務愈々重きを加へたによつて今後の治安維持完全の爲に最善を盡されんことを希望する、今後警察官は邦人の發展情勢に伴つて益々重化するに順應し充分に最善を盡す必要あるがついては中央で最善の力をつくしてゐるが經費の關係より順次完備する外なく各地駐屯の皇軍及び憲兵並びに滿洲國側の軍行政機關と一層連絡を保たれたい、警官の人事については精神的肉體的について十分の配慮をなし優良警官は速かに表彰の處置を採り不良警官は退職せしめる方針を採り身體健康上に十分の配慮を加へるやう、警察官の問題に關しても日夜繁激に當つてゐる警察官では傍ら警察の教養に力を用ひ滿洲事情、滿洲語等を獎勵し在留邦人保護取締問題については保護は十分にする、一方において不良なるものは帝國を汚し滿洲國の發展を阻むもの故在留禁止を加ふる執り又滿洲國側の行政軍關その他各地においても連絡を保つてこれを行ふ

以上で午前中の會議は一先づ終了、午後一時より各地領事の狀況報告、關東軍憲兵隊各關係官より對する希望開陳あり、午後六時より

菱刈大使の訓示

茲に第三回全滿領事會議に當りまして一言申述べる事を得たるは本使の最も欣快とするところであります、本年三月一日滿洲國においては帝制實施……

第であります、一方世界の情勢をみまするに昨年三月二十七日帝國の聯盟脫退に際し渙發あらせられたる詔書のうちに示し給へる如く列國は稀有の世變に際會し帝國もまた非常の時難に遭遇してをります、從つて吾々在滿官憲としては日滿議定書に規定せられたる兩國の特殊緊密關係を深からしむるとともに詔書に示されたる對滿方針に從ひ滿洲國の獨立を尊重しその健全なる發達を促し、以て東亞の禍根を除き帝國の非常時難突破に寄與することが最も肝要と信じます、今回の會議におきましては大使館內に警務部並に經理課新設に伴ふ事務打合せとともに滿洲國の健全なる發達に重大なる關係を有する治外法權の問題その他重要なる事項を討議することになりましたが幸ひ滿洲國及び關東軍その他の方面の關係官の御出席を得ましたる次第で御座いますから各官においてはこれらの問題について腹藏なく意見を述べられんことを望んで已まない次第であります

特務部長就任交渉
再び小野元大藏次官に

【東京特電八日發】文官制となるべき關東軍特務部長候補者としてはかれて元大藏次官小野義一氏が交渉を受け同氏は一たん固辭したが、軍部は同氏を最適任として政府を通じて更めてその受諾を懇請しつゝあるので同氏も再考の模樣である

林滿鐵總裁
來る十四日歸連

令嬢結婚式出席のため上京し官民各重要人物と會見要務を打合せした林滿鐵總裁は十二日門司にてうらる丸に乘船十四日歸連する筈

沼田關東軍參謀
イタリー大使館附に

【東京八日發國通】英大使館附武官陸軍少將安藤利吉氏、米大使館附武官陸軍大佐田中靜壹氏、イタリー大使館附武官陸軍中佐中村正雄氏は各々參謀本部附仰付けられ後任として參謀本部附松本健兒大佐米國大使館へ、陸軍大學教官丸山政男中佐英大使館へ、關東軍第二課參謀沼田多稼藏中佐イタリー大使館へそれ〳〵任命された【寫眞は沼田參謀】

菱刈長官歸京

【新京八日發國通】菱刈關東長官は七日午後七時半着列車にて歸京驛頭には岡村副長以下幕僚その他日滿官民多數出迎へた

滿鐵情報會議
來十一、二兩日

昭和九年度の滿鐵情報連絡會議は五月十一、二の兩日にわたり滿洲日報講堂において開かれる、出席者は本社側より石本總務部長、宮本資料課長、松本情報係主任以下沿線よりは哈爾濱、吉林、鄭家屯、洮南、齊々哈爾の各事務所、各地方事務所、北平、上海兩事務所の情報關係員、承德、濟南、龍井村の各在勤員ら總計八十餘名で、會議は第一日に石本部長及び宮本課長の挨拶あり直に議事に入り、第二日は本社側と沿線側とで個別的な打合せを行ひ終つて懇談會を開く筈

アムール線複線極く一部分完成
吉津武市駐在副領事語る

【ハルピン特電八日發】ブラゴエ駐在吉津副領事はチタ經由七日來哈、直に新京へ向つたが、氏の談によれば、三日ブラゴエを立ち五日漸くチタに到着したが、普通十八時間で達する兩地間を二晝夜半かゝる有樣で運行狀態は頗る惡いアムール鐵道の複線工事が完成されたやうに傳へられてゐるが、事實は極く一部分だけで、殆ど工事をしてゐない、その代りネウエル驛から、ボダイボの高地に達し、更にイルクウツクに向ひ、ブラゴエとイルクウツクを結ぶ大迂迴線バム鐵道はリシエンツイなどに送り込み、非常な意氣込で建設してゐる、外交々渉は黑河のウソフ通譯傷害事件以來殆どない、同問題は滿洲國が直に犯人を逮捕し起訴したのでその誠意を充分認めてゐる、水路問題はその儘だが、當方は何時でも交渉開始の用意が出來てゐる、なほ今度モスクワから外交代表としてメラメド氏がブラゴエに派遣され駐在することになつた

秩父宮殿下首席隨員
柳川次官に決定

【東京特電八日發】秩父宮殿下御渡滿隨員の席次に關し過般來陸、海軍、外務、宮內四省において協議の結果、陸軍が首席隨員を出すことに決定、しかして陸軍側隨員としてはかれて首腦部で詮衡中のところ次官柳川中將を首席として近く正式發令をみる筈

市議個人關係の等級低下を主張
戶別割查定に非難

大連市會特別委員會は殆ど連日連夜開會して戶別割等級を審議してゐるが、依然として市議個人關係方面の等級低下を主張される場合多く、市會の豫算協贊の權限を逸脫濫用される嫌きあるのに疑義を挾むものも少くない、然るに傳へて行はれてゐる滿人方面の貧擔輕きに過ぎるとの意見が偶々七日夜の委員會において爆發し、ために滿人側委員においては今次引下げたものは總て原案に復し、その他は一律に一級引上げることに同意したと傳へられ、一般に好感を以て迎へられてゐる

滿洲國の三制度視察
東京府議團來連

帝政實施後の滿洲國の實狀を視察すべく東京府會議員一行六名は八日入港ばいかる丸で着連、遼東ホテルに投宿したが、一行を代表して濱野淸吾氏は語る

約一ヶ月の豫定で奉天、新京、ハルビン等滿洲の主要都市を視察、特に新京を中心に警察、稅制、産業の三部門を調査したいと考へてゐます、滿洲國の稅制整理方針は流通稅制度が中心で第三階級を搾取するので內地方面のインテリ階級勞働者では王道樂土をモットーとする滿洲國として面白くない事實だといつてゐるのを耳にします、産業問題については日本の樣に資本主義制度で進むかどうか、若しさうなら日本産業と滿洲國産業は將來如何なる動向を示すか、滿洲國では日本と違ひ生産の資本主義化、分配の社會主義化で行くと聞いてゐるが果してさうなるか、警察制度については警視廳邊りでは滿洲國の警察制度は最も時代に卽したものだと主張してゐるがそれはどんな點か、以上三點です、東京製品の滿洲

匡救事業繼續要望
長官會議で論議

【東京八日發國通】本年度限り打切られる時局匡救事業繼續は全國的に一致要望される所あり、地方長官會議においても中心問題となり論議され、第一日の地方事情報告において比較的餘裕ある府縣の某々知事等より匡救事業の不必要論が說かれた事より端を發し、農村物價、議價の慘落による農村の疲弊に惱みつゝある長野、山梨、宮城、福島、群馬、埼玉、鳥取等の養蠶關係地方長官や、青森、秋田、岩手、宮城、山形、福島等の東北六縣知事は夫々一致團結して匡救事業繼續の實現に邁進中合を決定し、適當の時期に齋藤、高橋、山本、後藤の各相に意見書提出陳情に決定した

滿鐵重役會議

滿鐵重役會議は八日午前十時より開會、八田副總裁以下、村上、山西、竹中、大淵、山崎の各理事、石本總務、市川經理兩部長、淸水鐵道部次長、石原同庶務課長出席鐵道問題について協議、正午散會した

池田建設局長
來る十八日來連

……は氏は滿洲の鐵道建設狀況、特に隧道工事の視察を依賴する筈で、氏は隧道工事のエキスパートを伴ひ約廿日間に亙つて視察を遂げる筈である、なほ建設局からは石井設計係主任が案內として同行の筈

人事

▲星野龍男氏（滿鐵商工課長）十日間の豫定で青島濟南方面視察のため八日青島丸で青島へ
▲大淵三樹氏（滿鐵理事）九日はこにて奉天、新京に赴く筈
▲金井淸氏（ハルビン事務所長）八日午前七時四十分着列車で來連
▲士官學校生徒一行三百二十名八日午前七時四十五分發列車で旅順へ
▲片野才止氏（政友會幹事）午前九時發はとで北行
▲桑原利英氏（羅津建設事務所長）同上
▲內田安右衞門氏（東京府會議員）八日入港のばいかる丸にて來連
▲濱野淸吾氏（同）同上
▲長谷川孫兵衞氏（同）同上
▲高崎孝次郎氏（同）同上
▲大橋淸太郎氏（同）同上
▲矢田直三氏（同）同上
▲箕作新六氏（東北帝大教授理博）同上
▲橫河一郞氏（橫河電氣專務）同
▲愛知縣傷痍軍人會滿洲戰蹟巡拜團一行鈴木富吉氏以下二十名同
▲關川忠吉氏（辯護士）同上
▲望月伸氏（東拓大連支店長）新任挨拶のため八日市內關係各方面を歷訪
▲中澤正治氏（同前支店長）今回日滿製粉へ轉ずるにつき退任挨拶のため同上
▲小田武夫氏（東拓大連支店次長）八日入港ばいかる丸で來任

蛇舌

◇却々埒があかぬものに、北鐵問題と、通郵通車問題がある。
◇何しろ相手は、駈引專門の國際魔術師、赤蘇と濫支である。
◇色仕掛けの遷延策、見え透いては居れど油斷がならず。
◇黄郛政權の危機說も、時節柄警戒を要す、廣田外交よ、確かり。
◇日、滿、支の提携に先手を打つべく、棋界の鬼才も天才が打ち揃つて來る。
◇雨霽れて、櫻、桃、杏、梨、……一時に咲き揃うて更に艷然。

生活の虹（121）
菊池寛 作　志村立美 畫

獨りの靑空（五）

階下へ降りて、心から、自分の上を、思つてくれてゐる叔父が、何も知らずに

「默つてなんぞ來たのなら、早くお歸りよ」

と、云つて吳れたのに、心の中で、そつと手をあはし、訝つと云ふ間に、子爵令孃になつてしまつた綾子に、物珍しい眼ざしを向けてゐるところを知らないやうな、おしやべりをつゞける叔母にも心の中で、別れをつげると、綾子は

「また、その內に！御機嫌よう」

と、心にもないことを云つて、なるべく平靜に、いきまを告げると、一目散にまた驛へいそいだ。ならんやうな、子爵令孃になつて新橋で、省線を降りると、なつかしいOビルへと急いだ。裏口から地階の電機室へは入ると、

エレヴエーターの運轉は地階に屬するものである。エレヴエーター・ガールの世話は、一切この人獨りで、親切、誰にでも好かれた。彼はわけても、綾子を娘のやうに可愛がつてゐた。

彼は細いコンクリートの通路を、生々と、歩いて來る綾子を見て、心から、よろこびむかへた。

「やあ、よく來ましたねえ。あんまり急によすから、この間あんたの處を訪れたのだよ」

「ほんとうにありがたうございました」

「人の話しだと、素晴らしい事になつたもんだね。もう、われ〳〵があんまり馴々しく、口を利いてはならんやうな、子爵令孃になつてしまつたんだつてね……退職手當なんかいらないでせう」

と、のんきな冗談を云ひながら堀は、粗末な事務机の前の椅子を綾子にすゝめた。

「貴女が一緒だつた遠足の、箱根に行つた時の寫眞が、澤山出來てゐますよ」

さう云ひながら、堀は、机の抽斗から、寫眞帖を取出して、綾子の前に置いた。

綾子は、それどころではなかつた。綾子は、あらためて、彼の顏を、眞つ直ぐに、見ながら

「私お願ひがあつてうかゞつたのです」

「ほう、ほう。どんな……？」

「何處かへ行つて働くところを、探していたゞき度いのですよ」

堀は、わが耳を疑ふやうに口も利けず、しばらく默つて、綾子の顏を見かへしてゐた。

此處には、此處だけの春夏秋冬があり、人事の移動があり、樂しみがあり、悲しみがあつた。堀は、この地階に、十年近くも居るといふ職工あがりの、水色の職工服を着てゐる、地階の輪中き人事課長であつた。

電機室は、ビルデイングの心臟である。

ムツとさせられるやうな熱氣も、絕え間ない機械の音も、綾子には天上の音樂であつた。

地階で働く人々は、ビルデイングのアパートで働いたり、アパートを借りてゐる會社の人達とは、全く交渉のない

だつた。

此處になく懷かしく生々となるのに、彼女の肩を叩く、綾子の顏は知りの、掃除婦が、なつかしさう

童子團御親閲
（上）は皇帝の團旗親授式（下）は童子團の市中行進

大連醫院を荒した怪盗遂に捕はる
旅順にゐた十九の青年　京城に高飛びして

大建築物を利用して捜査に飜弄する如く院内を荒し廻る大連醫院の獵奇的怪盗は意外にも京城に高飛びしたところを同地西大門警察署の手に惡運盡きて逮捕された

怪盗は熊本縣生れ當時旅順市朝日町一丁目山下貞義（一九）で去月二十八日大連醫院を荒し廻つたのを

最後に　二十九日京城へ高飛びし、大膽にも着京後直に窃盗を働いて西大門警察署の手に取押へられ、大連醫院荒しを自白に及んだもので、西大門署から八日大連署宛に犯跡調査を依頼して來た、右によると犯人山下は去月二十六日午前十時ごろ聖愛醫院に忍び入り婦人科診察室で十二圓在中の財布を

窃取し　翌二十七日大連醫院婦人病棟醫局内に侵入、醫師佐々木守夫氏の洋服ポケットから現金六十三圓在中の財布を抜き取つた旨を自白し、北村醫師の五十圓在中の財布、森岡醫師の十六圓在中の財布其他頻々たる盗難事件に對しては何等

自白し　てならぬ模様で大連署では直に西大門署へ詳細取調方を手配した

第二の怪盗？
またも大連醫院の盗難

別項の如く大連醫院を荒した怪盗が京城で捕へられたといふに其の後同院内では依然毎日の如く頻々たる盗難事件あり七日午前十時三十分ごろ市内山城町裕和寮七號長谷部正三郎君が外科外來控室において現金六圓餘在中の財布をスブリングコートの中から抜き取られて大連署に屆出た、結局京城で捕へられた山下貞義（一九）以外に更に別人物が跳梁してゐることが確實となつたので大連署では更に一段と警戒網を嚴重に張ることゝなつた

大連最初の防空講演會
けさ大連署講堂で

〃敵機の襲來に對して空を護れ〃醫然と起つてゐる防空運動に對し大連でもこれが計畫遂行に大なる努力が注がれてゐるが、更に防空思想の徹底を期する爲め八日午前十時から大連署講堂において最初の防空講習會が開かれた、出席者は

御影池民政署長、各警察署長、小川市長、岩井少將、高田商議會頭、渡邊海務局長、加藤航空官、各區長、滿鐵關係者その他市中有力者約三百名

講習に先立ち安永地方課長の挨拶あり「演習全般の構成に就て」堤參謀「空襲及防空戰鬪に就いて」北島中佐の講演あり正午休憩午後一時から續開し

大連市の空の防護に就いて寺尾大尉、寺田大連警察署長、今井大連消防署長、藤吉主計、外賀大尉、伴野少佐等が各々專門的見地から講演を行つた、尚九日午前九時から開會「防空監視及び通信に就て」外賀大尉「警報の燈火管制に就て」伴野少佐の講演がある筈である

滿日婦人團が　メダルを賣出す
利益金は防空事業へ獻金

滿日婦人團では近く行はれる關東州防空演習をより意義あらしめ一般市民へ防空思想の普及徹底を計る意味に於て同團特選のメダル一萬五千個を造り十一日正午を期して各銀行會社學校或ひは街頭に進出し一般の芳志を受けることになつたがメダルは價格十錢その利益金は全部之を防空事業費として獻金する筈である（寫眞はそのメダル）

大連市防護團　役員發表さる
本部並中央沙河口兩分團の分

近づく關東州防空演習に活躍を期待される大連市防護團の組織については當局より飽くまで自治精神を以て貰きたいとの指示があつたので小川市長、大内市會議長、鍋島中佐初め在郷軍人、區長、方面委員、商議、滿鐵その他民間各方面代表が愼重に詮衡した結果防護團本部五十名、中央分團四十八名沙河口分團十九名の役員を八日發表したが小崗子、水上兩分團の分も近く正式決定の筈である、主なる役員左の如し

▲防護團本部役員　團長小川順之助　副團長岡野勇（副團長一名と顧問人選未了）庶務係長吉野不二雄、警防係長松崎貞良、衛生係長武田守人、配給係長丸山郁之助、會計係長大岩峰吉

▲中央分團役員　分團長小澤太兵衛　副分團長五十嵐隆三、同恩田明顧問山口十助、龜澤禎、古泉光男、笠原博、志村徳造、立石保臣、田中宇市郎、上原進、今村貫一、熊谷直治、有馬川米太郎、三田芳之助、小野地良、西田猪之助……

（以下役員名略讀不能部分あり）

戰跡を訪れて戰友の菩提を弔ふ
坊さんを連れ、經本を携へて　傷痍軍人巡拜團來連

過ぎし日露の戰ひに身に敵彈を受けながら危く死線を越えて生殘つた金鵄勳章の勇士達、愛知縣傷痍軍人會代表の滿洲戰蹟巡拜團一行二十名は八日入港のばいかる丸で來連した、團長歩兵大尉鈴木富吉氏も頭部に貫通銃創をうけ半身不隨の不自由な身體であるが船中快活な口調で語る

今月下旬まで北はハルビンより西は山海關までの各地の戰蹟を巡拜し亡き戰友の英靈を慰めやうと思ひます、一行は愛知縣六百名の傷痍軍人の中から選ばれたもので兩足義足の者（一項）一名、三項五名、五項五名、六項八名と附添の僧侶一名で相當不自由な旅行ですが一年々々體が衰へて行く私達にとつては、一生に一度の旅行ですから出來るだけの事はして來たいと思ひます、そのつもりで僧侶を一名同伴し又各自經本を携へて來ましたから充分亡き戰友の菩提を弔へると思ひます、門司を發つときはお花を澤山買ひ込み玄海灘の常陸丸遭難の海上で船の人達と共に海の護りとなつた英靈の冥福を禱つて來ました

因に一行は二十六日京城で解散の豫定である（寫眞は一行）

大同物産所有　鮭工船の坐礁

市内乃木町大同物産會社所有鮭工船幸生丸（五、四四八噸）は下關を出帆函館を經てカムチヤツカに向ふ途中六日午後九時二十五分頃青森縣ヘンナ岬沖舊六島岩に坐礁目下急報により現場におもむいた帝國サルベージの早隆丸の救助を得離礁作業中で九日中には無事離礁の見込み、梅原船長以下四十六名の乘組員には異狀なしと八日午前十時頃海務局に入電あり、原因その他不明であるが同所は濃霧の起り易く潮流が頗る強いので或はそのために坐礁したのではないかと見られてゐる

奉天の四人組强盗
大警戒裡に悠々荒仕事

【奉天特電八日發】最近奉天城内外に亘り頻々と强盗出没し瀋陽警察廳では總動員で數日來大警戒にあたつてゐるが七日まだ陽の高い午後四時半四人組强盗が第二署管内の李春洋方を襲ひ一名は表で見張り三名は屋内に入つて各拳銃を擬して家人を脅迫大洋五十元外衣類等數百圓のものを强奪して逃走した、警察廳ではこの大膽さに躍起となつて城內外に亘り捜査を進めてゐる

蒲〇團長着哈

【ハルビン八日發國通】蒲本部隊長は幕僚を從へ七日午後八時裝甲列車で濱江驛に到着した二、三日滯在の上新京に赴く筈である

烟〇團長の招宴

近く凱旋する烟與〇團長は十二日午後六時半からヤマトホテルで地方官民を招待して晩餐會を催す筈

圍碁による日滿支の親善
木谷六段、吳清源五段來滿

【東京八日發國通】日本棋院大每東日主催で日滿支三國の圍碁による親善促進のため木谷六段、吳清源五段を滿洲支那に派遣して各地を訪問せしめ兩國に獨立の棋院を設立し將來三國の棋院を聯盟組織として東洋棋院を建設することになつた、一行は五月十七日東京發途中各地で送別碁會を催し二十五日長崎發先づ上海より南京、漢口に三週間青島、北平、天津に一週間大連に渡り一週間、新京、奉天ハルビンを合せて二週間、京城四日間の豫定である（寫眞は木谷六段と吳清源五段）

埠頭交通整備打合せ
各方面から參集

滿洲國の伸展に伴ふ日滿交通の飛躍的頻繁化と日滿連絡ラインの隻數激增に依り東洋一を誇る大連埠頭も最近雜沓を極め、定期船出入港の際は自動車、馬車、洋車等の

殺到　により埠頭玄關前の送迎人は交通禍の危機に曝され埠頭待合所を中心とする一帶の交通整備は焦眉の緊急事として各方面より要望されてゐたが、過般來これにつき研究中であつた關係方面では八日午後一時より埠頭待合所婦人待合室に集まつて理想的交通整備策の打合會を

開く　こととなつた、出席者は埠頭事務所、水上署、陸運輸部、ツーリストビューローの代表者でこの協議により今後待合所を中心とする玄關前廣場及構內一帶の自動車駐車場、交通路等の徹底的改善が行はれるものと期待されてゐる

ホールで暴行
チャズバンドの三人訴へらる

市內播磨町七七大藏明之氏は大連會館チャズバンドの三人に對し傷害の告訴を八日大連署に提出した即ち告訴人が去る三日午後十時ごろホロ醉機嫌で大連會館にゆきダンスを見物中、傍らにゐた同會館のチャズバンドの三名（氏名不詳）が告訴人に向ひ「どうした顔をチロチロ見るか」と喧嘩を吹きかけ、そのうち一人が告訴人の首をつかみ二人が鐵拳の雨を降らし遂に左眼に全治一週間の傷害を負はせたといふにあり八日午後吉岡強力犯刑事が嫌疑者を呼出し取調べることゝなつた

警官の裁きで圓滿解決
破綻した戀愛

民族的偏見が生んだ悲戀舞曲が警官の粹な裁きで朗かに解消した——市內磐城町四六番地ビフテキハウス管理人別府重次（三七）は昨年春頃佐藤初子（二三）といふ婦人と內緣關係を結んだ、ところが初子は朝鮮馬山府生れ鄭今伊さいふ鮮人だといふ素性が

判つて　以來、夫重次の態度がからりと變り、昨年末初子が奥町カフエーリリーに女給となつてからは殆ど家へ歸らずそのうち情婦を作つて連鎖街のアパートに愛の巣を構へ初子を全く顧みなくなつた、それ以來初子は幾度か夫に迫つたが遂に望みが叶へられぬ悲觀し數日前毒藥自殺を企てたが友人に發見されて

果さず　思ひ餘つて彼女は遂に夫を相手取り復縁の訴訟を美濃町派出所に屆出た、早速戸山巡査は兩人を呼出し雙方の意志を訊した結果、この際離婚した方が將來のため双方共によからうといふことになり男から女へ二百圓の手切金を贈り圓滿結婚解消を行つた

蒙古上流子弟が內地へ留學
山口督學官に引率され

【錦州特電八日發】熱河省喀喇沁右旗の札藤克親王、萬多博外十七名はかねてから憧れてゐた日本へ留學することになり山口督學官引率の下に七日錦州を通過東上した萬多博氏は粛親王の妹を母にもち現滿洲國皇帝とは姻戚關係で他の留學生もまたそれ〴〵由緒ある家庭の子弟である山口督學官は語る

喀喇沁右旗は擧てから日本に好意を有し日露戰爭當時沖、橫川兩志士が同地通過の際など種々便宜を與へまた一面河原操、鳥居博士などを聘し教育事業に刷新を加へた結果今では有爲の青年が輩出し多數の日本留學生も出して蒙古民族中の中心人物として各方面に活動してゐる、一行は大連經由、十一日海路出發の豫定であるが何れも日本語を解しないので上京しても當分は日本語を研究させる積りでゐる

交通事故から木下中佐死去
米國での椿事

【ミルフォード（コンネ……）六日發國通】陸軍省技術研究所米國駐在員木下淸三郎中佐飯田孝作少佐並に神田實少佐外一名を乘せた自動車が六日當地に於て米國人操縱の自動車と衝突木下中佐は重傷神田飯田兩少佐も輕傷を負つた木下中佐には應急手當を加へたが七日擦院遂に當地病院で逝去した

支那選手マニラ着

【マニラ七日發國通】支那選手一行は八日午前八時無事マニラに到着した、マニラは大會氣分愈々濃厚となつた

旅順重砲隊創立記念祭

旅順重砲隊では七日午前十一時から櫻花爛漫の同兵營に於て第二十八回創立記念祭を擧行したが要塞司令部、要港部、關東廳その他市側から多數の參列者あり正午から祝宴に移つたが折からの降雨にもかゝはらず頗る盛大であつた

伊勢町の小火

七日午後六時五十分ごろ市內伊勢町寫眞機商松村洋行こと淺田新之助方軒下から出火し消防隊の出動で廣告板一枚を燒いたのみで大事に至らずに消し止めた、原因は漏電と見られてゐる

松浦伯爵

【東京八日發國通】舊平戸藩主松浦厚伯は七日午後一時急性腹膜炎で逝去した享年七十一

天氣予報

五月九日

北西の風晴一時曇

滿潮（午前五時十五分　午後五時五十五分）
干潮（午前十一時二十五分　午後一一時一分）

七日午前九時三十分發の暴風警報、八日午後一時二十分解く

各地溫度（八日午前十一時）

大連	一六	奉天	一一
旅順	一五	新京	八
營口	一三	新義州	一三

今日の小洋相場（十一時半）

金百圓につき百二十九圓七十五錢

新講談

丹下左膳（98）

林不忘作　小田富彌畫

いのち綱（一五）

「李白一斗詩百篇、自ら稱す臣はこれ酒中の仙」

泰軒先生、落ちつき拂つたものです。

思ひ出したやうに、この、杜甫の飲中八歌仙の一節を、朗々と吟じながら——。

燃の燒け落ちた大きな丸太を、ブンブン振りまはして、誰も傍へ寄れない。

飲んだくれて、呑氣者で、仕様のない泰軒先生、實は、自源流の奥義を極めた、かうした武藝者の一面もあるんです。

トンガリ長屋の人達は、この泰軒先生の隙しい眼のあたりに見て、ちよつと穴を掘る手を休め「丸太のやうな腕に、丸太ン棒を振りまはされちやア、近寄れねえのも無理はねえ」

「ざまア見やがれ、侍ども！」

「オウ、感心してねえて、穴掘りを急いだ、急いだ！」

不知火の連中は、氣が氣ではない。泰軒一人でも持て餘し氣味だつたところへ、文字通り百鬼夜行の姿をした長屋の一團が、まるで闇から湧いたやうに飛び出して來て、見る間に穴を掘り出したのだから、五十嵐鐵十郎らの狼狽やうつたらありません。

それはさうでせう。

この穴を掘り下げて行けば、柳生源三郎と、丹下左膳が飛び出す。猫を紙袋に押し込んで、押入れに抛りこんでゐるからこそ、鼠どもゝ、外でちつとは大きな顔が出來るやうなもの……。

その鋭い爪をもつた猫が、しかも二匹、今にも袋を破り、押入から飛び出すかも知れないのだ。それも、死骸であつてくれゝば何のこともないが——。

水に溺れて、もう死んでゐるには相違ないけれど……伊賀の暴れん坊と不死身の左膳のことだ、ことによると……。

ことによると。

まだ生きてゐるかも知れない。

「こいつ一人に構つてはゐられねえ」

と、鐵十郎は大聲に

「早く！早く穴のはうへまはつてあの下民どもを追つ拂つてしまへ」

聲に應じて、刀を振りかざした二三人が、穴のまはりに働く長屋の連中のなかへ斬り込まうとするのだが——。

ドッコイ！

泰軒先生の丸太ン棒が、行手ゆく手に邪魔をして、何うしても穴の傍へ行くことが出來ない。

「筑紫の不知火もさまで光らぬものぢやのう」

泰軒先生の哄笑が、長く尾を引いて闇に消えた時！

必死に穴を掘つてゐた群に、突如、大聲が起つて

「ヤア！水だ、水だ！」

「水脈を掘りあてたぞ！」

それぢやアまるで井戸掘りだ……しかし、冗談ではない。暫く掘り擴げた穴の中から、コンコンと水が盛れ上がつて來るではないか

「こりやあいけねえ。この穴は、きつと三方子川の川底につながつてゐるに相違ねえ」

もう、鍬や鋤では何うすることも出來ない。

一同は思案に暮れてしまつた。

水は、さながら噴水のやうに湧き上つてくる。

「お父上！お父上！水の力で浮き上つて來られないの？お父上！」

チヨビ安はもう半狂亂。

「オウ、野郎ども！三尺を解け。下帶も——」

半ば水音に消されながら、石金さんの胴間聲が響いた。

えいぐわ と えんげい

名作「坊ちやん」が映畫になる

P・C・L映畫化權を獲得

文豪夏目漱石不朽の名作「坊ちやん」は演劇化された事はあるが未だ映畫化された事はなくその實現は廣く日本映畫界の宿望とされ各社は競つて映畫化を目論んでゐたものであるが今度PCL映畫製作所が獨占映畫化權を獲得し全機能を傾注、今秋の超大作として製作する事に決定した、然も主人公坊ちやんには劇團より市川猿之助を迎へるべく、PCL首腦部が交渉を進める事となつたが猿之助は嘗て「坊ちやん」の劇に主演した事があるだけに交渉は纏まるものと見られてゐる

入江プロ第一回作品 〝女の友情〟と決定

たか子の相手役意外の大物

獨立入江プロ第一回作品は豫定されてゐた「虞美人草」を秋まで延期し吉屋信子原作「女の友情」をオールトーキーとして映畫化することに決定した

脚色は畑本秋一、潤色木村千疋男、メガホンは田坂具隆監督、カメラ伊佐山三郎のスタッフで入江たか子主演に菅井一郎、瀧花久子、田中筆子、村田宏壽、沖悅二、見明凡太郎等名バイプレヤーを集中したキャストを組む他

たか子の相手役男優として意外の大物スターが迎へられる模樣であり、製作はPCLスタヂオを借用しPCLシステムによる入江たか子最初のトーキーとして發表するものである

不思議な現象

切符が賣れてお客が來ない

切符は素晴らしく賣れて、その割に見物が來ない、誠に以て不思議な現象、之が普通の營利本位の興行なら大した痛痒も感じないが生憎無慾と精進の塊りのやうな「すわらじ劇園」だから皮肉に出來てゐる、大連劇場の公演も宗教的ないやに堅苦しいものと一般に思つて二の足を踏んでゐるやうだが、却々どうして、何のイデオロギーも持たぬ只の芝居として見ても十二分の興味があり、何しろ一同が眞劍味のある熱演だから、見て決して後悔はしない、特殊の持味のある劇として、遠慮なく見物されることを希望したいとはさる劇通の話

人氣漫畫家を招じて

蒲田が懇談會

最近映畫界の一傾向として漫畫の映畫化が企畫されこれがピクチュアバリユー、ショウバリユー双方共相當な成績が上げられてゐるが松竹蒲田の城戸所長は左記人氣漫畫家を八日午後五時より目黒雅叙園に出席を乞ひ漫畫の映畫化に關して懇談會を開く事になつた

麻生豐、宍戸左行、長崎拔天、田中比左良、前川千帆、下川凹天、石川進介、益子しでを、原田苍生諸氏

映樂館上映の〝妖麗〟

映樂館九日より上映の菊池寛原作田中重雄監督の新興現代劇「妖麗」中野かほる由利健次主演——（寫眞は由利健次の間宮浩二、中野かほるの多賀由美子）

うわさ話

時代劇俳優でも日常生活は林長二郎、右太衛門、大河内、寛壽郎等々みんな洋服を着てゐるが千惠藏だけは如何したわけか和服ばかりで洋服を作つたことがない▲その理由を訊いてみると、實は今から十年前に一度洋服を作つたことがあるのだが、それを初めて着た日にあの九月一日の大震災で戀人が死んでしまつた、千惠藏はそれ以來戀人への手向けとも思つて洋服を作らなかつたものである▲處が彼氏今度素晴らしい英國型の洋服を新調したのでその心境變化ぶりを訊くと「もう彼女が死んでから十年になるし、今後は洋服着て現代劇出演といふこともあるでせうから、その時の用意のため作つたのです、藝術の爲めでしたら彼女も赦してくれるでせう」ださ

財界一言

收穫豫想調査
去年の轍を踏むな

今年も春耕期となつた、昨年の收穫豫想に非常な誤差があり特產界に不測の打擊を與へたので滿洲農產物收穫高豫想聯合會は今年こそ間違ひのない數字を出して名譽を回復しようと意氣込んでゐる、同聯合會は滿鐵と滿洲國の合作だ、そこで滿鐵では特に追加豫算で經費をとり完璧を期せんとしてゐるが、不作を豐作と間違へやうものなら忽ち値下りを呼び何千萬圓といふ損失を來すのだから、この調査費だけは滿鐵も滿洲國も努々けちくすべきではなからう。

◇

今さらいうても詮ない事だが昨年の豫想違ひの滿洲特產界に與へた打擊は極めて大きかつた何分春耕資金騷ぎまでして漸く播種した後にドイツの關稅値上げとなり、その直後に豐作の豫想が發表されたのだから、端境期に向つて特產は急轉直下に下落するに至つた、しかも今年三月に再調査の結果北滿は大洪水と匪害で未曾有の不作といはれた一昨年よりもなほ不作と判つたのだから、御愁傷樣とも何とも沙汰の限りであつた。

◇

支那は統計のない國として有名だが滿洲も御多分に洩れず賴るべき統計が極めて乏しい、國土の面積さへ區々なのだから既耕地面積や作付面積などは極めて曖昧だ、それも調査班が親しく各縣を巡歷して調査したのなら多少正鵠を射るだらうが、匪賊なほ跳梁する今日、高粱畑を分けて隈なく旅行するごときことは到底不可能だ、結局汽車で一巡廻つて車窓から眺めたり主要驛で人の話を聞いたりして經驗による想像數を出すことになる、故に一昨年來のごとき特產非常時になると過去の經驗が準繩とならぬので、つい昨年のごとき事が起きるのである。

◇

そこで今年は關係者は危險を冒しても沿線から相當奥地に入り込み、能ふかぎりの正確さを期す意氣込みで、滿鐵の追加豫算のごときも主としてこの調査旅行の距離が延びたことに基くやうだ、この悲壯な決意に對して吾人は深く敬意を表する、又滿洲國側でも各縣公署を動員して出來得るかぎり精密な報告を出さしむる事となつて居るが、これはひとり收穫豫想のためのみならず、滿洲國の行政の整備のためにもこよなくよい習練で是非成功して欲しいと思ふ。

◇

尤も昨年の北滿特產の不作の原因は、作付面積の減少と作柄歩合の低下が相半ばしてゐる、作付面積は匪賊の危險の最も少い第一回調査の際に十分わかるのだから現地調査班はこれに最も力を注ぎ、高粱繁茂期たる第二回調査は縣公署の調査と飛行機とを利用すれば、安全に且つ實際に近い結果を得ることが出來やう、今後の滿洲の收穫調査事業には飛行機上よりの檢見に習熟する必要があり、滿鐵の混保檢査人のやうな專門技術家を養成して毎年機上檢見をさせるのも一つの方法だと思ふ。(昧蠲雄)

上海の英巨商
滿洲國開拓へ轉向
◇……揚子江貿易に見切りをつける

【上海特電七日發】英國の三井といはれるバタフィールド・エンド・スワイア會社では上海を中心とする揚子江貿易及び中部支那の取引は今後見込みなしとして事業を縮小し、滿洲國に向つて全力を注ぐことに決定、來月初め會社代表は新天地開拓の使命を帶び滿洲國に向ふが、同會社は奉天を根據地に主として機械販賣と事業投資をなす計畫である、なほ英國の支那における內河航行權の放棄は焦眉に迫つてゐる旨英國政府より內報あり、英國商人は滿洲國に注目するもの續出の有樣である

滿洲採金會社
十一日新京で創立總會
重役顔觸れも大體內定

【新京特電八日發】全滿に散在する金鑛の採掘精煉民間の金鑛脈探檢の指導獎勵を目的として設立される滿洲採金會社の創立準備は最近著るしく進捗、株式は滿鐵五百萬圓(現金を以て全額拂込)滿洲國五百萬圓(現金拂込二百六十五萬圓現物出資二百三十五萬圓)東拓二百萬圓(現金を以て全額拂込)合計一千二百萬圓は來る五月十日までに全部拂込を終り翌十一日新京ヤマトホテルに於て滿洲國實業部、同財政部、關東軍特務部、滿鐵東拓の各代表者出席の下に創立總會を開催するはずである、なほ會社經營の任に當る重役は社長を滿洲國側から出すことは殆ど確定してゐるが、何人がその任に當るか判明しない、但し大體左記の顔觸れが決定する見込である

社長實熙氏(滿洲國參議)▲副社長草間秀雄氏(前朝鮮總督府財務局長、長崎市長)▲常務取締役、北村民也氏(朝鮮京畿道安城鑛業社長)滿鐵を代表して入社する重役▲取締役小須田常三郎氏(前滿鐵商工課長)▲取締役松田保明氏(滿鐵新京經濟主查)東拓を代表して入社する重役▲取締役渡邊得司郎氏(東拓新京支店長)▲監查役新城俊藏氏(東拓奉天支店長)

連鎖商店改組
月末頃實現

大連連鎖商店改組はその後數次に亘る林支配人の對債權者團との個別的交渉により着々進捗し、難關視された對滿洲銀行の問題も他の債權者團の諒解を得ていよいよ解決に近づきつゝあるものの如くて殘された關東廳の手續きも二、旬日の間に出來さうな模樣である、本來關東廳としても改組問題については滿鐵同樣終始好意的態度を持つて居るが、一應の書類整備を俟たれば改組に對する態度を表明し得ざる事情にあり、目下連鎖商店に對し關係書類の至急提出方を期待してゐるので、林支配人は近く各債權者に對し改組に對する各自の承諾書の如きもの、作成を求め、これに基いて改組に對する關東廳の內意を伺ひ、內諾を得れば直に株式會社創立の發起人總會を開催、創立に關する諸手續を終へ一切の贍立を整備したる後合資會社解散總會を開き、同時に新會社に一切の權利義務を繼承せしむることゝなる模樣で、實現の時期は諸手續が順調に行けば遲くとも今月末と豫想されてゐる

滿洲國本年度
鹽稅收入豫想

【新京特電八日發】滿洲國財政の最大收入の一つである鹽稅の康德元年度收入狀況について財政部當局の談によれば吉林省、黑龍江省の北滿一帶を管轄する吉黑榷運署では大體一ケ年拂下總額百五十八萬擔、賣買益金四百三十六萬二千圓を計上してゐるが、黑龍江省は水災及び匪賊の出沒によつて治安が充分に保たれなかつたのと、特產暴落による農民の疲弊が甚だしく吉林省また匪害と特產下落のため農民の購買力を減じ必需品たる食鹽をも節約するにいたつたものらしく、昨年七月より本年四月までの賣揚高は約百萬擔で年度末までにはなほ五、六の二ケ月を有し稍賣行良好なるも、賣揚總額百三十五萬擔餘で賣揚高約二十餘萬擔の減少を示し、賣買益金に於ても約六、七十萬圓の收入減をみるものと豫想され、一方鹽務署管下の奉天、熱河兩省は昨年十一月から鹽稅引下げの風說傳はりたると、口營の過爐銀廢止から金融難に陷つたこと及び特產下落による農村疲弊などで今日までのところ約一割餘の收入減をみてゐる

山成氏の"通貨膨脹否定論"と我等の主張點
(一)　哈爾濱　加藤明

(一)

日滿實業協會は過般會合を開き北滿大豆價格暴落に基く一般的不況の重要性に鑑み、これが打開策を講究したるもので其一項目としてインフレーション政策の實施を要望し且つ唱道したるものであつたが、之れに對して山成副總裁の「インフレーション」を不可とせらるゝ御高說の發表を見、其の詳細は四月二十四日以來の滿洲日報紙に連載せられ、我等も熟讀玩味するの光榮を有したが、其の發表が日滿實業協會の決議の直後なりしだけ我等の決議に對する一種反駁の意見披瀝と見るも不當ではなからう。然るに我等は不幸にして同氏のこの所論に對して肯定し得ざる處が多い、以下我等の考ふる處を記し、重ねて山成副總裁の御高敎を仰ぎ、かねて一般諸賢士の御叱正を忝うし得れば幸甚と考へ茲に禿筆を呵する所以である、敢て僭越を許されたい。

(二)

我等の所論を再記する前に先づ以つて山成副總裁の所論に對する我等の疑念を擧げる事としやう、同氏がインフレーションを以つて平和場裡に徒らに無用の紛亂を惹起せしむるもの、而して當面の目的たる大豆價暴落を原因とする現在の不況打開には、何等效果の見るべきものなしとせらるゝの理由は、我等の見る處にして過誤なしとすれば次の如き諸點に存在するものと信ずる。

通貨の膨脹政策の如きは國家の非常事態に對する異例の政策であつて萬止むを得ざる場合に於いてのみ之れを行ふべきもの、而して之が實施の結果は往々にして國民の經濟生活上に著しき悲慘事を惹起せしむるものなる事は過去の歷史が證明する處であり、之れが適例は世界大戰、特に大戰後に於ける露、佛、獨、伊等の貨幣價値の暴落と、物價の暴騰に於いて之れを見得る、然るに現在の不況と大戰後の交戰國の財政的、經濟的困憊疲弊とは種類及び程度を異にするものなれば、之れが打開策に就きても苦い經驗の記憶尙ほ新しきインフレーションを行ふが如きは無謀とすべく他に適當な方策の存在すべきは疑ひなき所であらう。

次に山成氏はいふ、元來インフレーションによる物價騰貴は工業生產品においては著しきもの有り得べしとは云へ、農業生產品においては必ずしも然りとはなし得ざるもので、兩生產品の種類性質及び生產過程の差異に由つて然らざるを得ないものである、農業生產品の價格は依然として低位を保つのに、他方工業生產品のみ價格の騰貴を來すが如きは、救濟の對象たる農民の生活をして益困窮に陷らしむるの矛盾を來さゞるを得ない、現にインフレーションに由つても生糸の市價に騰貴を齎す事を得ず、又米價の吊り上げ策としてのインフレーションも其の目的を達し得ないものではなかつたか、更に滿洲國は農業を以て國家成立の基本となすもので日本の如く農工商鼎立するものではない。されば日本の現在の景氣一般にインフレ景氣といふが、此の如きは決して農業國たる滿洲では見るを得ないものである。

滿洲國には建國以來盛んに日本資本が移入せられ、事實上暗默裡にインフレーションが行はれつゝありと云ふことも不可ではないが、更に人爲的に通貨の膨脹を計らうとしても、其の對象となるべき工業の種類がなく且つ救濟すべき失業者も皆無の狀態といはねばならぬ、また滿洲國幣の價値が高きに失し、爲めに外國資本の流入が不利となるとの議論あるも金銀の比率は大同元年七月の七六に對し康德元年一月の七四を比較するも決して銀價の著しき騰貴ありたりとはなし得ない。

これを要するに大豆生產者の救濟策、不況打開策はインフレーションに求むべきものではなく寧ろ他に適策の存在すべき筈であつて

(一)大豆需給の調節、大豆販賣の擴張、大豆利用方面の擴張
(二)農業會社組織の完備
(三)農業生產者に對し金融組合を組織し融資を圓滑充分ならしむる事

等を擧ぐべきであらう。

視察團五百名
中旬入滿
名古屋運輸事務所主催

【奉天特電七日發】今年旅行季節のトップを切つた名古屋運輸事務所主催の五百名より成る滿洲大視察團は二班に分れ臨時列車で十四、十六の兩日陸路安東より入滿蘇家屯經由大連に向ひ、更に十七、十九日の二回に大連出發來奉各方面を視察する筈である

埠頭四月到着貨
前年同期より五割强增

本年四月中に於ける滿鐵大連埠頭到着貨物總數は九千九百八十九車總噸數二十九萬六千八百十三噸にしてこれを前年同月に比すれば三千五百六十四車、十萬七千四百四噸の激增を示してゐる、なほ四月は既に南滿方面に於ては在貨薄なるため必要的に北滿貨物に期待がかけられ、滿洲中央銀行の農民救濟策實施と春耕期を直前に控へ農民の資金繰換へのため荷動き相當活況を呈するものと見られたが、これが却て先安見越の材料となりその上本月中旬に至り大豆の歐洲向輸出好轉の報に大連相場と逆鞘さへ生じ、出廻り少く埠頭到着貨物は期待以上には見られなかつた模樣である、次にこれを各線別に見れば北鐵線に於ては愈々國線の統制期に入りしため頽勢一方で月間僅かに三百五十一車の到着を見せたに過ぎず、之に反して拉濱線は益々その重要性を發揮し、濱北線よりの通過貨物を加へ前月の六五三車に比し實に二倍半の急增を見せた、平齊、京圖方面は社線と共に漸次在貨薄の期節に入りしもなほ相當の在貨を擁しながら前述の原因により期待に副はず、斯くて當埠頭到着は凡て調裡に越月を見るに至つた、各線別詳細左の如し(單位車)

各線別	數量
社線	四、五八四
奉吉線	九三二
京圖線	八〇九
拉濱線	五六一
濱北線	九四七
齊北線	八三五
平・齊線	五八四
奉山線(大鄭線)	九六
北鐵線	三三一
金福線	三〇一
合計	九、九八九

なほこれが發線別噸數を示せば左の如し(單位噸)

線別	本年四月	前年同月比
社線	[illegible]	[illegible]
他線(除北鐵線)	[illegible]	[illegible]
北鐵	九、八四三	△八六、六九九
社用品	七、九〇九	七、六四三
合計	二九六、八一三	一〇七、四〇四

錢鈔市場の
立會時間變更

大連錢鈔市場では五月十一日前場から九月三十日まで前場立會を現物午前八時四十五分から定期は午前九時に變更した

滿鐵の英貨債六百磅
現金償還準備

【東京特電八日發】明後年一月一日償還期限の到來する滿鐵發行英貨債六百萬ポンド(邦貨五千八百五十七萬八千圓)は時節柄借替困難な模樣で、政府は現金償還の準備をなし、出來るだけ爲替買入により外貨を調達する方針である、しかし、その際最も好都合なことはこの滿鐵英貨債のうち相當部分が邦人に買取られて內地に取寄せられてゐるので、その部分は外國爲替管理法により正金その他爲替銀行にこれを賣却せしめ事實上この部分については外貨調達を要せざるやう手段を講ずることになつてゐる

支那政府結局
銀公司設立發表

【上海特電八日發】南京來電に依れば國民政府は日本の好意的警告を顧みず中國銀公司設立の旨發表した

滿鐵傍系
滿支人に開放

【東京特電八日發】滿鐵傍系會社株式開放は日本人のみならず日滿支經濟提携に資すべく滿支人に關係ある會社は滿支人にも開放する方針に大體一致せる模樣である

無謀な膨脹は
不測の禍根を招來する
通貨膨脹論に一當局の反駁

特產暴落、農民救濟對策として日滿實業協會及び一般當業者から要望されてゐる通貨膨脹については過般山成滿洲中銀副總裁がその意圖なき旨を聲明、更に通貨膨脹の妥當ならざる所以を詳說したが、一部では輕度の通貨膨脹なら實行必ずしも不可能でないとの反駁論を試みるものあり、今や當業者はその適從に迷ふの現象をさへ呈して居るが右に對し滿洲國某當局は左の如き所見を吐露してゐる

建國以來日なほ淺き滿洲國が國家信用の確立した先進國と同樣通貨膨脹政策を實行することは未だ確立せざる國幣信用を益々惡化せしめ、幣制の將來に非常なる禍根を殘すので斷乎として反對する、或一部からは通貨を膨脹しても對外爲替は平價切下げ程度に止まり、國內の物資は平價切下げ以上に昂騰するので有益無害であるとの意見が出てゐたが、國家信用の確立してゐない國の對外爲替が、先進國と同樣に行かないことは想像に餘りあることだ、而して滿洲國は政府方面で各種の新施設を行つてゐる許りでなく、鐵道敷設、國道修築、市街建設、特殊產業會社の創立等で可成り資金の流通が行はれて居り、更に日本方面からも少なからぬ資金が流入してゐるので、他の孰れの國に比するも資金の流通は潤澤であるといつてよい、又從來農民の使用してゐた小額舊紙幣は近く全部回收して國幣に統一することは、從來の貨幣に對比して價値が急激に高められたことゝなり、茲に貨幣高、物價安の因を爲してゐるから、經濟力の低い農民生活に適合する小額紙幣を發行することが急務だとの意見もあるが、これが對策としては目下奉天造幣廠に於て盛んに補助貨幣を鑄造して居り、これで舊紙幣を回收してゐるので、遠からず補助貨難は緩和されるであらう、補助貨幣を紙幣とすることは貨幣の神聖を冒瀆し破損或は滅失の爲め人民に損失を與ふるので、どこの國でも硬貨である、わが滿洲國としても補助貨幣は潤澤に供給しても小額紙幣を發行する意思は絕對にない

減、增資で更新の
奉天製麻會社
去月末東京で株主總會

奉天製麻會社は大正八年資本金三百萬圓(拂込百五十萬圓)で創立されたのであるが、同十二年火災のため資本金百五十萬圓(拂込二分一)に減資したるも、その後業績不振に陷り二百數十萬圓の負債を殘し、工場を閉鎖した儘今日に及んでゐるが、近時滿洲國の產業勃興の機運に際會したるを機とし同社債權團體の大物安田系と滿洲製麻系とにより之れが整理復活に折衝中のところ、漸くその成案を得たので四月三十日の同社定時株主總會において(東京における)重役の改選を行ひその面目を一新した、新任重役の顔觸れは

▲常務取締役井上輝夫(現滿洲製麻專務)▲取締役河路寅三(帝國製麻常務)東虎二郎(帝國堅紙社長)原安三郎(日本火藥專務)蒲澤安吉(帝麻技師長)▲監查役長谷川作次(三井營業部長)田邊輝雄(上海日華紡績社長)庵谷忱(奉天商議會頭)▲相談役山本条太郎

なほ同社更新內容は資本金百五十萬圓(拂込二分一)を七十五萬圓に減額し、舊株主關係を打切り、一面同社全財產を金百萬圓と評價し、負債二百餘萬圓を金九十二萬五千圓に讓步せしめた上、債權者側をして金四十二萬五千圓の增資を斷行し、舊株と合せて金五十萬圓(全額拂込濟)となし、茲に新舊重役の更迭を行ひ、一方殘り債務五十萬圓は低利の長期年賦償還となす事とし、一と先づ陣容を固めた上、更に相當の流通資金を要する關係上資本金二百五十萬圓に增資し經營は現滿洲製麻並に三井物產の統制ある協調の下に製品の販賣方法は大連市場を中心とする計畫である、而して增資二百萬圓(四萬株)は近日斷行の豫定であるが、增資株は殆ど賛成人に割當て公募は約一萬株內外とみられてゐる

黄塵

◇…上海のバタフィールド・エンド・スハイヤが揚子江貿易に見切りをつけて滿洲國へ轉向の計畫をしてるといふ、あの廣大なヒンター・ランドと多年築いた商圈より離れて滿洲國へ轉ずるなどは一寸想像しかねることだが、事實とすれば、近時外商がいかに新興滿洲國を目差して腕を扼して居るかゞ判る。

◇…それにしても、これ等に對する滿洲國の態度はどうかと見ると格別邪魔をしさうもないが、さりとて積極的に歡迎しさうな氣色も見せない、結局善隣日本への氣兼が原因であらうが、もともと王道樂土の看板を揭げてるのだ、これを望んでやつて來る外商達にも可及的の便宜を與へてやるこそ所謂王道精神の發露ではないか。

◇…炭礦會社が出來る採金會社も近く出來る、かくて統制會社の計畫は着々實現するが、自由企業の方は兎角逡巡勝だ從つて、これによる內地資本の流入が徐々として振はない、關係當局の考察を要する重要案件である。

株式現物團創立

大連五品取引所の株式取引人有志において計畫中であつた株式現物團は四日創立總會を開きいよいよ成立し公社債株式の引受並に募集に從事することになつたが現物團の顔觸れ左の如し

瀨川、柏原、美好、石橋、白川、笠間、篠田、岡村、鵜邊、水越、岡崎

市場電報(八日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊 一九片一六分一
同 先物 一九片八分一
紐育銀塊 四三仙二分一
孟買銀塊 五三留比〇分〇
スチール 四四弗八分五
アナコンダ 一四弗二分一
英米爲替 五弗一〇仙八分三
米日爲替 三〇弗三七仙
米支爲替 三三弗八七仙

神戸日米

第一回 三〇弗一六分三
第二回 三〇弗一六分三
第三回 三〇弗一六分三

棉花

●米棉
現物 一一仙四五
五月 一一仙二〇
七月 一一仙三三
十月 一一仙四八
十二月 一一仙五九
一月 一一仙六〇
三月 一一仙六七

●印棉
ベンゴール 一三四留比
ブローチ 一五三留比

市況(八日)

特產　買氣旺盛に大豆昂騰

今朝の定期は大豆は北滿高に昂騰を辿り豆粕は强保合、豆油は現物買旺盛に强調、買氣ありて强調を呈した

◇定期前場(銀建)

▲大豆(昂騰)

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	一三二〇	一三二〇	一三二〇	一三四〇
六月末	一三五〇	一三八〇	一三五〇	一三八〇
七月末	一三九〇	一三六〇	一三六〇	一三六〇
八月末	一三六〇	一三六〇	一三六〇	一三六〇

豆

けさ大豆は北滿高と歐洲輸出筋の現物買手當旺盛に五錢乃至七錢方の昂騰を辿つた▲豆粕は人氣なく閑散ながら大豆に伴れて强保合を示し豆油は輸出筋の現物手當に强調を呈し▲高粱は邦商及びマバラ筋の買氣ありて强調を辿る▲歐洲筋の買氣擡頭して現物大豆は寶隆一〇〇、三井の一一〇の大口買あり、豐年、日清各二〇、油房五〇で三百車の手合があつた▲大豆は先高見越して思惑屋の活躍が最近目立つてきた、思惑の影を潛める場合は市場も從つて振はない

▲普通大豆 出來高 二百二十八車
九月末 三六〇 三六〇 三六〇 三六〇

▲豆粕(强保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	一二〇	一二〇	一二〇	一二〇
七月限	一二〇	一二〇	一二〇	一二〇

出來高 一萬七千枚

▲豆油(强調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	八〇	八〇	八〇	八〇
六月限	八〇	八〇	八〇	八〇
七月限	八〇	八〇	八〇	八〇
八月限	八〇	八〇	八〇	八〇
九月限	八〇	八〇	八〇	八〇

出來高 一萬五千箱

▲高粱(强調)單位厘

豆油 出來高 三千箱 八八五
高粱 出來高 五車 一七二〇
包米 出來高 五車 二一〇〇
豆粕生產高(八日) 一〇七、〇〇〇枚

定期喰合高(七日)

		前日對比較
大豆	三一〇八車	[illegible]
高粱	一〇八五車	[illegible]
豆粕	四二六八千枚	△三一千
豆油	二四六五百箱	五五百箱

株

大阪定期は諸株共四五十錢高の强保合、東京短期の新東、日產も小綻りを入れ▲當市も內地株は小堅い商狀であつたが地場株はいづれも閑散裡の保合であつた▲內地市場も依然として不透明な商狀の連續である▲崩れさうで下滿り、さりとて氣直りさうな氣配も全然なく全く賴りのない相場振りである▲何等か刺戟材料が出ない限り當分平凡な市況の連續であらう▲中堅取引人を網羅して株式現物團が生まれた、折角健全な發展を祈つて置く

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	一五三〇	一五三〇	一五三〇	一五三〇
六月末	一六九〇	一六九〇	一六九〇	一六九〇
七月末	一八一〇	一八一〇	一八〇〇	一八〇〇
八月末	一八四〇	一八四〇	一八〇〇	一八〇〇

銀

海外銀塊は紐育の八分五高を首め倫敦孟買共一齊高を示し▲上海標金も七八元安に寄つたがアト强調を辿り十元方高と昂騰を入れ▲當市鈔票も一圓一、二十錢方低落し先物も軟弱に生まれた▲標金安は米國大統領と銀ブロック連との會見が延期されたとの入報あり▲再び銀の吊上策に對する期待薄となつたゝめとみられてゐる▲大統領と銀人との會見において早晩何等か妥協點は發見せらるであらうが當分は外電一つで一喜一憂の相場を反覆することにならう

錢鈔　上海標金高で鈔票低落

海外情報は倫敦現物銀塊十六分一高、先物四分一高、紐育銀塊八分五高、孟買銀塊八分五高、米支爲替ロス一仙八分五安、米英二仙高、米日同事、滙申九十七元三〇、滙烟九六元五〇、大洋〇〇、滙水百七圓臺、上海標金は七八元安に寄つたがアト强調を辿り十元方高と引締り當市鈔票も一圓一、二十錢安と低落した

◇定期前場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	一〇九七〇	一一〇一〇	一〇九五〇	[illegible]
遠期	一〇九九〇	一一〇三〇	一〇九五〇	[illegible]

出來高(期近 四百四十七萬圓／遠期 七百八十四萬圓)

◇現物前場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	一〇五〇〇	一四三三	[illegible]
十時	一〇五七〇	一四三五	[illegible]
十一時	一〇五四〇	一四三三	[illegible]
十一時半	一〇六〇	一四三〇	[illegible]

出來高(銀對金百三十四萬四千圓／銀對洋一萬八千圓)

上海爲替情報

【上海八日發】紐育銀塊は期待通り上り標金は安値利喰氣構への所へ大統領と銀ブロックとの會見延期の入電あり爲め標金下寄後忽ち買はれて急騰し成昌胖の利喰買さ北方筋の圓金買進みありて一段伸びる、後買物一服落付く

上海標金
寄値 一〇一四弗
高値 一〇三四弗二
安値 一〇一三弗
止値 一〇二九弗二

商品　綿糸保合

●麻袋 産地は纖八分一安、青島同事、日印爲替不變と弱保合を傳へ地場鈔票は小緩みにて當市は安値には買氣潜在するも突込んで賣向ふ筋も無く氣配小綻りに見送る引際現物三十六錢三厘、當限三十六錢二厘、六月物三十六錢四厘、七月限三十六錢五厘、八、九月物三十六錢七厘、十月物三十六錢八厘見當であつた

●綿糸 米棉現物二十五ポイント先限二十五ポイント乃至二十七ポイント高と反撥を入れ印棉同事米日爲替不變、大阪三品は强材料にも拘らず氣乘らず當市も內地市場の不活潑を入れ保合に大引

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十月限	一九六五	一〇

出來高 十梱

株式　新東株强保合　五品變らず

北濱定期の前場寄は大株五十錢高、鐘紡四十錢高、大新六十錢高、新一圓十錢高、引は鐘紡のみ三十錢高、他は三十錢乃至六十錢高の保合、東京短期の新東は五十錢高、日產九十錢高と寄り、引保合れ當市の五品、錢鈔保合、新圓高、日產四十錢高に大引した

滿鐵株(强保合)

	出來高
滿鐵舊株	六十八圓三十錢
大阪短期	[illegible]
滿鐵新株	[illegible]
東京短期	出來不申

爲替相場

鮮銀
倫敦向電賣(一圓) 一志二片八分一
紐育向電賣(金百圓) 四〇弗八分一
同 上海電賣(百兆) 一〇八圓〇〇
日本向電賣(銀百圓) 九七圓三〇
同 去日拂買(同) 一〇四圓五〇
同 一二〇圓五〇

奥地相場

錢鈔
奉天 金票對現物 五、七〇〇
國幣對現物(奉天) 一〇四、五〇
國幣對現物(奉天) 一〇四、五〇
國幣 金票對先物 九五〇、七〇〇
開原國幣對金現物 一〇四、五〇
新京國幣對金現物 一〇四、八〇
哈國幣對金票現物 一〇四、七〇
安東鎭平銀當限 [illegible]

特產

▲大豆

	寄付	大引
哈爾濱 五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]

▲小麥

	寄付	大引
哈爾濱 五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
發行人 鈴木 昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
發行所 大連市 滿洲日報社

日英通商戰
輸入割當制の强行今や必至の勢ひ
自治領以外の版圖動員 英の防衛陣固し

【東京特電八日發】某所着報によれば英國の輸入割當制實施は愈々日英通商戰の開始か否かの疑雲を捲き起し、その禁止的割當制の實施は之により日英通商交渉の開始を促進せんとする作戰だと見られてゐるが、英國政府は日本の態度如何によつては

一、英國本國については綿製品も關税諮問委員會に於いて研究中なるを以てその決定を俟つて關税引上げを行ふ（日本と佛、伊は同等に待遇）

二、植民地についても綿製品、人絹以外の自轉車、靴、セメントその他の商品についても順次日本品への對策を講ずる事

三、來る十六日を以て日英條約が效力を喪ふ、西アフリカのニヂリア、シエラレオン、ゴールドコースト、ガンビアについては條約失效と同時に高率關税と割當制の二重の桎梏を設けて日本品輸入を阻止する事

四、自治領は主權を有する關係上强制出來ないから自發的に割當制その他の日本品對策を講ぜしむる事

以上の數段構へを以て對日工作を順次的に行ひ日本との交渉を有利に誘導せんとするものの如く特に綿製品、人絹以外の商品に如何なる對策が講ぜられるか注目される

ソ聯邦側なほ滿洲國案に反對
斡旋は討議を重ねてから 北鐵中間會商再開

【東京八日發國通】北鐵交渉再開後ソ側は本國に請訓中であつたが、右回訓は七日到着したので九日午後一時より第二次中間會商を開始することゝなつた

【東京八日發國通】北鐵交渉に就ては蘇聯側は政府の回訓を得て七日ユレニエフ大使は廣田外相を訪問し過日の滿洲國の提案に對しては蘇聯側は到底承服し得ないから斡旋の勞を執られたき旨述ぶるところあつたが廣田外相としては蘇聯側に滿洲國案に關しいふべきことあらば先づ滿洲國側に話すべき旨慫慂した結果八日蘇滿兩者の打合せで九日午後一時より外務次官々舍にて會議を續行することになつた、仍つて九日から實質的討論が行はれることになるが 蘇側は滿洲國案に全體的に反對で滿洲國案を討議の議題にすることさへ欲しない意向であるから前途なほ波瀾を免れないもの、如く、外務當局も暫く蘇滿兩者をして充分議論を戰はせた上でなければ斡旋その他の處措には出てない模樣である

特使宮殿下御渡滿
重要打合せ
林總裁、林陸相訪問

【東京八日發國通】十一日歸任する林滿鐵總裁は八日午前八時四十分陸相官邸に林陸相を訪問歸任の挨拶を述べた後、秩父宮殿下御渡滿に關する打合せを行つた上更に滿鐵の實状、滿洲產業開發につき滿鐵の方針を説明し意見交換の後午前九時三十分辭去した

六月上旬
ご御内定
特使宮御發途

【東京八日發國通】秩父特使宮殿下御坐乘の光榮に浴する足柄艦は既に七日演習地より歸港し目下三菱長崎造船所で改裝中である御坐乘の區間は下關大連間である、なほ御出發は六月上旬と御內定、御滯滿期間は一週間から十日間の御豫定である

地方長官
御召し

【東京八日發國通】天皇陛下には本日正午豐明殿に地方長官を召され午餐會を催された後千種間で各地方長官よりそれぞれ各地方の實情を約二時間に亙り御聽取遊ばされた、一同は陛下が民草の上に垂れさせ給ふ深き御仁慈に感激した

供奉隨員內定

【東京八日發國通】特使宮殿下の供奉隨員につき柳川陸軍次官、吉田海軍々務局長、重光外務次官等が外務省で八日午前十一時協議の結果外務省より局部長級一名、課長級一名、陸軍より將官一名、佐官一名、尉官一名、海軍より將官一名、佐官一名を割當ることに內定した、右の外拓務省より奏任一名決定し宮內省と協議の上正式決定することになつた、外務省からは桑島局長陸軍よりは柳川次官、海軍よりは軍令部第三部長津田靜枝少將首席隨員に內定し、海軍少佐桑原重遠氏隨員に內定、拓務省からは秘書課長高山三平氏が內定した、宮內省からは首席隨員に式部長官林權助男が供奉することにこれ又內定してゐる

陸軍側隨員

【東京八日發國通】林陸相は八日午後官邸に柳川次官、松浦人事局長を招き特使宮殿下御渡滿遊ばさるゝに就いての陸軍側隨員につき協議の結果、參謀次長中將植田謙吉氏、軍事課長大佐山下奉文氏同課員秋永月三少佐の三氏に內定九日閑院參謀總長宮殿下の御內意を伺つた上正式決定することゝなつた

關東州 防空座談會
空襲用の爆彈と恐るべき偉力
數分間で火事百ケ所

滿洲日報主催の防空座談會は四月二十八日午後三時大連市ヤマトホテルに開催出席者及び座談の內容（速記による）次の通り（つゞき）

岩井少將 陸地と海との關係から凡そこの邊に大連があり旅順があるといふことは見當がつくと思ひますが、どうですかそれに一つの重要な建造物を狙ふとして來るならば却々分らぬと思ひますが、大連全體に對して脅威を與へる意味で來るならば燈火管制をしてもやつて來る時はやるのぢやないかと思ひます、それに燈火管制をして却つて見當をつけられるのぢやないんですか

枝原司令官 私は將來の航空戰といふものは特殊な建物を狙ふといふやうなことはしないと思ひます、敵の戰闘機の妨害を受けるから特殊な目標に爆彈を落さうとしても却々さう旨くはゆかない、やはり成るたけ澤山の爆彈を搭載して都市破壞に重點を置くと思ひます

細野局長 その爆彈のとですが、どういふ種類のものがあつて、どういふ慘害を呈するか斯ういふやうな具體的なことに關して一寸拜聽したいと思ひますが

北島大隊長 私が只今まで研究した點だけを申上げます、爆彈には普通の炸藥を詰めます爆彈とその他にまあ瓦斯彈、燒夷彈がありますが、普通の火藥を詰めた爆彈には一つの堅固な建造物を破壞する爆彈、人馬殺傷を目的とする爆彈の二種類あります、人馬殺傷の爆彈、それを目的としたものが多い、この爆彈は輕くしてあります、先づ十瓩、三十瓩、せいぜい五十瓩以下と思ひます、堅固なる建造物を破壞する爆彈にして二噸以下の……

……の仰しやつたやうに、二三十機がやつて來ることを豫期しなければならぬといふ話でありましたが、斯樣なことから觀察しますと、東京なんかは一擧に震災當時以上の損害を蒙ると思ひます、誠に恐るべき譯でありますからそれに對する周到なる施設及び眞劍なる市民の訓練、かういふことは非常に重要な事項と考へます

入江滿電專務 一寸御伺ひしますが建物の構造にもよりますが、大體最も强力な爆彈を投ぜられたと假定しまして、どの位の程度の損害を受けるのでありますか

堤參謀 五百キロ程度の爆彈で丸ビル程度のものでは地下室まで破壞される、まあかういふ程度であると私は記憶して居ります

入江專務 それでは結論として大連の建物は全部やられるといふことになりますな

北島大隊長 五十キロ爆彈で三階、百キロで四階、三百キロ、五百キロになると地下室まで完全にやられます

【出席諸氏】
▲旅順要塞司令官少將……、同參謀中佐堤不……、同司令部附少佐伴野……、同大尉光井一雄、同……賀猶一、同副官大尉……二、▲旅順重砲兵大……同大連出張所長大尉……佐北島驍子雄▲旅順……司令官中將枝原百合……參謀長大佐久保田久……參謀中佐安藤榮城、……長井武夫▲大連憲兵……中佐飯島滿治▲關東……課長安永登▲遞信局……加藤正美▲大連民政……影池辰雄、▲大連……

自治領は植民地でない
レーサム濠外相長崎着

【長崎特電八日發】日濠親善使節レーサム外相は夫人令孃その他隨員と共に八日午後一時五十分上海から入港の長崎丸で來朝長崎に第一歩を印した

【長崎八日發國通】日濠親善特使濠洲外相レーサム氏は夫人令孃同伴午後一時五十分入港の長崎丸で來着したが氏は當年五十七歳の紳士で特使の貫祿を見せながら船內で語る

かとの質問に對し、自治領に於ける貿易統制問題は純粹に自治領政府自身の問題で本國政府としては介入する權限がないと答へた

英國型紳士で特使の貫祿を見せながら船內で語る

蘭領印度支那、香港、上海を經て北支那を一巡し上海に出で同地から乘船今日本最初の寄港地長崎に着き日本訪問の積年の希望を達した譯だが甲板から眺めた海の色、山の姿、實に何とも云へぬ、日本に對する第一印象はこの優れた景色を見て愉快の一語に盡きる、來訪の目的は近年國際取引關係其他著しく接近して來た日本と濠洲が更に一段の親善を加へたいためで濠洲は最近日英經濟關係尖鋭化し兩國當局に折衝中と聞くが自治領は植民地と異り許された權限により本國の諒解の下に日本との圓滿關係を續けてゆくことは勿論である、滿洲問題もさかくの批評は差控へよう

と語り倉皇と上陸博覽會見物の上午後五時神戸に向つた

松平大使再請訓

【ロンドン七日發國通】松平大使の回答手交に先立ち七日下院に於けるランシマン商相の聲明となした結果諸般の事情が變つて來たので松平大使は日本政府の回答を英政府に提出することを中止し右の事態を詳細本省に報告して再訓令を仰いだ

英國政府憂慮す

【ロンドン七日發國通】ランシマン商相が七日の下院において松平大使よりの回答手交に先ち聲明を行つたことは或は日英政府會商の前途に陰影を投ずるものにあらずやと英國政府首腦部は憂慮してゐるもの、如くである

道徳的に非難
外務當局不快感表明

【東京八日發國通】ランシマン商相の英植民地の邦品輸入割當制實施に關する議會の聲明は公電はないが外務當局は左の如く觀察してゐる

一、三日附の覺書中にコロニアル・エムパイアーなる言葉あり、意味不明のため松平大使を通じ照會してゐるが日英折衝の基礎確定せぬうちに一方的に輸入制限の即時實施の要請聲明は頗る不快だ

一、情報に依ると植民地中香港、セイロン等で反對して居り我が貿易に直に影響ありと思はぬが今後英國側が最惠國條款に違反し我が貿易に損害を與へれば抗議又は反省を促す用意を有してゐる

一、昨年四月拔打的に西アフリカ通商條約の破棄を通告以來多年の友邦たる我が國に對し通商壓迫の政策を取るのは極めて不快で道徳的に非難せざるを得ない

自治領の事は知らぬ
ラ商相の答辯

【ロンドン七日發國通】ランシマン商相は七日下院に於ける對日覺書問題に關聯し自治領と協議した

人絹に增税

【東京特電八日發】某所着電によれば綿布製品人絹に關する日英間の協定交渉の門戸は今や完全に閉鎖される、殘るのは莫大小羊毛品雜貨等の商品に關する協定問題だけとなつたが、これら商品についても日英の交渉が旨く行かねば英政府は割當制を實施するだらうと云はれる、無論英國政府は日本政府の回答をまち交渉の餘地は殘してゐるもの、餘りこれには期待をせず寧ろ歐米諸國と提攜してある程度の對日協同戰線を張らうとひそかに畫策しつゝある情勢が見られ、英本國に輸入される絹物、人絹類に對する關税引上げはいよいよ近く發表されると云はれる

實力發動の外なきか
北支懸案解決のため 軍部諒解運動に乘らず

【東京特電八日發】南京政府は北支方面の懸案交渉を遷延するため蔣介石氏顧問諒湯助氏を上京せしめ坂西利八郎中將を賴つてわが軍部方面の諒解を求めんとしてゐるが、軍部側の意向では北支に於ける懸案解決は日支間停戰交渉成立後既に一年を經過するも何等解決を見ざる有樣で支那側が更にこの上同問題解決に遷延を計る如き時は如何なる方法によつて諒解を求むるも全然相手にせず場合によつては之等懸案の解決はやむを得ず實力を以て解決を計る外ないとしてゐる、從つて今後の支那の態度如何によつては同問題の解決は相當重大化する模樣である

日支關係好轉
列國の嫉視
對支投資へ食指動く

【上海特電八日發】列國は日支關係の著るしく好轉しつゝあるを嫉視し共同戰線を張つて一齊に對支投資を進めんとする形勢あり一方支那側も外債整理に誠意を示しその委員會を再び組織すると

支那外債整理委員會設立

【南京七日發國通】宋子文、孔祥熙兩氏は日米の舊債整理要求に對し、對策考究のため南昌において蔣介石氏と協議中だつたが、支那側の消息によればこの程財政部に外債整理委員會を設置し、外交部と連絡して舊外債の詳細なる研究を遂げたる後、各國の要求に應じて交渉を開始するの方針を確立し委員會の設立に着手した

文相居据り

【東京特電八日發】閣議散會後文部省內の內紛に關し齋藤首相は三土、南兩相と雜談的意見の交換をなし齋藤首相が當分兼攝文相で押進むことに決定した

總裁陸相訪問

【東京特電八日發】林滿鐵總裁は林陸相との懇談後陸相の談によれば過般永井拓相と會見せし顛末に言及し、同會見に於て未だ結論に到達しなかつたが、對滿恒久策樹立の急務なる認識に於ては全く一致したと述べ滿鐵の善處を强調したと

滿洲問題の意見交換
陸相外相と會見

【東京特電八日發】國防國策確立のため過般永井拓相と會見せる林陸相は八日の閣議散會後、首相官邸で廣田外相と會見し外相の抱藏する對米、對蘇、對支並に對滿外交に關する意向を聽取した上、陸相の見解を披瀝、滿鐵改組案に關聯する滿鐵附屬地行政權並に教育移管、治外法權撤廢等の問題にも觸れ種々懇談を重ねた

ゴム減產協定

【ロンドン七日發國通】四月十九日協定に到達した護謨減產契約實施に關する英佛印度オランダ及シヤム諸國政府相互間の協定は七日外務省に於て調印を了した

海軍將官異動

【東京八日發國通】海軍省艦政本部長を大將とし、中村良三大將を新部長に轉補せしめる事は既報の通りであるが、愈々十日附を以て左の如き將官級に劃期的の異動轉補が行はれる事に決定した、なほ軍事普及部委員長日比野少將は軍令部出仕となり、當分休養の上他に榮轉する模樣である

新	官	氏名
吳鎭守府司令長官		
補軍事參議官兼艦政本部長	海軍大將	中村良三
海軍次官	海軍中將	藤田尚德
補吳鎭守府司令長官		
艦政本部長兼將官會議員	海軍中將	杉政人
補軍令部出仕兼海軍省出仕		
軍需局長	海軍中將	石丸福作
補軍令部出仕兼海軍省出仕		
軍令部出仕兼海軍省出仕	海軍中將	長谷川清
任海軍次官		
機關學校長	海軍中將	小野寺怨
補軍需局長		
燃料廠長	海軍少將	上田宗重
補機關學校長		
廣島工廠長	海軍少將	豐田貞次郎
補艦政本部總務部長		
技術研究所科學研究部長兼技術會議員	海軍少將	山中政之
補燃料廠長		
軍令部出仕	海軍少將	坂野常善
補軍令部出仕兼海軍省出仕（軍事普及部委員長を命ず）		
軍令部出仕兼海軍省出仕（軍事普及部委員長）	海軍少將	日比野正治
免兼職		
艦政本部	海軍少將	山下兼滿
補廣島工廠長		

滿鐵監理官人選

【東京特電八日發】滿鐵監理官新制度の關東廳監理部官制は水谷文書課長、法制局その他に折衝促進中だが、官制發布と共に監理部長の任命を見る筈で人選問題のため今少しおくれる模樣で、部長を拓務省の局長から出すか關東廳內に求めるか又は他の方面から取るか詮議中

電々會社々債

【東京特電八日發】上京中の西田電々重役は目下關係各省と電々の社債發行の件につき折衝を重ねてゐるが數日中に大藏省の諒解を得た上具體的取極めをなす筈で社債引受け團とも之が下打合せ中である、電々社債發行については滿鐵の保證必要が傳へられたが、結局保證なしに發行せらるゝ模樣で唯條件において期限七年にならうといはれる、發行總額は八百萬圓と內定した

金相場崩落

【東京特電八日發】思惑熱の減退による取引の鎭靜で七日金市中相場買値十一圓九十錢（二十錢安）賣値十二圓四十錢（三十錢安）と崩落した

關東廳辭令（八日）

關東廳事務官 大和田彌一
關東廳巡查懲戒豫備委員を命ず
關東廳技師 小坂隆雄
產婆試驗主事を命ず
看護婦試驗主事を命ず
關東廳事務官 山口倭太郎
關東廳巡查懲戒豫備委員を免ず
產婆試驗主事を免ず
看護婦試驗主事を免ず

本紙夕刊共十六頁

"御覧の通りの始末" 發荷主側に警告

破損、拔荷問題の對策

【安東】滿鐵の鐵道貨物、小荷物の包裝破損さ拔荷の增加で一般荷受人の滿鐵に對する非難が最近特に多くなつたが曾ても報道したやうにその原因さ責任は殆ご全部發荷主側にある、卽ち發荷主の大部分は鐵道運賃を減ずるため丈夫で從つて目方のかゝる荷造りを嫌ふので荷造りはお粗末脆弱なものが大部を占めてゐる、安東驛では通關のため貨物は全部一應卸すので包裝破損さ品不足の苦情の矢面に立つてゐるが原因を調べて見れば前述の如くその責任は全く荷送人が負ふべきものであることが明かとなつた　安東驛通過小荷物は一日平均約七百個であるが包裝の破損したものが約三割を占め滿鐵規定の荷造標準に違反したものは總數の六割強に達してゐる　そこで奉天鐵道事務所では今月の七日から十日間仲繼驛さ着驛で破損小荷物さ大荷物の寫眞を撮り詳細な說明を付けて發荷主に警告することになつたがこれに先だち安東驛は最近一週間に亘つて荷造情況を詳細調査し破損の甚だしいものを寫眞に撮り奉天鐵道事務所に報告した（寫眞はボロ／＼に壞れた小荷物の荷造り）

凋落し行く四平街 挽回策に乗り出す

滿鐵その他に請願書

【四平街】取引所並に信託會社、四洮局等の代表的經濟機關の喪失による四平街市の衰微に關しては振興期成會において鶴見、三ケ島、富田、桑尾、桂、伊藤、木藤、佐藤、上野の九氏を特別委員に擧げ各當局へ對して請願書を提出すべく曩日來材料の蒐集、立案を急ぎつゝあつたが此の程漸く脫稿したので七日右九委員の名によつて左記請願書を滿鐵本社へ提出した、なほ信託會社、關東廳、鐵路總局へもそれ／＼發送請願するところがあつた

今般關東廳の命に依り四平街取引所撤廢さ共に四平街取引所信託會社亦解散せらるゝこさゝなり剩へ四洮鐵路局は洮昂鐵路局さ合併して洮南へ移動する等の非運に遭遇せる吾が四平街は幾多代表的機關を失ひ寔に寂滅悲哀痛惜に堪へざるもの有之候、惟ふに四平街が爾來特產都市さして優越なる地步を占むることこゝに二十年內地朝鮮は勿論海外に涉り特產市場さして滿蒙開發の一助に資し今日の大をなせるものは是實に我が取引所並に信託會社が能くその機能を發揮し當市の經濟發達に盡瘁し來れる結果にして市民の之に負ふ所寔に大なるもの有之候然るに今回突如さして取引所並に信託會社の解散せられたるは吾が特產市場たる四平街の牙城將に潰えんさするものにして其の前途たるや暗憺寔に憂慮に堪へざるもの有之候

◇

茲に於て吾等市民相寄り相謀り時の大勢に順應すべく特產街に加ふるに地方產業の開發に都市の繁榮策を以てせんさし曩に四平街振興期成會を組織し公共施設の完備及市街繁榮の促進を期し以て之が挽回に精進致度着々其の實動に移りつゝ有之候然れ共之が實行には相當額の資金を要する所にして吾等市民の日夜焦慮罷在次第に御座候庶幾は右實狀御賢察の上特別の御詮議に預り吾が振興期成會の目的達成の爲め何分の御援助相願度從來貴社が信託會社へ投資せられ永年當市繁榮の爲御盡力被下候御懇情に甘へ茲に苦衷を披瀝して伏して奉懇願候

龍首山稀有の賑ひ

六日盛大な山開き

【鐵嶺】龍首山の山開きは六日午前十時より盛大に行はれたが當日は南風強く砂塵をまいて遊山日和さしては誠に遺憾であつたが遊覽者は頗る多く自動車公司は社員を總動員して遊覽者を輸送、山上には各種の模擬店、寶探し、登山競爭、大弓遠射會、三業組合選拔美形の手踊り等あり、さしもに廣き龍首山も人の波に埋まり少くも五千人以上の遊覽者さ見られ龍首山稀に見る人出で新京、奉天、開原等より數組の團體客もあり、遠く瀋海線、朝陽鎭から來た一團もあつた（寫眞は鎭江山の櫻）

滿洲國林政統一 當局に要望

木材組合聯合會總會

【安東】滿洲木材同業組合聯合會定期總會は七日午前十時から安東公會堂で開會、新京、間島、奉天、鞍山、敦化、ハルビン、安東各組合の代表者三十五名出席、田中關東廳農林課長、吉田關東軍交通監督部員、關屋前安東地方事務所長、八木採木公司理事長、瀨之口安東商議會頭等の來賓列席し伊藤理事長議長さなつて左の議案を審議した

一、全滿組合において出材消費量等の統計的調査機關設置の件（奉天提出）可決

二、木材輸送取扱作業改善方を滿鐵及總局に對し徹底的に要望の件（同上）可決、實行方法委員附託

三、滿洲國林政統一を當局に要望の件（敦化提案）同上

四、鴨綠江採木公司繼續に關する件（安東提出）同上

五、聯合會加入の地方各組合に鮮滿人加入の件（新京提出）撤回

六、聯合會吉林、黑龍江等奥地各方面の同業者を加入せしむるの件（新京提出）同上

七、滿洲木材同業組合聯合會を滿洲木材協會に改組するの件（新京提出）委員附託

八、滿洲木材組合聯合會所在地を新京に移轉する件（奉天提出）同上

九、聯合會定款變更に關する件（安東提出）同上

十、日滿間木材需給統制に關し關係要路に請願の件（安東提出）同上

十一、京圖線大同林業伐採許可證の公平なる分配に關する件（奉天提出）可決委員附託

十二、明月溝組合聯合會加入承認の件（間島提出）可決

十三、吉林木稅中山份重復徵收に關する件（同上）可決委員附託

十四、轉口稅に關する件（哈爾濱提出）可決

滿洲農業の機械化 まだ〳〵見込ない

在米日本人滿洲視察團の話

【奉天】在米日本人滿洲農業視察團一行七名は七日午後三時來奉したが石川淸團長は語る

三月上旬秩父丸で橫濱に上陸しそれから關東關西の大都市、名勝地を見物したが、カフエー、藥、化粧品の名が米國化して行き、ダンスが流行し女が髮をちゞらし口紅をつけマユに墨を塗るのを見るさ日本も亡び行く米國の尻を追ふ樣な氣がして非常に殘念である、米國の大建艦政策は軍事上よりも經濟的方面に重點が置かれてゐるさ云ふ可きだらう、戰爭々々さ騷ぐのは一部だけで米國の一般民衆は戰爭の事など殆んご考へて居ない、

又日本に歸つて自分が接した內地人も日米戰爭の事はあまり口にしなかつた、自分等が來滿した目的は米國に於ける機械化した大農場が滿洲でも經營出來るや否やさ云ふ事を視察する爲めである、自分の考へではもう少し滿洲國が文明化して支那人の生活が向上し勞働賃銀がもつさ騰貴しなければあの高價なトラクターやガソリンを使用したのではさても採算されないだらう、奉天には二泊するが其の間撫順へも行く豫定である、自分は十三年目に歸國したのだが大部分のものは三十年或ひは三十五年振りである

亂石山の記念碑除幕式

【鐵嶺】亂石山に於ける王以哲軍さ我が軍警隊の激戰地には既報の如く亂石山居住民發起さなり記念碑を建て、我軍警隊の功績を永へに遺す事さなり去る五日午後一時より盛大なる除幕式を擧行したが參列者は當時守備隊の指揮官たり現熱河省警備司令部顧問たる於保少佐を始めさして島本大佐、飛田警部補、井田警部補、遠藤部長等當時此の激戰に參加せる人達がハルビン旅順新京等各地より特に列席し土屋鐵嶺署長、縣長代理楠美副參事官以下日滿官民百數十名參列、盛大な擧式であつた　式は小坂神職の祝詞に次で亂石山驛長水谷末松氏によつて除幕され土屋署長、楠美副參事官の祝辭あり、約一時間で終了、更に記念碑の東方數米の地點に王以哲の部下にして此激戰に戰死せる敵兵の爲めに日本側に於て慰靈の碑が建てられ一同慰靈碑に參拜午後三時より亂石山神社境內に於て式宴を催ふした（寫眞記念碑、題字は土屋署長の揮毫）

紅梨マツ盛り 全村を擧げて一大

歡樂境と化した熊岳城

【熊岳城】花に圍まれた熊岳城全村、一時にパット名物紅梨の花が開いた。公園での花見、軒下での花見、河邊の辨當開き、草原での大氣焔ごこもこゝも

全くの花見デー、六日の溫泉場の賑ひはなほ一層で𥡴岡縣海外協會支部の家族會入湯、餘興に打ち興ずる子供連、公園の邊りからよろめき出るビール黨、さうかさ思へばホテルの廣間に陣取つて飲めや歌への大騷ぎ、郵便局家族連の梨山上り、眞にまる一日ごつたかへした大賑ひ、オール熊岳城は眞に一大歡樂境さ化した

明けて七日は花曇り、午後から遂に雨さ變つたがさすが豪の者揃ひの九州三州人會は雨の杉本農園に陣取り窓越しの花見さ洒落て夜更け迄オイドンが天下を謳しお國なまりの丸出しで大はしやぎであつた

觀櫻團列車歸る

營口からの五百人 花の旅大に春の行樂

【營口】旅順の花見々々さ憧れてゐた五日この日營口驛では長谷川驛長始め助役驛員達は朝から準備に大童の體で列車の手入れやら裝飾で轉手古舞の大多忙出發の時刻前さなれば詰めかける人々は列車の中へさ吸ひ込まれ定刻午後十一時五十分さなるや爆竹の音に送られて五百に近い人を乘せて列車は徐々に辷り出す途中車中で早くも酒瓶の口金を外してそろ〳〵さメートルを上げ奇聲を出して唄ふさいふ有樣、花見ぬ先から花見氣分滿溢した、午前七時大連着小憩の後再び列車はゴーバック九時二十分旅順に着いた

此の日花の旅順は花か人かさ疑ふ計りの人出次から次きさ繰り出す團體は滿日本社の主催觀櫻並びに內地よりの見學團、營口團體は主催驛員の盡力にバス或は馬車に分乘して大正公園に着き一大園遊會を催された、沿道の兩側に移植された櫻は今を盛りさ咲き亂れ道行く人々の肩を掠め馥郁たる花の香は邊りに充滿して宛然花の天國を彷彿せしめ思はず讚美の聲を洩らすこの日朝來ごんよりさ花曇りの天候は十一時頃よりさう〳〵泣き出したが花見に浮かれた人々こんな事位は御構ひなしに跳る踊るの大騷ぎであつた

午後になつて本降りさなつたのでさすが堪へがたくうらめし相に空を眺めながら餘儀なく折角の催しも花も泣き人も泣く雨の花見風景を現出した午時二時再び列車は大連に引返しやがて雨も晴れて嘘の樣な好天氣、旅館で雨に惱まされた人々今度こそは惜春行樂を滿喫せんものさ大連市中各所に散策自由行動に發車前までゆつくりさ遊び大連に五時間を過ごした團員は午後九時半頃大體揃ひ定刻十時列車は驛を放れ營口に向ひ七日午前五時十分何の故障もなく無事歸營した

身賣りする女優

困窮し果てた朝鮮劇團 撫順で遂に解散

【撫順】この頃鐵嶺方面から流れ込んで來た朝鮮劇團の一行が二十五日から撫順歡樂園で芝居をうつたがあたりが惡く宿泊料にも窮するに至つたので最早再巢の見込みもたゝず遂にこの一座を解散することになつたが一座の女優の中には行くべき目當てなく旅費にも窮し四名のものは奉天に身賣りしようさしてゐるので春に背く一聯の哀話さして各方面の同情を惹いてゐる

奉天 公費徵收成績

未徵收筆頭は花街關係

【奉天】奉天地方事務所における昭和八年度公費徵收成績は次の通りである、先づ賦課金は

戶數割	二二一、四一七、三九
雜種割	一四四、八七五、一九
手數料	九三、七五五、九五
合計	四六〇、〇四八、五三

これに對し徵收額は

戶數割	一六一、八七一、一〇
雜種割	一〇六、二四三、六七
手數料	九二、九三七、八〇
合計	三四一、〇五二、五七

免除又は缺損額

戶數割	一一、五三〇、三九
雜種割	三、九二七、三四
手數料	二二、〇〇
合計	一五、四七九、七三

徵收未濟額は

戶數割	四八、〇一五、九〇
雜種割	三四、七〇四、一八
手數料	七九六、一五
合計	八三、五一六、二三

であり、徵收未濟額の筆頭は雜種一七圓〇五錢であるが戶別割は別さして雜種割、手數料において徵收未濟の筆頭はいづれも花街關係費であるのも面白い現象である

責任者の處分 なるべく寬大に

豐明少年の死と一般の希望

【鐵嶺】既報軍馬に振落されて死亡した鐵嶺神社神職太田銳男氏長男豐明君に對しては各方面から非常に同情を寄せられ、殊に太田神職は公用の爲め四洮線の奥地に出張中であり妻女は病臥中さて一入一般の同情をそゝつてゐる、守備隊でも照井隊長以下衷心哀悼の意を表するさ共に責任者に對する處置を考究中であるが少年の親や近親者達は子供の爲めに軍部に責任者を出すことに恐縮し只管に處置の寬大ならんことを切望し特に照井隊長に對しても寬大なる處置に出でられん事を請願してゐる　今回の慘事は一般子を持つ親達に對して多大の衝動を與へ愛兒に對してはそれ〳〵訓戒が與へられた事さ思ふが元來滿洲の馬は內地の馬に比して極めて從順であり子供達が側に寄り戲れても何等危害を加へず馬さ子供さいふ問題に對しては內地程に關心を持たれてゐないやうであるが馬である以上何時狂奔するやも知れず今回の慘事を後者の戒めさして子を持つ親達の充分なる注意が望ましい

葬儀執行

しめやかに 八日午後から

【鐵嶺】不慮の死を遂げた太田豐明少年に對しては各方面から同情を寄せられてゐるが太田神職も漸く八日未明出張先から歸鐵したので卽日午後四時より公園境內の林間において神式を以て葬儀が執行され會葬者頗る多く愛兒を喪つた太田氏夫妻の姿に對し會葬者特に子を持つ親達は同情の淚に咽んだ（寫眞は豐明君）

瓦房店守備隊で 長閑な花見の宴

日滿官民を招致して

【瓦房店】長閑な春二十六年の齡を誇る瓦房店守備隊の櫻も今や滿開で人を呼んでゐるのに、嚴しい營門には步哨が立つて「觀櫻罷りならぬ」さは市民も泣かうが折角咲いても咲き甲斐がないさ櫻も泣いてゐるこの市民さ櫻の氣分を汲んで同情した岩崎〇隊長は部下の兼れ日滿官民二百餘名を營庭將校集會所前に咲き亂れる櫻花の下に招待し六日午前十一時より觀櫻會を開催した

席定まるや岩崎〇隊長挨拶を述べ次に李縣長、伊藤公學校長の通譯で來賓を代表して感謝の辭を述べ次に廣瀨駒男氏所懷を述べて宴に移る、時々風に誘はれてヒラ〳〵さ散る櫻花波々さつがれたビールの泡の上に散る一片二片、朝日に香ふ山櫻の盃を擧げて守備隊の萬歲を三唱して武運の長久を祈りつゝ花見氣分を滿喫して午後二時退散した

警察の家族會

【瓦房店】瓦房店警察署の家族會は百花亂れ咲く旭日公園に於て六日午前十時より開催した、母國を離れて遠く異鄉の地に幾度か死線を越え妻も銃執り應戰治安の維持につさめ肉體的にも精心的にも苦痛を忍んで何時も緊張裡にある署員家族も今日ばかりは天下御免の安樂鄉今日は署員十八番の珍藝が百出する有樣で時の移るを知らず終日打ち寬いで心ゆくまで樂しみ午後四時頃櫻花にさよならさ別れをつけた

母子總出の 珍妙！子守競走

こども愛護運動會の盛況

【熊岳城】當地における乳幼兒愛護週間は既報プログラム通りに各催し共盛大に且つ有意義に終了したが其の最後の日たる八日の母の座談會を殘すのみで最も有意義な催したる七日の乳幼兒及び幼稚園の運動會は

折からの黃塵にもかゝはらず幼兒を背負ひ乳兒を抱へたママさん達數十名も同時に參加、定刻十時には來賓席を埋め元氣な明るい氣分に充ち滿ちた園兒を中心に五歲以下の乳幼兒、ママさん達の各競技に子供の世界が展開された

開會に先だち小島地方事務所長代理は開會の辭に乳幼兒愛護の重大性を說き、一方校長より妊產婦及び乳幼兒保育の心得なる小冊子の配布あり先づ園兒の旗取り競走に競技のトップは切られ一二年兒童の徒步競走、五歲以下の幼兒の林檎拾ひ、園兒の遊戲牛若丸、夕燒小燒、ママさん連のスプーンレース、一二年兒童の旗取競走、園兒の律動遊戲、僕は軍人、五歲以下幼兒の旗取、園兒の徒步等あごけなき愛兒の競技に拍手鳴りも止まず應援のママさん達も共に競技中の人さなり最後に母子總出の紅白子守競走中には一人で二人の手を引きいたはりながら駈け出す夫人さへありやんやの喝采裡に

非常の興味と親愛の情を起さしめ今日ばかりは子供の天下であつた、かくて最後に小島氏の音頭により校庭も割れんばかりの幼兒の意氣に、熊岳城こども萬歲を三唱し盛會裡に解散した

兒童愛護の 應募標語

【熊岳城】乳幼兒愛護週間中第二の主なる催しさして豫て募集中であつた育兒に就いての標語は七日正午を以つて締切られたが應募總數小學兒童の分百四十八點一般居住民の分百五十一點で合計二千九十九點中午後一時より地方事務所會議室にて審査委員及び滿日、大連兩新聞記者立會の上嚴密なる審査の結果子供の中より七點、一般より九點を選出育兒座談會の席上に於て之れを發表し賞品を授與する事さなつた因に入選標語左の如し

小學兒童の分

△強く正しくにこやかに　尋四　谷　敏子

△心はまつすぐからだは丈夫に　尋六　森川　固

△強く正しく愛らしく　尋五　酒見　知之

△いたはれ〳〵我が愛兒親は子供の犧牲者だ　尋六　久保原時子

△愛せよ乳兒育てよ幼兒　尋五　……

△國のため成るも成らぬも育て方　高二　森川　浩吉

△丈夫に無邪氣にすく〳〵さ　尋五　平尾　……

一般應募の分

△國を思へば愛兒から　滿鐵　佐藤　常作

△強く正しく朗らかに　地方　谷　さみ子

△泣かせ泣かすな幼兒の爲めに　地方　形田　恒

△親の愛もて正しく強く　滿鐵　高橋　新吾

△育てよ愛兒強く明るく　滿鐵　三浦ミカノ

△うぬぼれ育ては家庭の恥辱　地方　杉本　菅子

△強く育てゝ國家の奉公　滿鐵　高橋ミツヱ

△賢母は常に吾が子を知る　地方　谷村　正三

△二葉を虫に喰はすな歪ますな　地方　森川　忠雄

四平街鄉軍分會 事務所建築資金

【四平街】四平街在鄉軍人分會の事務所建設は既報の如く四千圓の豫算を以て警察署前百坪の敷地に平家建事務所並に兵器庫を建設することに決し、不足額である千五百圓は曩に關東廳の許可を得市中側より寄附を仰ぐべく計畫が樹てられてゐたが募集方法其他につき具體的打合會議を三日午後七時より地方事務所會議室に於いて開催した、役員二十餘名出席して種々熟議の結果左記委員長委員を擧げ八日より募集に決定した

（委員長）佐藤分會長（委員）櫻井理事（同）岩井班長（同）馬場班長

鞍山鄉軍武道入賞者

【鞍山】六日朝日山忠魂碑前に於いて行はれた鞍山鄉軍分會軍刀術並に銃劍術の入賞者は左の通りで久留島分會長より夫々賞品賞狀を授與された

銃劍術優勝班　一等鐵西班、二等採鑛班

個人優勝者

▲軍刀術一等今津、二等安崎、三等大串、四等勢戶口、五等原

▲銃劍術一等熊谷、二等堀之內、三等矢野

鮫島通譯官 結婚披露宴

【瓦房店】復縣公署通譯官鮫島國三氏は荒川參事官、丸目地方委員議長兩夫妻の媒妁に依り丸山敏子孃さ婚約整ひ六日の吉日瓦房店神社に於て神の前に鴛鴦の契り仲睦じき誓ひをたて目出度三三九度の盃を交し午後六時より日滿官民八十餘名を市民俱樂部に招待盛大なる披露宴を張つた

會と催し

◇鞍山で兩氏の送別會　新任大石橋地方事務所長松田進氏、同瓦房店地方事務所地方係長島瀨久一郞兩氏のため七日午後六時半より鞍山柳町橘屋で

◇鞍中創立記念式　十五日午前九時より講堂に於て記念式並に校友會總會を開催の筈

沿線往來

▲山口倭太郞氏（新任金州民政署長）七日午前十時家族同伴自動車で旅順發赴任

▲大和田彌一氏（新任關東廳保安課長）七日午前十一時自動車で旅順着、着任

▲小坂隆郞氏（新任關東廳衛生課長）十四日入港うらる丸で着任の豫定

▲片桐壽八氏（新任營口電報局長）五日旅順より營口着任

▲淸水憲兵曹長（營口憲兵分隊服務班長）五日安東より營口着、着任

▲陸大戰史研究旅行團七十二名廣瀨中將に引率され七日午後四時鞍山着、八日昭和製鋼所見學首山、橘山を視察北上

▲關屋新任奉天地方事務所長　八日午前七時發列車で一應赴任、十二日歸安、十六日頃家族を引纏めて赴奉の筈

▲島一郞氏（新任安東地方事務所長）十二日關屋氏さ同車着任の筈

仏子兒

豪古人の練習生五名乃至十名、種馬二、種牛五、種豚五、緬羊三十頭を置いて飼畜類の改良を謀ること、又消費組合を設けて生活を助け、更に交易所をも設置して販賣の統制を謀り、右兩機關を官營さすることゝ。

◇

興安總署で決定された蒙古經濟振興策は各旗に種畜所を設け、日本人獸醫一名、

◇

この五月、モスクワに支那繪畫展覽會が催されることになり、支那近代の名畫傑作三百五十餘點が既に運ばれた。事務長は徐悲鴻氏

◇

四萬餘のルンペンに困つてゐるハルビン市では、かれて其救濟法を考慮中のところ、新農場開設案を決定、その具體化に急いでゐる

◇

三年以上十五年以下の囚人を西北に大量輸出して、開墾に利用しやうといふ支那司法部多年の懸案が、また〳〵蒸返され始めた。年々罪人の激增にひきかへ、收容經費はちつさも增額しないのが其理由だそうである。

◇

密輸に手を燒き、滿洲國では、山海關の稅關分所を葫蘆島に設くることに決定。

◇

支那の國立北平大學の教授―現在總數二百十七名―を留學國別にするさ、アメリカ五四、日本三一、フランス一四、ドイツ一三、イギリス一〇又その原籍別をみるさ江蘇、浙江の二省が斷然首位を占め滿洲出身は、オンリー三名。

噂

◆近頃話題の一つ。應接間セット、訪問着、モーニング、銘仙夜具一組その他總額五萬圓◆三萬七千餘名當選といふ『どりこの』の懸賞だ。正に買ふなら今

南蠻彩船 (124)

鈴木氏亨作
布施長春畫

枯野の誘惑（六）

女は、素足に尻切草履を穿いてゐた。

これは、ぼろ〳〵で、穿いてゐると云ふだけ、裸足も同然だ。險しい急坂の礫道や、てんで人の足跡もない雜木林の中を掻き分けて行く彼女は、まるで猿のやうにすばしつこい。山で生れて山で育つたものでなければ、こんな鮮かな藝當は出來ない。これでよく蹉跌をしないものだと感心させられる。それでゐて足が雪のやうに白い。これは全く奇蹟だ。

女は、桃山小袖を着て、繩のやうに綯つた紅白の紐で、胸の下のあたりをぐる〳〵卷いてゐる。そして、漆のやうな頭髪を後のぼんのくごのところで、無雜作にまるめてゐる。

奈良の奥、吾山間に住つてゐる女としては、少し華美好みだ。

女も默つて行く——五右衛門も默つてついて行く。

ごの方角ともわからぬ。二里近くも歩いたらうか、南に展いた斜面の丘に、目印になるやうな松の大木の下へと行きついた。

そこの、掬ひ取つたやうな凹地を利用して、そこら邊りの雜木や青竹で出來た掘立小屋がある。女は、そこまで行くと、はじめて五右衛門を振り返つて微笑を湛へた。

「これが、わたしの家なんだよ」

見ると、山の中腹の、斜面になつてゐる、北風を除けた、春夏秋冬の眺望をほしいまゝにして、住心地の好ささうなところだ。

遙か、下の方には溪川が流れてゐると見え、幽かに水の音がして少しおだやかになつた、遠く夕立のやうな向ひ山の風の遠鳴りが、ねむくなりさうな小春日らしい諧調を作つてゐる。

——一體、この女はなんだらう？

五右衛門は、この住居を新に見るにつけ、それまでの女の態度や擧動を思ひ起すにつけ、また新しい疑問が小法師のやうに湧いて來た。

「お前さん、そんな牛みたいな顔をして突立つてゐたつて、曲がないぢやないの。さつさとお入り、取つて喰はうと云ふ相手もゐないのだから！」

五右衛門が、明方からの不思議な出來事に、全く度膽を拔かれて啞然として突立つて、無表情な顔をしてゐると、女はさう云つて肩を輕く打つたものだ。

五右衛門には、それがむづかゆいやうな、不氣味なやうな冷りとした氣持をさせた。

「いや、さんでもない。あまり附近の景色がいゝもんだから、見惚れてゐたのです」

「さあ、お入り」

女は、垂れ下つてゐる蓆を揚げて、つか〳〵と入つて行かうとした。が、何を思ひだしたのか、入るのをやめて、前方に、松や檜や樅が雜木に交つて、枯木立の繁つてゐる山裾を指しながら、

「お前さん、あの山の溪合が地獄谷だよ！」

「えッ、地獄谷？」

五右衛門は、はじめて喜色に輝いて、視線を指先の方へ移した。

さうだ地獄谷だ！——さつきから、なんだか見覺えがあると思つてゐたが、あれが地獄谷だつたのか？

かうなると、直ぐにも行きたくなる彼だつた。

「ほゝゝ……お前さん、行かうたつて行かせはしないよ。わたしの通力は、さうしてそんな生優しいもんぢやないんだからねえ。これだから若い人は困るよ！」

自分が若いくせに、かう云ふ口の聞きようだ。そして、さう云ふ時、女の眉のごかつに險しいものが浮ぶ。

女は笑ひながら小屋の中へ入つた。

五右衛門も、しようことなしに入つて行つた。

彼は、小屋の中に意外なものを見出して、おやッ！と思つた。

日本棋院春季大手合戰譜

五段　先　二段　田中不二男
二段　藤澤庫之助

制限時間各六時間（但し一分以內は切捨）

—【5】—

●一二一ほ　七　○一二二に　六
●一二三に十二　○一二四ろ　十(14分)
●一二五を　十(3分)　○一二六ろ　九
●一二七ぬ　九(1分)　○一二八を　九(2分)
●一二九ろ　三(1分)　○一三〇わ　十(1分)
●一三一ほ十七(24分)　○一三二ほ十八(10分)
●一三三へ十六　○一三四へ十八
●一三五そ十三(10分)　○一三六ろ　四(38分)
●一三七ぬ　四(2分)　○一三八ぬ　三(11分)
●一三九ろ　五(2分)　○一四〇を　三
●一四一ろ　二(1分)　○一四二を　五
●一四三ぬ　二(7分)　○一四四ろ　六
●一四五ぬ　六　○一四六ぬ　五
●一四七り十五(3分)　○一四八ち十七(3分)
●一四九に十五(2分)　○一五〇は十六(2分)

○四〇劫トル(よ十六)●一一七三目ツグ（所要時間累計白五時、黑五時四十八分）

對局者の言葉

（黑）百二十三が逃がす事の出來ない要點でこゝに白からノビられては大石の眼形が危くなります

（白）百二十四の手では實は百四十五からキリたい處ですが今キッても黑（ろ十二）を利かされてから黑に百二十八と備へてゐられてもつまりません、なほ百二十四の手で百三十八に打つたりするのは黑（ち二）と交換してもそれ迄の事で何にもならない、この方面、打つとすれば今も言つた百四十五からのキリで行かなくては—

（黑）百二十五、百二十七は白を百二十六とノビさせ重い形にして次の百二十八を絕對ならしめ、そこで百二十九の好點に向ふ意味でした、百二十九は勿論白百四十五黑百四十四と抱へるシチヨウのアタリをも兼ねたので怠つて今度百四十五から白にキラれてはたまりません

（黑）百三十五は百四十二にケイマしてゐる位でよかつたでせうか諸は白百三十六、百三十八とツケギラれる妙著をうつかりしました百四十五まで、やむを得ません

（黑）百四十七は白百四十八の手で（ぬ十五）に受け、つゞいて黑（ち十三）と利かせてから百四十八にノビる經過を期したのですが、輕卒でした—白百四十八とハネられては百四十七がさつぱりつまらない百四十七は打たずに直ちに百四十九以下に向ふべきだつた—

（白）百五十で（に十四）にアテると黑（に十七）白（ほ十六）黑百五十日（ほ十五）黑（ほ十四）白ツギの時黑（い十三）とオカれる手があつて窮する—即ち白（い十二）とツゲば黑（は十三）白（ろ十三）に次いで黑（ろ十四）白（い十四）黑（ろ十五）となります、其他、どう變化しても（い十二）にオカれてからは旨く行きませんこゝは百五十とツグ外ない處でした

戰の跡　◇黑百廿三の後に黑（ほ十）及び（へ十一）などが利く關係に注意すべきである、それで眼形がたしかめられる◇黑百二十五の處は省略しても白から（そ十二）にハシられた時黑は（そ六）とワタればいゝのだから、百二十五を急いで打つ必要はなかつたと言へやう◇白百五十を餘儀なしとする理由に就いて對局者の指摘してゐる黑（い十三）の手筋は往々適用される急所であり味ふべきであらう

「將棋」本日休載

ラヂオ

大連（JQAK 六五〇KC）五月九日

午前の部

一一・〇五（新京より）滿洲音樂（一）華容道（新京大觀樓）小平（伴奏）樂器、太鼓、（二）風雨歸宙（新京雙玉班）佩（伴奏）樂器八寶鼓

午後の部

五・三〇　英語講座（テキスト二二）第十二頁新聞英語の研究（その二）大連第二中學校片山篤郎

六・三〇　廣告祭の夕（一）挨拶大連新聞社長寶性確成（二）講演「廣告に就て」大連商業學校上村又一（三）新民謠とジャズ（イ）大連祭（堤秀二作詞、古關祐而作曲）獨唱丸山夢路、伴奏大連會館專屬山下ジャズバンド（ロ）ジャズ同山下ジャズバンド（四）合唱「廣告祭行進曲」（今永茂作詞、西村不二作曲）銀鈴少女會、指揮並伴奏西村不二（五）長唄「多摩川」唄杵屋佐一郎、三味線杵屋六紫、快樂小文（六）三曲と尺八（イ）六段の調三絃富森大檢校、箏岡田とめ子、尺八中山光山、同田中光童（ロ）尺八祝の調、一部中山光山、二部田中光童（ハ）尺八松前追分節、中山光山、田中光童（七）常磐津（イ）積戀雪關扉生醉の段、淨瑠璃小野申佐久、三味線常磐津二佐太夫、同ツレ常磐津正三津（ロ）乘合船惠方萬歲、同藤田淨瑠璃常磐津二佐太夫、同ツレ常磐津正惠、同小野申佐久、三味線常磐津正惠、同ツレ藤田セツ子、同成川せき子

一一・〇五（大連と同じ）

午後の部

一・〇〇　演藝（滿語）
五・〇〇　子供の時間（滿語）
五・三〇　講演（滿語）
六・二〇（新京より）滿語講座、高宮盛逸
六・四〇（新京より）日語講座、植松金枝
七・〇〇（京城と同じ）
七・五〇（京城と同じ）
九・〇〇　演藝（滿語）

奉天（MTBY 八九〇KC）五月九日

午前の部

京城（JODK 九〇〇KC）五月九日

午前の部

六・三〇（東京より）基礎英語講座（十四）岡倉由三郎

午後の部

〇・〇五（滿洲より）
二・〇〇　趣味講座「小唄・端唄俚謠の音樂史」（三）田中初夫
六・〇〇（名古屋より）童話劇「ほとゝぎすの兄弟」（テキスト二〇ページ）子供のレヴュー座
六・二〇（東京より）コドモの新聞　關谷五十二
六・二五（東京より）ことばの講座「文語と國語標準語と方言」東條操
七・三〇（名古屋より）「講演」宮本覺純
八・〇〇（京都より）鴨川をどり＝先斗町歌舞練場より中繼＝「美の國日本」中内蝶二作詞、（長唄）杵屋六左衛門、（常磐津）常磐津六字八、（洋樂）近藤十九二、（はやし）望田喜惣次作曲、先斗町藝妓連
八・五〇（東京より）新講談「批准交換芝罘談判」（その二）伊藤痴遊

ラヂオ相談

晝間の聽取不能

【問】私のは米國ベルエヤラジオ會社製二六型六球式ですが晝間大阪中央放送局からの放送が聲量が小さくて聽取不能です、何とか充分聽取できる方法はないものでせうか（旅順、堀四平）

【答】晝間は夜間に比し感度が非常に惡いですから、一般ラヂオ受信機で內地放送局を聽くのは無理です（電々會社・係）

風雨の日の雜音

【問】この頃のやうに强い風が吹きますと、ザラ〳〵ガラ〳〵といふ雜音がはいりますが、ドウいふわけでせうか。なほ雨の降るときは殊に感度が惡く不愉快でついスウヰッチを切る始末です。（大連・美和子）

【答】風が吹いて雜音が出るのはアンテナ（外部）の接續部分が接觸不良になつて居るからです曇天、雨天の日は一般に空電が多いのですが、アンテナの碍子に埃がついてゐると、雨の日は感度が鈍くなり雜音が出ます。（電々會社・係）

祝一萬號・三十周年記念

滋强飲料

カルピス

母の唄へる
伸びよ吾子
太れよ吾子
カルピス飲んで

成分
人體骨組織の中堅たるカルシウム。
胃腸内で病原菌を殺盡する乳酸。
活力を附與するヴイタミン。
醫組織を造る蛋白質。
元氣を回復する諸種の糖類。

顧問 理學博士 三宅驥一氏
製造元 カルピス製造株式會社
販賣所 百貨店・食料品店・酒店・藥店

お氣に召しますまの

樂しみがの時、處を選ばず得られる
ビクターの蓄音器とレコード!!

原音そのまゝの蓄音器
ビクトロラ
J一一五〇
金四十五圓

皆樣に推奬する―

レコード!

曲名	演奏	番號
さくら音頭	勝太郎 三島・徳山	五三〇〇四
大漁音頭	勝太郎 藤山・徳山	五三〇七七
祇園囃子 / 京音頭	勝太郎 / 三島一聲	五三〇四五
別れ煙草 / チエリオ!	藤山一郎 / 小林千代子	五三〇五三
空は青いぞ / 戀は窓の下で	藤山一郎 / 四家文子	五三〇三四
君いづこ / 夢によせて	小林千代子 / 田母澤ふみ子	五三〇三〇
白頭山ぶし / 滿洲節	市丸	五二九三五
黒潮越えりや / 波まくら	三島一聲 / 勝太郎	五二九三四

世界各國の一流藝術家が吹き込んだレコード!!

最寄りのビクター特約店でお求め下さい……

ビクターレコード

RA-46

赤箱 マツダランプ

一石二鳥

明かりの倍加にマツダランプをお使ひ下さい。最も明るいマツダランプは其の消費ワットに於ても最も經濟な電球です。多數御使用の場合は此の二重の利益が増加されます。

東京電氣株式會社 川崎市

井筒ポマード

優良品の大衆化
普及型瓶の出現
奉仕的廉價
壹個金三十錢

斷然!
僕はこれにきめた
品も……
匂ひも……
然も廉價……

お最寄の賣藥・小間物化粧品店でお求めを願ひます 若し品切の節は本舗へ御下命下さい

本舗 東京人形町 井筒

新興滿洲國の近勢

主要都市を結ぶ自動車網整備
王道光被の熱河省

王 道滿洲國の「王」から生れた鐵路總局のマーク……〃王道は鐵道から〃をモットーとして文化開發のための鐵道本來の使命に邁進しつゝある鐵路總局線中最古の歴史を有する現奉山線、時は淺春、記者は我社主催、總局後援の早廻り競走で草木芽ぐむ頃この遼西地區を貫き、渤海々岸を走る四二三・五粁を最短時間で走破した往時の北寧鐵路關外線……これが奉山線の前身であつた、光緒四年の設定に係る開平礦務局の運炭線として同五年に建設されたが、當時は鐵道とはいへ騾馬がゴトゴト曳いてゐる輕便鐵道であつて、唐胥鐵路といつて居た、後英人技師キンダーが之を標準廣軌にして自ら機關車を製作し光緒七年(明治十四年)にその開通を見たのである、これからが所謂北寧鐵道の起源なのである

その後李鴻章が軍事的關係から提唱して鐵路公司を設立して、株式募集に失敗し、各國に借款等々紆餘曲折、日清、日露兩役を經て日本が日露戰役中に敷設した軍用狹軌道六十粁の連絡が成り關內外同樣の標準廣軌に改築されて京奉鐵道と改稱された、幾多の犧牲を拂ひ皇軍の努力勇士の血で彩られた事變、滿洲國が中國より分離獨立し、建設の一途を目差して進んだとき、山海關—奉天、營口、大通、北票各支線が民國二十一年(昭和七年一月九日)から奉山鐵路となつて現鐵路總局の管下になつたのである

記 者は奉天、山海關を突破し罌粟の花咲き娘子軍亦罌粟と妍を競ふ秘境!、寶庫熱河への道北票支線一一二・六粁を北票站に進んだ、炭礦により知らるゝ北票は皇軍の熱河討伐後邦人の進出目覺しく急激な發展を見せてゐる、炭礦は一名を岳家溝炭礦といひ附近數箇所三義棧、岳家溝、興隆溝、尖山子、太吉營子、小札蘭營子等一帶に亘る炭坑の總稱である、前清二十年頃から土法を以て採掘され、民國年間に至つて當時の京奉鐵路局が開灤炭礦の補給礦として之に着目し民國四年頃から採炭計畫を樹て、附近の礦區を買收、資本金五百萬元で官商合辦の北票煤礦公司として民國十年に經營されるに至つた、本店を天津に置いて英人技師長の他數名の技師が駐在して從事して居たが、事變後炭礦に關する一切の資料書類等は隱匿されたり、天津に持ち去られて炭礦に關する確實な統計は判らないが、現在は滿洲國實業部の所管で調査が進められてゐる

炭 礦は南北兩礦の間に廣瀾な谷を形成し、東西二部に分たれ西部は凉水河流域に、東部は馬牛河流域に在る、炭層の數や長さは所によつて一定してゐないが、概して十層でありその內可採層は第三層(約五、六尺)第六層(一八、二〇尺)第九層(四、六尺)の三層である、炭質は下部夾炭層(侏羅紀)のものが最もよく燃燒炭に比して遜色がなくコークスの製造に適する、埋藏量は北平地質調査所の調査によると一億一千萬噸、滿鐵地質調査所では二億五千萬噸としてゐる、一日の採炭能力は約一千二百噸見當であり從來は撫順炭に追及し得ない粗惡炭とされてゐたが、最近では下層部上質のものが採掘選炭せられるに至つて工業炭としては撫順炭と混合してその短所が補ひ得られ、家庭燒房用とし適してゐる、奉山沿線に販路を持ち遠く天津、北平にも進出したが張學良が發展させた曾ての七十萬噸の往時を偲びつゝ年約十數萬噸を運び出して居る

北 票より四十粁、去る四月十一日夜記者が新鐵道建設以來の壯擧夜間突破を決行した至る朝陽間のバス線は熱河自動車網最初の苦心完成せる所である辛苦數ケ月道なき處に道を造り大凌河々床を橫切る國道、從事員は現に涙ぐましい奮闘を續けて居る、以下バス概況——

熱河において乘合自動車の運行が開始されたのは大同二年三月二十日北票、朝陽間(四十粁)が初めてゞあり、その後順次延長されて同年十二月二十五日には承德、圍場、赤峰間を結ぶ熱河主要都市相互間の自動車網を完成した、開業當初は滿洲國人の利用は少なく軍の關係者が大部分であつたが、日を經るに從ひ滿洲國人及び一般旅行者の利用增加し、殊に七月下旬承德に開通せる頃より一層增加し赤峰線、圍場線開通後は熱河交通の主體をなし國營自動車として名實共に熱河全省に渡り君臨し、日收千四百餘圓を算するに至つた、なほ近く開始計畫中の多倫林西、喜峰口の各自動車線が開通した曉は、滿蒙の新天地を開發し眞に王道樂土の建設の重大使命を全ふすることを得べく現在大型バス三十、小型十四、トラック三十の車輛を以てこれに當り營業所は現在のところ朝陽、北票、凌源、平泉、承德、赤峰、圍場の七ケ所であり、五日間にて全行程を連絡することが出來る

北票から總局のバスに乘り約二時間で朝陽に着く、朝陽は朝陽縣の中央に位し大凌河の左岸に在る、別名を三座塔といひ蒙古人は古爾班蘇巴爾罕(クルバンスハン)と呼んでゐる、千餘年前に建立せられた三塔があつたが、一塔は壞れ現在は南北三塔が殘つてゐる、往時蒙古民族によりて開拓せられ當初は土默特右翼旗の所領であつたが周時代には山戎の地となり、隋唐時代には地方行政の中心を置いて長城以北を統轄せしめた舊都である、現在の縣に民國元年になり熱河省の門戶、諸物資の集散地である、事變前後は排日の策源地であつたが、現在は皇軍入城後の邦人進出により漸く樂土ならんとしてゐる、鐵道が架設されてから市況も活況を呈して現在は熱河省第一の發展振りを見せてゐる、鐵道建設前は北票を通じて重要產物なる甘草、皮革類、年產一千萬元を輸送してゐた街、人口約三萬、熱河經濟の中心地である、遙かに赤峰凌源、平泉、承德……と王道は延び行く、秘境!寶庫熱河へと……奉山線での要衝北票、朝陽を禿筆で紹介して筆を擱く。(寺島憲二)

特產物輸送線たる平齊線の使命
背後地の經濟狀態

平齊線五七一キロ四は四月一日總局の職制改正により四洮線、洮昂線を合し改稱されたもので、北滿穀倉の輸送線として北滿の開發には重大な役割を演じてゐるが、同線自體の經濟的價値は極めて少なく、沿線又曠漠無限の砂漠地が續き、曹達質、鹽分等を食有する地域さへあり、烈しいところは地面一杯にふきだしてゐる位である、大體さうした有樣であるから、たまたま極く部分的に農作の適地があるとしても、一般には大鄭線同樣農產物に惠まれてゐないといつていい、しかし同線沿線にはかの馬占山討伐當時の幾多わが同胞の英靈が永眠してゐることを我々は忘れてはならない、以下沿線の二三重要都市をピック・アップし、これを中心としてその背後地の經濟狀態其他を描いて見やう

洮南

人口約五萬、內地人百三十名、朝鮮人五百名位、洮南七縣の中心市場で北滿都邑の一として早くより地方交通、行政、產業の中心地であつたが、特異性に乏しきため事變前迄は殆ど認識されなかつたが洮索線における故中村少佐及び井杉曹長の遭難事件以來次第に認識され、殊に嫩江戰鬪には皇軍の足溜として重要な役割を務め張海鵬(當時の邊防保安總司令現熱河司令)の名と共に有名になつたものであるが、土城市といはれる洮南の聚落的發生は眞に詩的であるから一寸書いてみやう

洮南は昔蒙古語で薩鶏街茅土と呼ばれてゐたが、これは「鵲の樹」といふ意味で何でも今から百數十年前一望蕭ざる曠野の中に一本の楡の老木が天を摩すごとく聳えてゐたが、この木が旅人にとつて唯一の目標となり夜になれば鵲が群宿したとのことで、さうしたことが一つの人氣を呼んで宣傳され部落を作る因をなしたとの傳說があり當時の老木が小北門附近に朽木の樣になつて殘つてゐる

市街は高さ一丈位の土城廓を方五支里に繞らし四方に大小各々二門がある、非常に保守的、封建的な感じを與へるが往時の外敵侵入に對する唯一の防壁になつたといはれてゐる、街路は碁盤目の如く整然としてゐるが、土造の家が多く「土の町」の感が深い、新開地の氣分が濃厚で蒙人の出入りも相當あることゝ、市街は洮南驛から約二支里位距つてゐるが、一體に北滿の市街部落は遙かに鐵道線路とその距離を保ちすぎ暇なさいて見物しやうとする旅行者にとつては頗る不便を感ずるが、これは舊東北軍閥が鐵道敷設に當りその所有地の市價を高騰せしめると共に驛を中心として新市街建設を畫策し一石二鳥の懸案に依るものであるとの事だが、背流地の經濟狀態等を考慮する時いさゝか認識不足の感なしとせず、洮南縣における本年度作付は總面積七八、一八〇晌にして各種特產物の作付面積は

品目	作付面積
大豆	一六、八五〇晌
小豆	一、三〇九
綠豆	一、〇三五
其他	五〇〇
豆類	
高粱	二四、五二〇
谷子	一七、〇九〇
包米	五、二六〇
小麥	八六〇
大麥	七五〇
黍子	四、五八〇
蕎麥	二、五六七
稻子	四九〇
雜糧	五〇八

で作付歩合

收穫數量

品目	一晌に付	收穫數量
大豆	二、五石	四二、一二五石
小豆	一、五	一、九六四
綠豆	一、〇	一、〇三五
其他	八	四〇〇
豆類		
高粱	三、〇	七三、五六〇
谷子	二、〇	三四、一八〇
包米	一、五	七、八九〇
小麥	一、一	九四六
大麥	一、〇	五七〇
黍子	二、〇	九、二六〇
蕎麥	二、〇	五、一三四
稻子	二、〇	四、四一〇
雜糧	一、〇	五〇〇

出廻り豫想は各種特產物中高粱、黍子、稻子等は殆ど土地にて消費されその他の穀類も豆類を除きてはその輸移出數量極めて微々たるものである

豆類輸移出數量	四六、三一九石
實際出廻數	
混保合格品	二二五社車
普通發送品	一五五同
院內在貨	七五同

特產物搬出經路は洮南に集中せらる、特產物はその交通勢力圏內に在る各地部落より入るもの多く相場其他の關係により他に搬出せらるゝよりも有利なる時は突泉、洮安の一部、安廣各縣の貨物が洮南に向ひ搬出せらるゝこともある、取引狀況は日、滿、蘇商共特產物相場の大暴落の結果殆ど逆鞘の狀態であり、需要の激減のため買付輸移出遲滯で買付は極めて消極的である、その結果一般農民はその收入に一大痛棒を受け購買力も從前の五〇%減となり疲弊狀態を續けてゐる、次にこの沿線に於ける畸形的特質といふべきは軍の駐屯の有無により消費量非常に增減するため變則、一時的に物價の高騰を來すことで、目下綿布類、食料品、毛織物、一般日用品等は事變前に比し約三〇%平均の騰貴を招來してゐる

☆

洮安線は一昨年の嫩江氾濫、チチハル火災の餘波を受け一時人口減少を來したが、治安工作、水災復興の進捗の結果漸次人口增加し現在數八六、二二九人に及んでゐるが二十日滿洲國の新線七鐵道敷設發表の結果、白城子を中心として洮索線の延長(索倫迄)及新京白城子間の鐵道建設案が具體化することとなつた結果、新線工事敷設着手上必然的に工事の統制機關はチチハルより移轉を見、將來の日本人の移住は激增の一途を辿るものと見られてゐる

白城子

白城子(洮安)——目下人口八千と見られ、獨立守備隊洮南分遣隊が駐屯してゐるが、いよいよ新白線の接續地となり最近工事關係者の往來は頻繁を極め之に伴ふ邦人商人の進出旺んで家屋其他の準備が急がれ市況活潑、やがては北滿貨物輸送、蒙地開發の上にも重大なる役割を演じ且又北滿鐵道併行線の競爭的立場に立つ都邑として發展すべく新情勢の進捗につれ洮南、チチハルの殷盛は必然的に奪はれ北滿交通上の分岐點中心地として主要なるポイントとなることは敢て偏見による見通しではあるまい

☆

嫩江の流れを挾んで相對峙する江橋、大興こそは昭和六年九月十八日夜奉天柳條溝に端を發した滿洲事變及び延いて北滿の動亂を惹起したものは暴虐極まりない舊東北軍閥によりその權益を侵害された日本が學良と通じソウエートの救助を信じて南下大興に堅陣を布き鐵橋を破壞した時の黑河警備司令馬占山を討伐すべく多門〇團が同年十一月四日遂に戰端の火蓋を切り、苦闘を續けた事變史に記念さるべき激戰地である、當時氣溫は零下二十度烈風膚をつんざく酷寒裡にあつて勇猛果敢皇軍は地形不利を物ともせず幾多の犧牲を拂ひ進擊に追擊を重ね、敵陣の中央突破を敢行して遂に頑强な馬軍を激破したもので附近は幾十條の塹壕が掘返され、ぽつりぽつりと淋しく立つてゐる木の香も新らしい犧牲者の墓標が淚をそゝる

齊々哈爾

チチハルにおける金融は
一、中央銀行チチハル支行
二、市內錢舖
三、中國、交通兩銀行チチハル支店
四、ハルビン鮮銀チチハル出張所
五、チチハル信託會社
六、國際支店及其の他糧棧

等の諸機關在り、夫々の方面において活動を續行してゐるが滿洲國人側は事變後の今日戰匪、水災の打擊未だ充分に回復せざるために本年度における北滿特產物の救濟下落に因る農民の疲弊その極にある關係上一般經濟界は沈衰の極にあり、依つて金融界における重要使命を果すべき上記各機關も何等華々しい活躍を見せてゐない、日本人側には鮮銀有るも小商人に對する貸出等は喜ばず、然るに當地における商人は巨大なる資本を有する者少なく、その大部分は小商人に類する者多く、同行の當地方進出に對し一般邦人は大した利益を感じてゐない、然らば邦人側唯一の賴みとするチチハル信託會社はといふに、資本金十萬圓の四分の一拂込を以て開業せる資本金の小額なる貸付金と固定等のため之を利用する者殆どなき狀態で、一般邦商は何等かの方法により他の金融機關を設置しその地盤を鞏固にせんと目下有力者間に考究の歩が進められつゝある有樣である(吉田生)

榮え行く新興滿洲帝國に　五月空・重なる御慶事

建國來の功勞者に　けふ勳章御親授式
蘭花大綬章、龍光章等出來上り　要人に叙勳の御沙汰

【新京特電八日發】滿洲國政府賞勳局より註文中であつた蘭花大綬章、龍光章その他の勳章が出來上り既に賞勳局に保管されたが、建國第一次の勳章親授式が九日午前十一時より宮廷府に於て陛下御親臨の下に行はれることになつた、これより先き滿洲帝國賞勳局では建國以來の功勞者に對する叙勳に關し詮衡中の所、八日張軍政部大臣初め左の武官十名に對し第一回の叙勳の御沙汰があつた

叙勳一位賜景雲章
軍政部大臣　陸軍上將　張景惠
侍從武官長熱河省警備司令官　同上　張海鵬
奉天省警備司令官　同上　于芷山
吉林省同上　同上　吉興
依蘭地區同上　同上　于琛澂

叙勳二位賜景雲章
軍政部次長、首都警備司令官　陸軍中將　王靜修
黑龍江省警備司令官　同上　張文鑄

顏知らぬ花嫁も　樂に搜し出せる
埠頭に待合室を設置

これは便利だ

内地定期船の發着の際における船客及び送迎人整理に關しては既報の如く八日午後一時より埠頭船客待合所において水上署、陸運、ビウロー、本船側、大阪商船、埠頭側等各關係者參集の上打合會が開かれ、午後四時迄十二項に亘る議題が逐條的に片づけられ結果として二、三の見るべき案が採決され「これは便利だ」のプランが樹てられた

その例は出迎人並びに上陸客の探す人、探される人の待合所を設置して、例へば内地から初めて來連の花嫁が待合すところ、名前丈で顏を知らない者に對する利便等を考慮した策でこれは滿場一致贊成、その他もつとビウローを利用して探人は前日迄に打合せたり、出港船の船内見送券も前日迄に大阪商船に申込まれたいと云ふ、見送、出迎本位の案がパスした事で

殊に最近とかくルーズに流れ勝ちであつた沖行ランチ便乘者は職務以外の沖行は絕對に禁じ、

從來ビウロー員が取締つてゐたものを水上署が取締る事となり取敢ず現在の乘船證を一度回收の上改めて關係箇所に交附する事となつた

乳幼兒愛護座談會
(八日午後三時から大連社員クラブにて)

馘首に憤慨して　辭職者が續出
滿洲モータースのお家騷動
脫退組新會社で對抗？

フォード自動車販賣店滿洲モータースのお家騷動は過般同社專務取締役葛和善雄氏の辭任によつて表面化し種々の臆說亂れ飛んで成行きを注目されてゐたが、其後同社では葛和前專務の直系と目されてゐた同社支配人南部忠治郞、販賣部長藤原可居、新京支店長中村昌次郞、奉天支店販賣部長長崎金宏氏の四幹部を四月廿九日附突如馘首したのに端を發し、大連本社内は勿論全滿支店の人心に大動搖を來し葛和氏並に右四幹部に殉じて日本人社員の辭職者續出し八日までに辭表提出者濟の者は

販賣部員堀内丈茂、部分品部員山下豐次、同東哲夫、同小林國正、サービス部員中村謙郞、發送部員高橋惠潮外十餘名

の多數に達しなほ續々辭職者を出さんとする形勢にあるので、會社側は狼狽し目下極力社員の慰留に努めてゐる、一方葛和氏は今回の辭職に就いて矢張早に聲明書を發表立場を明かにし、馘首組は南部前支配人外元從業員十數名連名の下に「退社の心境」を語つた印刷物を各方面に發送するなど氣勢を揚げてゐるのに對し滿洲モータース側では外部に對し終始沈默を守り、内部にあつては葛和氏一派に不正行爲ありと見て監査役の手で鋭意帳簿檢査其他内偵の歩を進めつゝありといふ有樣であるが葛和氏は辭職組と共に近くヤマト商會の稱號で合名會社を創立フォード商品を以て滿洲を舞臺に販賣戰を試みんとしてをり、いろんな意味から兩者の對立は果然自動車界の注目を惹くに至つた

國產品で對抗
葛和氏感激しつゝ語る

一方國產自動車及び附屬品を以てフォードの販路に食ひ入らんと計畫してゐるモータース前專務葛和氏は左の如く語つた

私の今回辭職は一言にしていへば外國會社が〃日本の商品を取扱つてはいかぬ〃といひ出しこれに憤激して會社を飛出し外國商品に對抗して勝つか敗けるか一戰を試み樣とする以外に何者もありません、モータースの社長以下重役との確執についてはこの際申上げるを差控へますが、私に同情し私の主義に共鳴してモータース社員中十數名の辭職者をみたことは感激の外なく、今後これらの人達と手を握りヤマト商會本店を大連に置き奉天、新京、ハルビン、熱河、チチハル、公主嶺、營口の七ケ所に支店並に出張所を置いて全滿に國產品の販路を擴張、外國商品の驅逐に努める決心で、黯くとも非常時日本商人として快事に思つてゐます

伊牟田氏語る

右につき滿洲モータース監査役伊牟田監査事務取扱は實氏に代り伊牟田監査事務取扱は語る

社員中十數名の辭職者を出したことは事實ですが、これ以上辭職するやうなものはありません、未だ缺員の補充はしてをりませんが、今後の方針については人事のことですから何んとも申上げられません、藤原、中村、長崎氏等の幹部に對しては辭めて貰ひましたが會社としては相當の理由あつてこの擧に出てたもので、南部支配人は先方から身を退かれました、これに若い人達がついて出たといふに過ぎず會社としては何等人事上の支障は來してゐません、葛和前專務の問題は社長に聞いて頂くとして私は會社内部に何等か不正事實があるものと確信し目下監査役の委任を受けて鋭意調査を進めてをり近く正邪の色別がはつきりとつくものと思つてゐます

選手轉出問題　目出度く手打

一昨年產聲を擧げた奉天日滿野球團と大連實業團とは選手轉出問題で確執を生じて居たが八日奉天側の西田讓一副會長、本永、山本兩幹事は進藤大連新聞支社長に伴はれて來連、大連實業團に對して遺憾の意を表するところがあつたので大連側は奉天側の誠意ある申出を受けて從來のゆきがゝりを一切水に流すこと、なつた

學生柔道　リーグ戰
十三日大連で

滿洲學生柔道聯盟では來る十三日午前九時より大連道場に於いて第二回聯盟大會を開催することとなつたが、參加校は前年度優勝校旅順工科大學、南滿工專、滿洲醫科大學、ハルビン日露學院の四校に決定、一校選士十名、リーグ戰を以て爭覇することとなつた

觀兵式に拜さる　颯爽たる御英姿
御道筋は嚴重な警戒

【新京特電八日發】滿洲國陸軍觀兵式は建國最初のものであり又軍旗御下賜後の第一次の歡喜に滿ちたもので、大元帥陛下御親ら御閱兵遊ばされることとて日滿各方面では非常に待望してゐる

陛下御臨幸の御道筋は宮廷府から興運路、長遵路、永長路、東七馬路を經て大馬路から附屬地日本橋通りに出で新京驛前廣場和泉町に左折し寬城子街道踏切を通り左折一路新京飛行場に至ることになり

從つて日滿兩軍警の嚴重なる警戒を行ひ、式場着御と共に陛下には御召車より御降車、侍從武官御先導で幄舍に御少憩後、蘭花御紋章入りリンカーンオープン自動車に侍從武官陪乘、先驅、後驅サイドカー御警護により將兵の閱兵を遊ばされ、分列式に當つては正馬號象(副馬大同)に召された颯爽たる御乘馬御英姿を拜すると洩れ承る

先驅サイドカーに　滿洲國皇帝旗
あす初めて拜める

【新京特電八日發】滿洲帝國皇帝旗は十日の陸軍觀兵式日に於て初めて一般拜觀されることになるが陛下觀兵式御臨幸の際は鄭海御召車の先驅サイドカーがこれを捧持することになるはずで、八日被服廠より宮廷府に納入された

應中將ら拜謁

【新京特電八日發】滿洲國軍中央訓練所附應振後中將以下二十六名の訪日武官一行は約一ケ月に亘る視察を終り七日午後七時半着にて歸京したが、八日午前八時張軍政部大臣に歸任報告後岡田顧問の案内で鄭總理及び菱刈軍司令官を歷訪、正午宮廷府に伺候陛下に拜謁した

水上署の基本射擊

大連水上署では八日午前八時より春日池市民射擊場に於て本年度第一回基本射擊を行つた

世界選手權目指し　ピストン堀口が渡米

【東京八日發國通】我國フエザー級選手級を一蹴し世界的選手スパイダー・プラドネルと引分けヤング・トミーに快勝、名實共に極東の第一人者となつたピストン堀口選手は、今回ロサンゼルス、千萬長者拳鬪プロモーターとして有名なジャック・ドイル氏との間に交涉が進み今夏休暇を利用し愈々世界選手權を目指して渡米全世界フエザー級選手權保持者フレッデー・ミニラー選手と對戰し覇權を爭ふこととなつた

熊本縣人會　飾馬を奉納

熊本縣人會では、年大連神社大祭に軍神荒木大尉の山車を奉納し軍國精神涵養に資したが、今年の大祭には封建時代より他藩に類を見ざりし尙武精神の縮込まれた同縣獨特の飾馬を奉納すると

燕京大學生が　北平市長を彈劾
外人の接待に女學生を望んで

【北平七日發國通】北平市長袁良は六日各機關要人を萬壽山に招待園遊會を催したが、その際外人の接待員として燕京大學女學生の出席を求めたが男學生達の反感をかひ之は女學生の人格を侮辱するものであるとなし袁良市長彈劾運動を起した

右につき昨日袁市長は燕京大學校長に書翰を以て女學生の出席を求めたのは多數の上流婦人達も出席すること故貴校女學生達の英語實習、交際術習得等の機會を與へるために大學々生の無理解な斷る運動に就いては充分取締を乞ふ旨諒解を求むる所

防空標語懸賞募集
關東州の防空演習に際して

來る六月二十、二十一、二十二の三日間に亘り、旅順要塞司令官統監の下に實施される關東州防空演習に際して全愛讀者に訴へ、廣く防空標語を募つて奉公の一助たるを期する事と致しました、左記規定により奮つて應募せられん事を切望します。

規定

一、趣旨　關東州の防空思想宣揚に適當なる標語なること
一、字數　漢字と假名とを合せて十五字以内なること
一、締切　五月十五日限り(同日の日附印あるもの)
一、用紙　官製ハガキ
一、宛名　滿洲日報社事業部(大連市東公園町)
一、審査　本社編輯局及旅順要塞司令部參謀
一、賞金　一等金三十圓(一名)二等金十圓(五名)三等金五圓(十名)選外佳作　本社銅メダル二十名

例示

左の標語は昨夏東京及び横濱地方に實施された關東防空演習の際の當選標語である

一、守れ空、焦土築土の岐れ路
一、防げ大空、護れよ大地
一、守れ大空、全市を擧げて
一、夜の空襲、灯を見せな
一、護れ大空、睇すな焦土
一、天に防空、地に防護
一、敵機飛ばすな、日本の空を
一、銃後の守り、たゞ防護
一、不意の空襲、不斷の防備

滿洲日報社

三井零敗　蹴球リーグに

大連蹴球聯盟春季リーグ戰第四日後五時より三井物產對隆華戰は八日午後五時より大連運動場において劉大川(主審)洪可富、趙文玉(線審)三氏審判三井先蹴で開始したが四對零で三井零敗した

	隆華	三井
前半	0 2 0 1 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0
後半	0 0 0 0 0 1 0	0 0 0 0 0 0 0

(隆華) GK 垣喜麟　FB 福永、傳吉　HB 劉胡、鄭馬、吳王　FW 劉張、王魏、李
(三井) GK 明珠　FB 福富、瑞義　HB 德資、安作、國福　FW 齊祭、劉呂、李新、高譚、郭張、譚

0 1	1 0	GK	1 5	0 3
	3	CK	3	
	4	FK	1	

合計0―4

大連より長崎鹿兒島行
(毎十日目出帆)
＝九州への最短連絡航路＝

千歲丸

大連發　五月十日午前十一時　九番バースより出帆
長崎着　五月十二日正午
鹿兒島着　五月十三日午前十時

	長崎	鹿兒島
一等	三二圓	三八圓
三等寢臺甲室	一七圓	二〇圓
廣間ソーファ附室	一五圓	一八圓
廣間	一四圓	一七圓
三等乙	一二圓	一五圓

日本郵船大連出張所　電三七三九・七八四六
近海郵船代理店　丸二商會(電四二二四六・五八八八)
ジャパンツーリストビユーロー　電四七一三・五五五四

象の贈物
暹羅少年團から

【東京八日發國通】昨年來朝したシャムのボーイスカウトが日本で非常に歡待された御禮に同國名產の大きな象を二匹程贈り度いと申出たが右二匹の象をシャムから日本迄送る運賃其他につき日本ボーイスカウトの三島章道子が東京、大阪兩市當局と折衝した結果一匹宛兩市で運賃も共に引受けることになつたので八日有難く頂戴し度いと打電した

○○部隊慰安の觀櫻會

大連修養團及び大連あるかう會主催で來る十三日午前十時より午後二時迄南山麓彌生ケ池畔に於いて在連中の○○部隊一百五十名を招待して觀櫻會を開催、當日は白百合會員總出で模擬店、餘興其の他の接待に當り大いに皇軍將士の勞を犒ふと、團員は勿論一般の來會歡迎、但し辨當各自持ち寄り會費不要の由

江省日系官吏に　五萬圓で官舍

【チチハル七日發國通】チチハルの黑龍江省海關廳に勤務する日系官吏は總數百餘名あるが之が住宅は官舍なきため市内に各自借家して分宿してゐるが總て滿洲家屋を改造した急場凌ぎのもので日本人としては不便少なからずこれがため家族は奉天大連等に分居せしめてゐるもの約半數あり急速に官舍の建築を要望してゐるが省公署としても豫算なきため官舍建築は當分望みなく取敢へず目下借家中の家屋を省において買上げ右に大改造を加へて住み良き官舍とすべく目下總務廳において調査中だが經費は約五萬圓であると

大場警務局長

【東京特電八日發】上京中の大場警務局長は十日朝羽田飛行場發飛行機で急ぎ歸任する

樂天子 / 安

滿鐵各課の花見會のうち每年問題になるのは文書課の花見だ、それは百五十名に餘るタイピスト參加のためであるが、今年もタイピスト總出動の假裝行列で他の課を羨ましがらせ樣といふ趣向

……◇……

左に村田、三上兩君等ウルサガタの作つた獵師的花見會規定を紹介する。

▲時　五月十三日午前九時より
▲所　星ケ浦公園
▲催　各係對抗假裝競技その他
▲會費　原則として無料なるも左記の寄附を願ふこととせり、月俸百圓以上五圓、七十圓以上二圓、別に課長並に主任より多大の寄附ある筈
▲催の爲の役員　名譽會長石本部長、顧問林庶務課長、寺島囑託、會長中野文書課長(以下略)

……◇……

記者註、名譽會長、顧問は寄附をさるための立案であるとの說が專らで、ほかに各部長に寄附目當ての招待狀をも送らんとする形勢

御挨拶

拜啓時下春暖之候皆樣愈々御清榮之段大慶此事に存じます扨て私儀かねて**フオード**自動車販賣店滿洲**モータース**專務取締役として專心販賣に從事致して參りました處、今回**フオード**會社並に會社重役との意見、主義の相違上不止辭任致す事と成りましたが、滿洲**モータース**創立以來大過なく今日に至りました事は之れ偏に皆樣の御愛顧の賜物と存じ深謝致して居ります。辭任に伴ひ色々な風評と誤解が有る樣に漏承りますので現在創立しつゝ有る新會社の事業に付き御報告旁々大方諸賢の御諒解を得度き存念で御座います。

私が自動車販賣に從事致しました當初より念願とする所は、國產自動車を外國製低廉車程度の價格を以て市場に現はれる日の一日も早からん事を願ふそれのみで有りますが國產自動車製造に對する我々の理想がかなり時日を要します現在、低廉車たる**フオード**級のものを皆樣に提供すると共に其の後に來る修繕補修に對しては安價にして良質なる國產部分品を以てし、聊か國產工業發達に貢獻致し度い考へを持つて參りました所、**フオード**會社が橫濱子安工場に於て新車組立の際國產部分品をも使用致して居ります關係上、必ず自己會社の手を經たる國產部分品でなければ最惡品なりと觀る建前から、滿洲**モータース**の中心で有り、のみならず從來**フオード**會社に對し販賣上かなり獨斷的で有つた私が**フオード**會社の極度の忌緯に觸れ、延いては奉天に於ける舍弟が獨立經營せる國產部分品販賣店**ヤマト**商會を閉鎖するか、然らざれば**フオード**販賣權を剝奪されると言ふ矛盾に逢着致しました爲に舍弟にも滿洲**モータース**にも累を及ぼし度くないと存じまして斷然辭任する事に致しました次第で有ります。

私は以上の如く外國品に遜色なき國產品助長の所信を以て滿洲交通界と國產工業發達の爲に微力以て更生致し度く今回合名會社**ヤマト**商會を興し奉天の**ヤマト**商會を合併して大連に本店を置き奉天、新京、**ハルビン**に支店を設け、熱河、**チヽハル**、公主嶺、營口に逐次支店出張所を設置して各種自動車部分品の販賣を主體とし尙其れに附隨した各種事業を取扱ひ、部分品の仕入は東京、大阪に**ヤマト**商會仕入部なるものを置き外國品並に國產品を仕入れ舍弟葛和武治をして其の衝に當らしめ、各種部分品の合理的な仕入と品質の選定に依り必ず滿洲各地に於ける需要家各位の御期待に副ひ得る方法を以て全店員一致團結、業界に貢獻致す心算で御座います、就きましては右微衷御諒察の上舊に倍し御愛顧御後援の程懇願致します次第で御座います。

先は事情御報告旁々新會社創立の御挨拶申上ます。

敬具

昭和九年五月

大連市常盤橋畔

合名會社 **ヤマト商會創立事務所**

葛和善雄

滿洲日報

五月八日發行

發行人 鈴木昇　編輯人 橋本喜代治　印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

黃郛政權危機に乘じ北支乘取の策動開始

閻、韓、宋等の軍閥提携

【上海特電七日發】南京政府の態度煮え切らず、蔣介石氏また西南派の外、國內反對に牽制され北支の諸問題解決のため日本の諒解を求めてゐるので、黃郛氏も歸北を延期してゐるが、黃郛氏の歸北せぬ場合を豫想し北支を乘取らんとする策動が開始された、即ち山東の韓復榘、山西の閻錫山、綏遠の宋哲元等軍閥提携して北支を攪亂し、これを乘取らんとする陰謀を進めてゐる模樣で、若しこれ等軍閥の手が伸びれば北支の安寧は再び破らるゝに至るであらう(寫眞上から閻、韓、宋三氏)

山西の閻錫山、綏遠の宋哲元等軍閥提携して北支……山西、綏靖主任閻錫山氏は最近窃に綏靖公處秘書長王平西壓迫を見越した山西、綏靖主任閻錫山氏は最近窃に綏靖公處秘書長王平……援助を乞ふ旨申し入れる處があつた、目下の處閻錫山氏がトップを切る場合は援助を乞ふ旨申し入れる處があつた、最近中央の壓迫を感じなり確實有利なる場合は反蔣の旗の下に馳せ參ぜん

郛氏と同行南下、黃郛氏南下後唯一の確報を齎して五日歸平した葛敬猷氏は通車、通郵問題につき華北政務整理委員會に對し左の如く報告した

一、通車、通郵については蔣介石汪精衛兩氏協議の結果、斷行に決定、近日中に蔣、汪の名において正式に中央政治會議に提出

二、取敢ず先づ通車問題を解決すべく殷同氏をして本月半決定案を携行南下せしむ

三、通郵具體案については目下中央當局において考究中にして具體案成立次第實際的折衝に入る豫定なり

四、要するに北支諸懸案は圓滿解決の見込あり、この際黃郛氏の立場を充分諒解の上輕擧妄動なきやう各方面を取締られたし

汪氏廬山行延期

【南京八日發國通】廬山において蔣介石氏と日支外交問題その他につき重要協議をする筈であつた汪精衛氏は政務の都合により本日の出發を延期した、出發は十五日以後となる模樣である

こゝ一ヶ月が危機

各方面で推移を重大視

【北平七日發國通】黃郛政權誠意の實證となるべき通車通郵問題の成否、延いて黃郛氏が再び北上するや否やが、日滿側の對支政策の鍵をなすものとなし注目されてゐる際、葛敬猷氏の政整會に對する報告は重苦しい空氣の裡にある北支に一縷の光明を齎した感があるが、葛氏の報告も或る程度まで北支の動搖防止のための御座なりの報告と見られる筋あり、特に通郵の如き滿洲國トランシットの問題もあり、斯の如く輕々に解決出來るものとは思はれず結局中央では黃郛氏をして精々通郵問題位で御茶を濁す位の處であらう、その通郵も孫科一派の出やうでは何うなるや判らぬと見る向もあり、假令黃郛氏が通車問題位の下話しを成立せしめるべく北上したとしても日滿側では通車のみならず通郵設關と矢繼早やに公約實行を求むべく、黃郛政權の前途に對して黃氏の報告位では到底樂觀は許されぬといふ見方が有力である、孰れにしても茲一ヶ月はまさに黃郛政權の危機といふべく、然らば黃郛氏が再び北上せぬ場合果して北支全政局は如何なる變動を示すか事態の推移は各方面より異常な關心を以て見られてゐる

北支問題の解決に誠意なき支那

我國の好意を顧みず

【上海七日發國通】杭州に靜養しつゝある黃郛氏は本月末北平歸還の豫定であるが、某確實方面の消息によれば、既に東京にある蔣介石氏の特使は日本の某有力者を通じ日本側に對し、北支通車、通郵接關交涉を九月迄延期方を要請した、右の事情より觀るに、支那側は北支交涉に對する誠意は全然なく、殊更に交涉を延期せんとする意なるもの、如く、斯くては北支懸案の圓滿なる解決を期する我國の好意は顧みられぬ譯で、未解決に對する北支の窮乏民衆の困苦の責任は全然支那側に歸すべきものである

葛氏の報告

【北平七日發國通】確聞するに黃……

全滿領事會議

けふから新京大使館で開き

對滿重要政策を討議

【新京特電八日發】對滿政策再認識の基礎檢討をなす第三回全滿領事會議は八日午前九時半より愈々駐滿大使館會議室において開催された、出席者は

菱刈大使、谷參事官、田代警務部長、本省より派遣の柳井亞細亞局第三課長、佐藤情報部第一課長、根道、法華津兩事務官、林出書記官並に岡村少將、原田大佐、蘇森海軍大佐、關東軍司令部關係官、關東憲兵司令部關係官、關東廳外事課長、滿洲國政府より外交、民政、財政、軍政各部及び法制局各關係官、滿鐵及び全滿領事十七名で谷參事官議長席に着き愼重協議意見の決定を遂げることになつたが、定刻谷參事官開會を宣し、柳井書記官外務大臣の訓示を代讀、次で菱刈大使の訓示あり次で田代警務部長は左の如き挨拶を述べた

在滿日本警察機關は一方日本軍と協力し、他方滿洲國側諸機關と協力し、日滿議定書に基いて治安の重要使命を持つもので警察機關の任務愈々重きを加へたによつて今後の治安維持完全の爲に最善を盡されんことを希望する、今後警察官は邦人の發展情勢に伴つて益々重化するに順應し充分に最善を盡す必要あるが警察官の增員增加配置問題については中央で最善の力をつくしてゐるが經費の關係より順次完備する外なく各地駐屯の皇軍及び憲兵並びに滿洲國側の軍行政機關と一層連絡を保たれたい、警官の人事については精神的肉體的について十分の配慮をなし優良警官は速かに表彰の處置を採り不良警官は退職せしめる方針を採り身體健康上に十分の配慮を加へるやう、警察官の教養問題に關しても日夜繁激な任務に當つてゐる警察官ではあるが傍ら警察の教養に力を用ひ殊に滿洲事情、滿洲語等を獎勵せよ在留邦人保護取締問題については保護は十分にする、一方において不良なるものは帝國の威信を汚し滿洲國の發展を阻害するもの故在留禁止を加ふる方針を執り又滿洲國側の行政軍政各機關その他各地においても充分なる連絡を保つてこれを行ふ

以上で午前中の會議は一先づ終了午後一時より各地領事の狀況報告關東軍憲兵隊各關係官より領事に對する希望開陳あり、午後五時半終了の豫定、同六時より菱刈大使は官邸において列席各領事を晩餐に招待することになつてゐる、なほ第二、三兩日は午前九時開會、議題左の如し

▲第二日

一、治外法權撤廢問題

一、滿洲國における治外法權撤廢の準備に關する現狀說明

一、治外法權撤廢に關聯する諸問題

一、課稅問題、警察問題

▲第三日目議題

一、附屬地行政權問題

一、學校並びに醫療機關、その外保健衛生施設

一、商租權實施狀況

一、不逞邦人取締りに關する件

菱刈大使の訓示

茲に第三回全滿領事會議開會に當りまして一言申述べる機會を得たるは本使の最も欣快とするところであります、本年三月一日滿洲國においては帝制實施せられて以來治安はいよ〳〵恢復し國礎いよ〳〵堅きを加ふるにいたりたるは議定書による不可分の關係にある日本國にとりても誠に欣慶の至りに堪へざる次第であります、一方世界の情勢をみまするに昨年三月二十七日帝國の聯盟脫退に際し渙發あらせられたる詔書のうちに示し給へる如く列國は稀有の世變に際會し帝國もまた非常の時難に遭遇しております、從つて吾々在滿官憲としては日滿議定書に議定せられたる兩國の特殊緊密關係を深からしむるとともに詔書に示されたる對滿方針に從ひ滿洲國の獨立を尊重しその健全なる發達を促し、以て東亞の禍根を除き帝國の非常時難突破に寄與することが最も肝要と信じます、今回の會議におきましては大使館內に警務部並に經理課新設に伴ふ事務打合せとともに滿洲國の健全なる發達に重大なる關係を有する治外法權の問題その他重要なる事項を討議することになりましたが幸ひ滿洲國及び關東軍その他の方面の關係官の御出席を得ましたる次第で御座いますから各官においてこれらの問題について腹藏なく意見を述べられんことを望んで已まない次第であります

林滿鐵總裁

來る十四日歸連

令孃結婚式出席のため上京し官民各重要人物と會見要務を打合せした林滿鐵總裁は十二日門司にてうらる丸に乘船十四日歸連する筈

特務部長就任交涉

再び小野元大藏次官に

【東京特電八日發】文官制となるべき關東軍特務部長候補者としてはかれて元大藏次官小野義一氏が交涉を受け同氏は一たん固辭したが、軍部は同氏を最適任として政府を通して更めてその受諾を懇請しつゝあるので同氏も再考の模樣である

沼田關東軍參謀

イタリー大使館附に

【東京八日發國通】英大使館附武官陸軍少將安藤利吉氏、米大使館附武官陸軍大佐田中靜壹氏、イタリー大使館附武官陸軍中佐中村正雄氏は各々參謀本部附仰付けられ後任として參謀本部附松本健兒大佐米國大使館へ、陸軍大學教官丸山政男中佐英大使館へ、關東軍第二課參謀沼田多稼藏中佐イタリー大使館へそれ〴〵任命された【寫眞は沼田參謀】

菱刈長官歸京

【新京八日發國通】菱刈關東長官は七日午後七時半着列車にて歸京驛頭には岡村副長以下幕僚その他日滿官民多數出迎へた

滿洲國案に基いて北鐵交涉開始

蘇聯大使回訓を接受

【東京八日發國通】駐日ソウエート大使ユレニエフ氏は七日夕外務省に廣田外相を訪問、約二時間に亘り北鐵交涉、ペイコフ丸事件、漁區の三問題につき重要會談を遂げた、殊に北鐵問題に關しユ大使は去る四月二十六日第一回中間會議において滿洲國側より提示された新提案內容を本國政府に送達請訓を仰いだところ、七日このまゝ話を進めて可いとの訓電に接したよつて八日滿洲國側と相談の上第二次會議を開催したいと述べ、廣田外相は之に對し蘇聯側の誠意ある態度を多とし且つ今後とも互讓妥協によつて一日も早く圓滿解決するやう善處されん事を要望した右會談により北鐵交涉は愈々實質的討議の段階に入り、ペイコフ丸事件は帝國政府としては主義上釋放に異存なく只送還の事實的問題となり、一方昨春蘇聯側の裁判にかけられた琴平丸船長の裁判も圓滿終了、又今後同氏の入國問題も我方の主張を貫徹して近く昨年來の懸案を解決する事となつた、殘るのは漁區ルーブル換算率問題のみである、かくて廣田外相の隣邦親善外交の實は着々と功を奏さんとし今後の日蘇外交に劃期的躍進が期待されてゐる

滿蒙資源館

財團法人組織として獨立

その內容充實を計畫

【東京特電八日發】拓務省では現在陸軍糧秣廠が主となつて經營してゐる日比谷市政會館內の滿蒙資源館を財團法人組織(資本五十萬圓程度)として獨立せしむる方針を樹て、滿鐵其他の寄附によつて成立せしむべく計畫中であるが、その場所も滿鐵東京支社の新築を見た場合はその一部を借り受けて一層充實せしむる計畫であるといふ

アムール線複線

極く一部分完成

吉津武市駐在副領事語る

【ハルビン特電八日發】ブラゴエ駐在吉津副領事はチタ經由七日來哈、直に新京へ向つたが、氏の談によれば、二日ブラゴエを立ち五日漸くチタに到着したが、普通十八時間で達する兩地間を二晝夜半かゝる有樣で運行狀態は頗る惡いアムール鐵道の複線工事が完成されたやうに傳へられてゐるが、事實は極く一部分だけで、殆ど工事をしてゐない、その代りネウエル驛から、ボダイボの高地に達し、更にイルクウツクに向ひ、ブラゴエとイルクウツクを結ぶ大迂廻線バム鐵道はリシエンツイなどしどし送り込み、非常な意氣込で建設してゐる、外交々涉は黑河のウソフ通譯傷害事件以來殆どない、同問題は滿洲國が直に犯人を逮捕し起訴したのでその誠意を充分認めてゐる、水路問題はその儘だが、當方は何時でも交涉開始の用意が出來てゐる、なほ今度モスクワから外交代表としてメラメド氏がブラゴエに派遣され駐在することになつた

市議個人關係の等級低下を主張

戶別割査定に非難

大連市會特別委員會は殆ど連日連夜開會して戶別割等級を審議してゐるが、依然として市議個人關係方面の等級低下を主張される場合多く、市會の豫算協贊の權限を逸脫濫用される傾きあるのに疑義を挾むものも少くない、然るに擧て行はれてゐる滿人方面の負擔輕きに過ぎるとの意見が偶々七日夜の委員會において爆發し、ために滿人側委員においては今次引下げたものは總て原案に復し、その他は一律に一級引上げることに同意したと傳へられ、一般に好感を以て迎へられてゐる

滿洲國の三制度視察

東京府議團來連

帝政實施後の滿洲國の實狀を視察すべく東京府會議員一行六名は八日入港ばいかる丸で着連、遼東ホテルに投宿したが、一行を代表して濱野淸吾氏は語る

約一ヶ月の豫定で奉天、新京、ハルビン等滿洲の主要都市を視察、特に新京を中心に警察、稅制、產業の三部門を調査したいと考へてゐます、滿洲國の稅制整理方針は流通稅制度が中心で第三階級を搾取するので內地方面のインテリ階級勞働者では王道樂土をモットーとする滿洲國として面白くない事實だといつてゐるのを耳にします、產業問題については日本の樣に資本主義制度で進むかどうか、若しさうなら日本產業と滿洲國產業は將來如何なる動向を示すか、滿洲國では日本と違ひ生產の資本主義化、分配の社會主義化で行くと聞いてゐるが果してさうなるか、警察制度については警視廳邊りでは滿洲國の警察制度は最も時代に卽したものだと主張してゐるがそれはどんな點か、以上三點です、東京製品の滿洲……

秩父宮殿下首席隨員

柳川次官に決定

【東京特電八日發】秩父宮殿下御渡滿隨員の席次に關し過般來陸、海軍、外務、宮內四省において協議の結果、陸軍が首席隨員を出すことに決定、しかして陸軍側隨員としてはかれて首腦部で詮衡中のところ次官柳川中將を首席として近く正式發令をみる筈

滿鐵情報會議

來十一、二兩日

昭和九年度の滿鐵情報連絡會議は五月十一、二の兩日にわたり滿洲日報講堂において開かれる、出席者は本社側より石本總務部長、宮本資料課長、松本情報係主任以下沿線よりは

哈爾濱、吉林、鄭家屯、洮南、齊々哈爾の各事務所、各地方事務所、北平、上海兩事務所の情報關係員、承德、濟南、龍井村の各在勤員ら總計八十餘名で、會議は第一日に直に議事に入り、第二日は本社側石本部長及び宮本課長の挨拶あり沿線側と個別的な打合せを行ひ終つて懇談會を開く筈

匡救事業繼續要望

長官會議で論議

【東京八日發國通】本年度限り打切られる時局匡救事業繼續は全國的に一致要望される所あり、地方長官會議においても中心問題となり論議され、第一日の地方事情報告において比較的餘裕ある府縣の某々知事等より匡救事業の不必要論が說かれた事より端を發し、農村物價、滿價の慘落による農村の疲弊に惱みつゝある長野、山梨、宮城、福島、群馬、埼玉、鳥取等の養蠶關係地方長官や、青森、秋田、岩手、宮城、山形、福島等の東北六縣知事は夫々一致團結して匡救事業繼續の實現に邁進申合を決定し、適當の時期に齋藤、高橋、山本、後藤の各相に意見書提出陳情に決定した

滿鐵重役會議

滿鐵重役會議は八日午前十時より開會、八田副總裁以下、村上、山西、竹中、大淵、山崎の各理事、淸水石本總務、市川經理兩部長、石原同庶務課長出席し、鐵道部次長、鐵道問題について協議、正午散會した

池田建設局長

來る十八日來連

病氣のため來滿延期中であつた鐵道省池田建設局長は十八日入港のうすりい丸で來連するが、滿鐵では氏に滿洲の鐵道建設狀況、特に隧道工事の視察を依賴する筈で、氏は隧道工事のエキスパートを伴ひ約廿日間に亙つて視察を遂げる筈である、なほ建設局からは石井設計係主任が案內として同行の筈

進出は商工獎勵館が主となつてやつてゐます、失業者の集團的渡滿は餘り問題になつてゐません(寫眞向つて右から長谷川、矢田、大橋、內田、濱野、高崎諸氏)

人事

▲星野龍男氏(滿鐵商工課長)十日間の豫定で青島濟南方面視察のため八日青島丸で青島へ

▲大淵三樹氏(滿鐵理事)九日はとにて奉天、新京に赴く筈

▲金井淸氏(ハルビン事務所長)八日午前七時四十分着列車で來連

▲士官學校生徒一行三百二十名八日午前七時四十五分發列車で旅順へ

▲片野才止氏(政友會幹事)午前九時發はとで北行

▲桑原利英氏(羅津建設事務所長)同上

▲內田安右衞門氏(東京府會議員)八日入港のばいかる丸にて來連

▲濱野淸吾氏(同)同上

▲長谷川孫兵衞氏(同)同上

▲高崎孝次郎氏(同)同上

▲大橋淸太郎氏(同)同上

▲矢田直三氏(同)同上

▲箕作新六氏(東北帝大教授理博)同上

▲橫河一郎氏(橫河電氣專務)同上

▲愛知縣傷痍軍人會滿洲戰蹟巡拜團一行鈴木富吉氏以下二十名同上

▲關川忠吉氏(辯護士)同上

▲望月伸氏(東拓大連支店長)新任挨拶のため八日市內關係各方面を歷訪

▲中澤正治氏(同前支店長)今回日滿製粉へ轉ずるにつき退任挨拶のため同上

▲小田武夫氏(東拓大連支店次長)滿八日入港ばいかる丸で來任

蛇の目

◇ 却々埒があかぬものに、北鐵問題と、通郵通車問題がある。

◇ 何しろ相手は、駈引專門の國際的賢術師、赤蘇と濫支である。

◇ 色仕掛けの遷延策、見え透いては居れど油斷がならず。

◇ 黃郛政權の危機說も、時節柄警戒を要す、廣田外交よ、確かり。

◇ 日、滿、支の提携に先手を打つべく、橫界の鬼才と天才が打ち揃つて來る。

◇ 國舞れて、櫻、桃、杏、梨、躑躅を競うて更に鬱然。

生活の虹 (121)

菊池寬 作　志村立美 畫

獨りの青空 (五)

階下へ降りて、心から、自分の上を、思つてくれてゐる叔父が、何も知らずに
「默つてなんぞ來たのなら、早くお歸りよ」
と、云つて呉れたのに、心の中で、そつと手をあはし、詫つと云ふ間に、子爵令孃になつてしまつた綾子に、物珍しい眼ざしを向けとまるところを知らないやうな、おしやべりをたてつゞける叔母にも心の中で、別れをつげると、綾子は
「また、その內に!御機嫌よう!」
と、心にもないことを云つて、なるべく平靜に、いとまを告げると、一目散にまた驛へいそいだ。
新橋で、省線を降りると、なつかしいOビルへと急いだ。裏口から地階の電機室へは入ると、顏見知りの、掃除婦が、なつかしさうに、彼女の肩を叩く、綾子の顏は此頃になく輝かしく生々となるのだつた。
電機室は、ビルディングの心臟である。
ムッといきれるやうな熱氣も、絕え間ない機械の音も、綾子には天上の音樂であつた。
地階で働く人々は、ビルディングのアパートで働いたり、アパートを借りてゐる會社の人達とは、全く沒交涉である。
此處には、此處だけの春夏秋冬があり、人事の移動があり、樂しみがあり、悲しみがあつた。
堤は、この地階に、十年近くも居るといふ職工あがりの、水色の職工服を着てゐる、地階の幅利き人事課長であつた。
と、のんきな冗談を云ひながら堤は、粗末な事務机の前の椅子を綾子にすゝめた。
「貴女が一緒だつた遠足の、箱根に行つた時の寫眞が、澤山出來てゐますよ」
さう云ひながら、堤は、机の抽斗から、寫眞帖を取出して、綾子の前に置いた。
綾子は、それどころではなかつた。綾子は、あらためて、彼の顏を、眞つ直ぐに、見ながら
「私お願ひがあつてうかゞつたのです」
「ほゝう。どんな……?」
「何處でもいゝから、どつか遠方へ行つて働くところを、探していたゞき度いのですよ」
堤は、わが耳を疑ふやうに口もきけず、しばらく默つて、綾子の顏を見かへしてゐた。

エレヴエーターの運轉は地階に屬するものである。エレヴエーターガールの世話は、一切この人獨りで、して居るのである。
實直で親切で、誰にでも好かれた。彼はわけても、綾子を娘のやうに可愛がつてゐた。
彼は細いコンクリートの通路を生々と、歩いて來る綾子を見て、心から、よろこびむかへた。
「やあ、よく來ましたねえ。あんまり急によすから、この間あんたの處を訪れたのだよ」
「ほんとうにありがたうございました」
「人の話しだと、素晴らしい事になつたもんだね。もう、われ〳〵があんまり馴々しく、口を利いてはならんやうな、子爵令孃になつてしまつたんだつてね……退職手當なんかいらないでせう」

大連醫院を荒した怪盜遂に捕はる
旅順にゐた十九の青年 京城に高飛びして

大建築物を利用して捜査に躍起の刑事連を飜弄するが如く院内を荒し廻る大連醫院の獵奇的怪盜は意外にも京城に高飛びしたところを同地西大門警察署の手に惡運盡きて逮捕された

怪盜は熊本縣生れ當時旅順市朝日町一丁目山下貞義（一九）で去月二十八日大連醫院を荒し廻つたのを

最後に

二十九日京城へ高飛びし、大膽にも着京後直に窃盜を働いて西大門警察署の手に取押へられ、大連醫院荒しを自白に及んだもので、西大門署から八日大連署宛に犯跡調査を依頼して來た、右によると犯人山下は去月二十六日午前十時ごろ聖愛醫院に忍び入り婦人科診察室で十二圓在中の財布を

窃取し

翌二十七日大連醫院婦人病棟醫局内に侵入、醫師佐々木守夫氏の洋服ポケットから現金六十三圓在中の財布を抜き取つた旨を自白し、北村醫師の五十圓在中の財布、森岡醫師の十六圓在中の財布其他頻々たる盜難事件に對しては何等

自白し

てならぬ模様で大連署では直に西大門署へ詳細取調方を手配した

第二の怪盜？
またも大連醫院の盜難

別項の如く大連醫院を荒した怪盜が京城で捕へられたといふに其の後同院内では依然毎日の如く續々たる盜難事件あり七日午前十時三十分ごろ市内山城町裕和寮七號長谷部正三郎君が外科外來診察室において現金六圓餘在中の財布をスプリングコートの中から抜き取られて大連署に屆出た、結局京城で捕へられた山下貞義（一九）以外に更に別人物が跳梁してゐることが確實となつたので大連署では更に一段と警戒網を嚴重に張ることゝなつた

大連最初の防空講演會
けさ大連署講堂で

〃敵機の襲來に對して空を護れ〃と旺然と起つてゐる防空運動に對し大連でもこれが計畫遂行に大なる努力が注がれてゐるが、更に防空思想の徹底を期する爲め八日午前十時から大連署樓上講堂において最初の防空講習會が開かれた、出席者は

御影池民政署長、各警察署長、小川市長、岩井少將、高田商議會頭、渡邊海務局長、加藤航空官、各區長、滿鐵關係者その他市中有力者約三百名

講習に先立ち安永地方課長の挨拶あり「演習全般の構成に就て」堤參謀「空襲及防空戰鬪に就いて」北島中佐の講演あり正午休憩

午後一時から續開し大連市の空の防護に就いて寺尾大尉、寺田大連警察署長、今井大連消防署長、藤吉主計、外賀大尉、伴野少佐等が各々專門的見地から講演を行つた、尚九日午前九時から開會「防空監視及び通信に就て」外賀大尉「警報の燈火管制に就て」伴野少佐の講演がある筈である

滿日婦人團がメダルを賣出す
利益金は防空事業へ獻金

滿日婦人團では近く行はれる關東州防空演習をより意義あらしめ一般市民へ防空思想の普及徹底を計る意味に於て同團特選のメダル一萬五千個を造り十一日正午を期して各銀行會社學校或ひは街頭に進出し一般の芳志を受けることになつたがメダルは價格十錢その利益金は全部之を防空事業費として獻金する筈である（寫眞はそのメダル）

大連市防護團役員發表さる
本部並中央沙河口兩分團の分

近づく關東州防空演習に活躍を期待される大連市防護團の組織については當局より飽くまで自治精神を以て貫きたいとの指示があつたので小川市長、大内市會議長、鍋島中佐初め在郷軍人、區長、方面委員、商議、滿鐵その他民間各方面代表が愼重に詮衡した結果防護團本部五十名、中央分團四十八名沙河口分團十九名の役員を八日發表したが小崗子、水上兩分團の分も近く正式決定の筈である、主なる役員左の如し

▲防護團本部役員 團長小川順之助 副團長岡野勇（副團長一名と顧問人選未了）庶務係長吉野不二雄、警防係長松崎貞良、衛生係長武田守人、配給係長丸山郁之助、會計係長大岩峰吉

▲中央分團役員 分團長小澤太兵衛 副分團長五十嵐隆三、同飯田明 顧問山口十助、鶴澤碩輔、古泉光男、笠原博、志村德造、立石保福、田中宇市郎、上原進、今村貫一、熊谷直治、有馬逸、相川米太郎、三田芳之助、松浦開地良、西田猪之助、小野實雄、高橋猪兎喜、直塚芳夫、劉仙洲、黄信之、寶性確成、中西敏憲

▲中央分團本部 庶務係赤松常吉、池羽如平、警防係加藤榮之助、高畑盛夫、衛生係根本昇、財滿鐵澄、配給係今中良、白川淳、會計係袋布要太郎▲第一地區、地區長松田清三郎、警護班班長森文太、警報班々長島羽貫、交通整理班々長中川兆四郎、避難所管理班々長小島鉦太郎、防火班々長國政輿三郎、防毒班々長松井島吉、救護班々長光畑三郎▲第二地區、地區長脇屋次郎、警護班々長甘利猪六、警報班々長新納謙吉、交通整理班々長藤井保一、避難所管理班々長前田政次郎、防火班々長持月芳一、防毒班々長木原軍藏、救護班々長松尾傳三郎▲第三地區、地區長中村長吉、警護班班長菅原寛、警報班班長村田平次郎、交通整理班班長濱田光三、避難所管理班班長井上信翁、防火班班長古賀國藏、防毒班班長大原幸吉、救護班班長廣海捨藏

▲沙河口分團 分團長森川莊吉、副分團長鍋島五郎、許億年、顧問岩井勘六、村田慰鷹、若月太郎、杉浦熊男、千種峰藏、庶務係長小松園吉、警防係長石川良三郎、衛生係長矢野靜哉、同副長竹澤忠郎、配給係長大久保正登、會計係長植田龍造、警防班長鍋島五郎、同副長劉先鴻、警報班長森川莊吉、同副長一宮章、交通班長岡出榮太郎、避難所管理班長小松園吉、防火班長石川良三郎、防毒班長萬井新助、同副長緒方浩、救護班長長濱丹治、配給班長大久保正登、工場區班長杉浦熊男、同副長篠原豐三郎、同一宮章

童子團御親閲
（上）は皇帝の團旗親授式
（下）は童子團の市中行進

蒲〇團長着哈

【ハルビン八日發國通】蒲本部隊長は幕僚を從へ七日午後八時裝甲列車で濱江驛に到着した二、三日滯在の上新京に赴く筈である

畑〇團長の招宴

近く凱旋する畑第〇團長は十二日午後六時半からヤマトホテルで地方官民を招待して晩餐會を催す筈

圍碁による日滿支の親善
木谷六段、吳清源五段來滿

【東京八日發國通】日本棋院大每東日主催で日滿支三國の圍碁による親善促進のため木谷六段、吳清源五段を滿洲支那に派遣して各地を巡訪せしめ兩國に獨立の棋院を設立し將來三國の棋院を聯盟組織として東洋棋院を建設することになつた、一行は五月十七日東京發途中各地で送別碁會を催し二十五日長崎發先づ上海より南京、漢口に三週間青島、北平、天津に一週間大連に渡り一週間、新京、奉天ハルビンを合せて二週間、京城四日間の豫定である（寫眞は木谷六段と吳清源五段）

戰跡を訪れて戰友の菩提を弔ふ
坊さんを連れ、經本を携へて 傷痍軍人巡拜團來連

過ぎし日露の戰ひに身に……をうけながら危く死線を越えて……鵄勲章の勇士達、愛知縣傷痍軍人會代表の滿洲戰蹟巡拜團一行

二十名は八日入港のばいかる丸で來連した、團長歩兵大尉鈴木富吉氏も頭部に貫通銃創をうけ半身不隨の不自由な身體であるが船中快活な口調で語る

今月下旬まで北はハルビンより西は山海關までの各地の戰蹟を巡拜し亡き戰友の英靈を慰めやうと思ひます、一行は愛知縣六百名の傷痍軍人の中から選ばれたもので兩足義足の者（一項）一名、三項五名、五項五名、六項八名と附添の僧侶一名で相當不自由な旅行ですが一年々々體の衰へて行く私達にとつては一生に一度の旅行ですから出來るだけの事はして來たいと思ひます そのつもりで僧侶を一名同伴し又各自經本を携へて來ましたから充分亡き戰友の菩提を弔へると思ひます、門司を發つときはお花を澤山買ひ込み玄海灘の常陸丸遭難の海上で船の人達と共に海の護りとなつた英靈の冥福を祷つて來ました

因に一行は二十六日京城で解散の豫定である（寫眞は一行）

大同物産所有鮭工船の坐礁

市内乃木町大同物産會社所有鮭工船幸生丸（五、四四八噸）は下關を出帆函館を經てカムチャッカに向ふ途中六日午後九時二十五分頃青森縣ヘンナ岬沖舊六島岩に坐礁目下急報により現場におもむいた帝國サルベージの早隆丸の救助を得離礁作業中で九日中には無事離礁の見込み、梅原船長以下四十六名の乘組員には異狀なしと八日午前十時頃海務局に入電あり、原因その他不明であるが同所は濃霧の起り易く潮流が頗る強いので或はそのために坐礁したのではないかと見られてゐる

奉天の四人組強盜
大警戒裡に悠々荒仕事

【奉天特電八日發】最近奉天城內外に亘り頻々と強盜出沒し瀋陽警察廳では總動員で數日來大警戒にあたつてゐるが七日まだ陽の高い午後四時半四人組強盜が第二署管內の李春洋方を襲ひ一名は表で見張り三名は屋内に入つて各拳銃を擬して家人を脅迫大洋五十元外衣類等數百圓のものを強奪して逃走した、警察廳ではこの大膽さに躍起となつて城內外に亘り捜査を進めてゐる

埠頭交通整備打合せ
各方面から參集

滿洲國の伸展に伴ふ日滿交通の飛躍的頻繁化と日滿連絡ラインの優數激增に依り東洋一を誇る大連埠頭も最近雜踏を極め、定期船出入港の際は自動車、馬車、洋車等の

殺到

により埠頭及關前の送迎人は交通禍の危機に曝され埠頭待合所を中心とする一帶の交通整備は焦眉の緊急事として各方面より要望されてゐたが、過般來これにつき研究中であつた關係方面では八日午後一時より埠頭待合所婦人待合室に集まつて理想的交通整備策の打合會を

開く

こととなつた、出席者は埠頭事務所、水上署、陸軍運輸部、ツーリストビユーローの代表者でこの協議により今後待合所を中心とする埠頭前廣場及構内一帶の自動車駐車場、交通路等の徹底的改善が行はれるものと期待されてゐる

蒙古上流子弟が内地へ留學
山口督學官に引率され

【錦州特電八日發】熱河省喀喇沁右旗の札薩克親王、萬多博外十七名はかねてから憧れてゐた日本へ留學することになり山口督學官引率の下に七日錦州を通過東上した 萬多博氏は肅親王の妹を母にもち現滿洲國皇帝とは姻戚關係で他の留學生もまたそれ〴〵由緒ある家庭の子弟である山口督學官は語る

喀喇沁右旗は嘗てから日本に好意を有し日露戰爭當時沖、横川兩志士が同地通過の際など種々便宜を與へまた一面河原操、鳥居博士などを聘し教育事業に刷新を加へた結果今では有爲の青年が輩出し多數の日本留學生も出して蒙古民族中の中心人物として各方面に活動してゐる、一行は大連經由、十一日海路出發の豫定であるが何れも日本語を解しないので上京しても當分は日本語を研究させる積りでゐる

交通事故から木下中佐死去
米國での椿事

【ミルフオード（コンネチカツト州）六日發國通】陸軍兵器技術部米國駐在員木下濟三郎中佐飯田孝作少佐並に神田實少佐外一名を乘せた自動車が六日當地に於て米國人操縱の自動車と衝突木下中佐は重傷神田飯田兩少佐も輕傷を負つた木下中佐には應急手當を加へたが七日拂曉遂に當地病院で逝去した

支那選手マニラ着

【マニラ七日發國通】支那選手一行は八日午前八時無事マニラに到着した、マニラは大會氣分愈々濃厚となつた

ホールで暴行
チヤズバンドの三人訴へらる

市内播磨町七七大藏明之氏は大連會館チヤズバンドの三人に對し傷害の告訴を八日大連署に提出した 卽ち告訴人が去る三日午後十時ごろホロ醉機嫌で大連會館にゆきダンスを見物中、傍らにゐた同會館チヤズバンドの三名（氏名不詳）が告訴人に向ひ「どうして顔をヂロ〳〵見るか」と喧嘩を吹きかけ、そのうち一人が告訴人の首を絞め二人が鐵拳の雨を降らし遂に左眼に全治一週間の傷害を負はせたといふにあり八日午後吉岡強力班刑事が嫌疑者を呼出し取調べることゝなつた

圓滿解決
警官の裁きで 破綻した戀愛

民族的偏見が生んだ悲戀舞曲が警官の粹な裁きで朗かに解消した―市内磐城町四六番地ビフテキハウス管理人別府重次（三七）は昨年春頃佐藤初子（二二）といふ婦人と内縁關係を結んだ、ところが初子は朝鮮馬山府生れ鄭今伊といふ鮮人だといふ素性が

判つて

以來、夫重次の態度がからりと變り、昨年末初子が奥町カフエーリリーに女給となつてからは殆ど家へ歸らずそのうち情婦を作つて連鎖街のアパートに愛の巢を營へ初子を全く顧みなくなつた、それ以來初子は幾度か離縁を夫に迫つたが遂に容れられぬを悲觀し數日前毒藥自殺を企てたが友人に發見されて

果さず

思ひ餘つて彼女は遂に夫を相手取り復縁の說諭願を美濃町派出所に屆出た、早速戸山巡査は兩人を呼出し双方の意志を訊した結果、この際離婚した方が將來のため双方共によからうといふことになり男から女へ二百圓の手切金を贈り圓滿結婚解消を行つた

旅順重砲隊創立記念祭

旅順重砲隊では七日午前十一時から櫻花爛漫の同兵營に於て第二十八回創立記念祭を擧行したが要塞司令部、要港部、關東廳その他市側から多數の參列者あり正午から祝宴に移つたが折からの降雨にもかゝはらず頗る盛大であつた

伊勢町の小火

七日午後六時五十分ごろ市内伊勢町寫眞機商櫻村洋行こと淺田新之助方軒下から出火し消防隊の出動で廣告板一枚を燒いたのみで大事に至らず消し止めた、原因は漏電と見られてゐる

松浦伯爵

【東京八日發國通】舊平戸藩主松浦厚伯は七日午後一時急性腹膜炎で逝去した享年七十一

天気予報

五月九日
北西の風晴一時曇
滿潮（午前 五時十五分 午後 五時五十五分）
干潮（午前 十一時二十五分 午後 ―時―分）
七日午前九時三十分發の暴風警報、八日午後一時二十分解く

各地溫度（八日午前十一時）

大連	一六	奉天	一一
旅順	一五	新京	八
營口	一三	新義州	一三

今日の小洋相場（十一時半）
金百圓につき百二十九圓七十五錢

新講談 丹下左膳 (98)

林不忘作　小田富彌畫

いのち綱（一五）

「李白一斗詩百篇、自ら稱す臣はこれ酒中の仙」

秦軒先生、落ちつき拂つたものです。

憶ひ出したやうに、この、杜甫の飲中八歡仙の一節を、朗々と吟じながら——。

棟の燒け落ちた大きな丸太を、ブンブン振りまはして、誰も傍へ寄れない。

飲んだくれで、呑氣者で、仕様のない秦軒先生、實は、自源流の奥義を極めた、かうした武藝者の一面もあるんです。

トンガリ長屋の人達は、この秦軒先生の隱し藝を眼のあたりに見て、ちよつと穴を掘る手を休め「丸太のやうな腕に、丸太ン棒を振りまはされちやア、近寄れねえのも無理はねえ」

「ざまア見やがれ、侍ども！」

「オウ、感心してねえで、穴掘りを急いだ、急いだ！」

不知火の連中は、氣が氣ではない。秦軒一人でも持て餘し氣味だつたところへ、文字通り百鬼夜行の姿をした長屋の一團が、まるで鬮から湧いたやうに飛び出して來て、見る間に穴を掘り出したのだから、五十嵐鐵十郎らの狼狽やうつたらありません。

それはさうでせう。

この穴を掘り下げて行けば、柳生源三郎と、丹下左膳が飛び出す……猫を紙袋に押し込んで、押入れに抛りこんでゐるからこそ、鼠どもゝ、外でちつとは大きな顔が出來るやうなもの、……。

その鋭い爪をもつた猫が、しかも二匹、今にも袋を破り、押入から飛び出すかも知れないのだ。

それも、死骸であつてくれゝば何のことはないが——。

水に溺れて、もう死んでゐるには相違ないけれど……伊賀の暴れん坊と不死身の左膳のことだ、ことによると……。

ことによると。

まだ生きてゐるかも知れない。

「こいつ一人に構つてはならねぬ」

と、鐵十郎は大聲に

「早く！早く穴のはうへまはつてあの下民どもを追つ拂つてしまへ」

聲に應じて、刀を振りかざした二三人が、穴のまはりに働く長屋の連中のなかへ斬り込まうとするのだが——。

ドッコイ！

秦軒先生の丸太ン棒が、行手ゆく手に邪魔をして、何うしても穴の傍へ行くことが出來ない。

「筑紫の不知火もさまで光らぬものぢやのう」

秦軒先生の哄笑が、長く尾を引いて闇に消えた時！

必死に穴を掘つてゐた群に、突如、大聲が起つて

「ヤア！水だ、水だ！」

「水瓶を掘りあてたぞ！」

それぢやアまるで井戸掘りだ……しかし、冗談ではない。暫く掘り擴げた穴の中から、ゴンゴンと水が溢れ上がつて來るではないか

「こりやあいけねえ。この穴は、きつと三方子川の川底につながつてゐるに相違ねえ」

もう、鍬や鋤では何うすることも出來ない。

一同は思案に暮れてしまつた。

水は、さながら噴水のやうに湧き上つてくる。

「お父上！お父上！水の力で浮き上つて來られないの？お父上！」

チョビ安はもう半狂亂。

「オウ、野郎ども！三尺を解け。下帶も——」

石金さんの胴間聲が響いた。

えいぐわとえんげい

名作「坊ちやん」が映畫になる

P・C・L映畫化權を獲得

文豪夏目漱石不朽の名作「坊ちやん」は演劇化された事はあるが未だ映畫化された事はなくその實現は廣く日本映畫界の宿望とされ各社は競つて映畫化を目論んでゐたものであるが今度PCL映畫製作所が獨占映畫化權を獲得し全機能を傾注、今秋の超大作として製作する事に決定した、然も主人公坊ちやんには劇團より市川猿之助を迎へるべく、PCL首腦部が交渉を進める事となつたが猿之助は嘗て「坊ちやん」の劇に主演した事があるだけに交渉は纏まるものと見られてゐる

入江プロ第一回作品 〃女の友情〃と決定

たか子の相手役意外の大物

獨立入江プロ第一回作品は豫定されてゐた「虞美人草」を秋まで延期し吉屋信子原作「女の友情」をオールトーキーとして映畫化することに決定した

脚色は畑本秋一、潤色木村千疋男、メガホンは田坂具隆監督、カメラ伊佐山三郎のスタッフで入江たか子主演に菅井一郎、瀧花久子、田中筆子、村田宏壽、沖悦二、見明凡太郎等名バイプレヤーを集中したキャストを組む他たか子の相手役男優として意外の大物スターが迎へられる模様であり、製作はPCLスタヂオを借用しPCLシステムによる入江たか子最初のトーキーとして發表するものである

不思議な現象

切符が賣れてお客が來ない

切符は素晴らしく賣れて、その割に見物が來ない、誠に以て不思議な現象、之が普通の營利本位の興行なら大した痛痒も感じないが生憎無慾と精進の塊りのやうな「すわらじ劇團」だから皮肉に出來てゐる、大連劇場の公演も宗教的ないやに堅苦しいものと一般に思つて二の足を踏んでゐるやうだが、却々どうして、何のイデオロギーも持たぬ只の芝居として見ても十二分の興味があり、何しろ一同が眞劍味のある熱演だから、見て決して後悔はしない、特殊の持味のある劇として、遠慮なく見物されることを希望したいとはさる劇通の話

映樂館上映の〃妖麗〃

映樂館九日より上映の菊池寛原作田中重雄監督の新興現代劇「妖麗」中野かほる由利健次主演——（寫眞は由利健次の間宮浩二、中野かほるの多賀由美子）

人氣漫畫家を招じて

蒲田が懇談會

最近、映畫界の一傾向として漫畫の映畫化が企畫されこれがピクチュアバリユー、ショウバリユー双方共相當な成績が上げられてゐるが松竹蒲田の城戸所長は左記人氣漫畫家を八日午後五時より目黒雅叙園に出席を乞ひ漫畫の映畫化に關して懇談會を開く事になつた

麻生豊、宍戸左行、長崎抜天、田中比左良、前川千帆、下川凹天、石川進介、益子しでを、原田巻生諸氏

うわさ話

時代劇俳優でも日常生活は林長二郎、右太衛門、大河内、寛壽郎等々みんな洋服を着てゐるが千恵藏だけは如何したわけか和服ばかりで洋服を作つたことがない▲その理由を訊いてみると、實は今から十年前に一度洋服を作つたことがあるのだが、それを初めて着た日にあの九月一日の大震災で戀人が死んでしまつた、千恵藏はそれ以來戀人への手向けとも思つて洋服を作らなかつたものである▲處が彼氏今度素晴らしい英國型の洋服を新調したのでその心境變化ぶりを訊くと「もう彼女が死んでから十年になるし、今後は洋服着て現代劇出演といふこともあるでせうから、その時の用意のため作つたのです、藝術の爲めでしたら彼女も赦してくれるでせう」だと

松竹傑作映畫觀賞會
讀者優待割引券
五月五日より中央館に於て
料金階上六十錢階下四十錢
後援 滿洲日報社

收穫豫想調査
去年の轍を踏むな

[illegible]だ、それも調査班が親しく[illegible]を巡歴して調査したのなら正鵠を射るだらうが、匪賊跳梁する今日、高粱畑を限なく旅行するごときことは到底不可能だ、結局汽車で[illegible]つて車窓から眺めたり主[illegible]人の話を聞いたりして經[illegible]る想像數を出すことにな[illegible]になると過去の經驗が準[illegible]だに一昨年來のごとき特産[illegible]らぬので、つい昨年のご[illegible]が起きるのである。

◇

[illegible]で今年は關係者は危險を[illegible]も沿線から相當奥地に入[illegible]、能ふかぎりの正確さを[illegible]氣込みで、滿鐵の追加豫[illegible]、この悲壯な決意に對し[illegible]さきも主としてこの調査[illegible]距離が延びたことに基く[illegible]は深く敬意を表する、又[illegible]側でも各縣公署を動員し[illegible]得るかぎり精密な報告を[illegible]出さしむる事となつて居るが、これはひとり收穫豫想のためにのみ必要なのみならず、滿洲國の行政の整備のためにもこよなくよい習練で是非成功して欲しいと思ふ。

◇

尤も昨年の北滿特産の不作の原因は、作付面積の減少と作柄歩合の低下が相半ばしてゐる、作付面積は匪賊の危險の最も少い第一回調査の際に十分わかるのだから現地調査班はこれに最も力を注ぎ、高粱繁茂期たる第二回調査は縣公署の調査と飛行機とを利用すれば、安全に且つ實際に近い結果を得ることが出來やう、今後の滿洲の收穫調査事業には飛行機上よりの檢見に習熟する必要があり、滿鐵の混保檢査人のやうな專門技術家を養成して毎年機上檢見をさせるのも一つの方法だと思ふ。（蘇稠雄）

上海の英巨商
滿洲國開拓へ轉向
揚子江貿易に見切りをつける

【上海特電七日發】[illegible]

滿洲採金會社
十一日新京で創立總會
重役顔觸れも大體内定

【新京特電八日發】全滿に散在する金鑛の採掘精煉民間の金鑛脈探檢の指導奬勵を目的として設立される滿洲採金會社の創立準備は最近著るしく進捗、株式は滿鐵五百萬圓（現金を以て全額拂込）滿洲國五百萬圓現物出資二百三十五萬圓）東拓二百萬圓（現金を以て全額拂込）合計一千二百萬圓は來る五月十日までに全部拂込を終り翌十一日新京ヤマトホテルに於て滿洲國實業部、同財政部、關東軍特務部、滿鐵東拓の各代表者出席の下に創立總會を開催するはずである、なほ會社經營の任に當る重役は社長を滿洲國側から出すことは殆ど確定してゐるが、何人がその任に當るか判明しない、但し大體左記の顔觸れが決定する見込である

▲社長寶熙氏（滿洲國參議）▲副社長草間秀雄氏（前朝鮮總督府財務局長、長崎市長）▲常務取締役、北村民也氏（朝鮮京畿道安城鑛業社長）滿鐵を代表して入社する重役▲取締役小須田常三郎氏（前滿鐵商工課長）▲取締役松田保明氏（滿鐵新京經濟主査）東拓を代表して入社する重役▲取締役渡邊得司郎氏（東拓新京支店長）▲監査役新城後藤氏（東拓奉天支店長）

連鎖商店改組
月末頃實現

大連連鎖商店改組はその後漸次に亙る林支配人の對債權者團との個別的交渉により着々進捗し、難關視された對滿洲銀行の問題も他の債權者團の諒解を得ていよ〳〵解決に近づきつゝあるものの如くで[illegible]鐵同樣終始好意的態度を[illegible]るが、一應の書類整備を[illegible]改組に對する態度を表明[illegible]事情にあり、目下連鎖店[illegible]關係書類の至急提出方を[illegible]ゐるので、林支配人は近[illegible]者に對し改組に對する各[illegible]書の如きもの、作成を求[illegible]に基いて改組に對する關[illegible]意を伺ひ、内諾を得れば[illegible]會社創立の發起人總會を開催、創立に關する諸手續を終へ一切の膳立を整備したる後合資會社解散總會を開き、同時に新會社に一切の權利義務を繼承せしむることゝなる模樣で、實現の時期は諸手續が順調に行けば遲くとも今月末と豫想されてゐる

滿洲國本年度
鹽税收入豫想

【新京特電八日發】滿洲國財政の最大收入の一つである鹽税の康德元年度收入狀況について財政部當局の談によれば吉林省、黑龍江省の北滿一帶を管轄する吉黑榷運署では大體一ケ年拂下總額百五十八百萬擔、專賣益金四百三十六萬二千圓を計上してゐるが、黑龍江省は水災及び匪賊の出沒によつて治安が充分に保たれなかつたのと、特産暴落による農民の疲弊が甚だしく吉林省また匪害と特産下落のため農民の購買力を減じ必需品たる食鹽をも節約するにいたつたものらしく、昨年七月より本年四月までの賣揚高は約百萬擔で年度末までにはなほ五、六の二ケ月を有し稍賣行良好なるも、賣揚總額百三十五萬擔餘で賣揚高約二十餘萬擔の減少を示し、專賣益金に於て約六、七十萬圓の收入減をみるものと豫想され、一方鹽務署管下の奉天、熱河兩省は昨年十一月から鹽税引下げの風說傳はりたると、口營の過爐銀廢止から金融難に陷つたこと及び特産下落による農村疲弊などで今日までのところ約一割餘の收入減をみてゐる

山成氏の"通貨膨脹"否定論と我等の主張點
（一）哈爾濱　加藤明

日滿實業協會は過般會合を開き北滿大豆價格暴落に基く一般的不況の重要性に鑑み、これが打開策を講究したるもので其一項目としてインフレーション政策の實施を要望し且つ唱道したるものであつたが、之れに對して山成副總裁の「インフレーション」を不可とせらるゝ御高說の發表を見、其の詳細は四月二十四日以來の滿洲日報に連載せられ、我等を熟讀玩味するの光榮を有したが、其の發表が日滿實業協會の決議の直後なりしだけ我等の決議に對する一種反駁の意見披瀝と見るも不當ではなからう。然るに我等は不幸にして同氏のこの所論に對して肯定し得ざる處が多い、以下我等の考ふる處を記し、重ねて山成副總裁の御高教を仰ぎ、かねて一般諸賢士の御叱正を乞うし得れば幸甚と考へ茲に光筆を呵する所以である、敢て僭越が許されたい。

（二）

我等の所論を再記する前に先づ以つて山成副總裁の所論に對する我等の疑念を擧げる事としやう、同氏がインフレーションを以つて平和攪亂に徒らに無用の紛亂を惹起せしむるもの、而して當面の目的たる大豆價暴落を原因とする現在の不況打開には、何等效果の見るべきものなしとせらるゝの理由は、我等の見る處にして過誤なしとすれば次の如き諸點に存在するものと信ずる。

通貨の膨脹政策の如きは國家の非常事態に對する異例の政策であつて萬止むを得ざる場合に於いてのみ之れを行ふべきもの、而して之が實施の結果は往々にして國民の經濟生活上に著しき悲慘事を惹起せしむるものなる事は過去の歷史が證明する處であり、之れが適例は世界大戰、特に大戰後に於ける露、佛、獨伊等の貨幣價値の暴落と、物價の暴騰に於いて之れを見得る、然るに現在の不況と大戰後の交戰國の財政的、經濟的困憊疲弊とは種類及び程度を異にするものなれば、之れが打開策に就きても苦い經驗の記憶尚ほ新しきインフレーションを行ふが如きは無謀とすべく他に適當な方策の存在すべきは疑ひなき所であらう。

次に山成氏はいふ、元來インフレーションによる物價騰貴は工業生産品においては著しきものあり得べしとは云へ、農業生産品においては必ずしも然りとはなし得ざるもので、兩生産品の種類性質及び生産過程の差異に由つて然らざるを得ないもので[illegible]ある、農業生産品の價格は依然として低位を保つのに、他方工業生産品のみ價格の騰貴を來すが如きは、救濟の對象たる農民の生活をして益困窮に陷らしむるの矛盾を來さゞるを得ない、現にインフレーションに由つても生糸の市價に騰貴を齎す事を得ず、又米價の吊り上げ策としてのインフレーションも其の目的を達し得ないものではなかつたか、更に滿洲國は農業を以つて國家成立の基本となすものでて日本の如く農工商鼎立するものではない。されば日本の現在の景氣一般にインフレ景氣といふが、此の如きは決して農業國たる滿洲では見るを得ないものである。

滿洲國には肇國以來盛んに日本資本が移入せられ、事實上暗默裡にインフレーションが行はれつゝありと云ふことも不可ではないが、更に人爲的に通貨の膨脹を計らうとしても、其の對象となるべき工業の種類がなく且つ救濟すべき失業者も皆無の狀態といはねばならぬ、また滿洲國幣の價値が高きに失し、爲めに外國資本の流入が不利となるとの議論あるも金銀の比率は大同元年七月の七六に對し康德元年一月の七四を比較するも決して銀價の著しき騰貴ありたりとはなし得ない。

これを要するに大豆生産者の救濟策、不況打開策はインフレーションに求むべきものではなく寧ろ他に適策の存在すべき筈であつて

（一）大豆需給の調節、大豆販賣の擴張、大豆利用方面の擴張
（二）農業會社組織の完備
（三）農業生産者に對し金融組合を組織し融資を圓滑充分ならしむる事

等を急ぐべきであらう。

埠頭四月到着貨
前年同期より五割強增

本年四月中に於ける滿鐵大連埠頭到着貨物總數は九千九百八十九車總噸數二十九萬六千八百十三噸にしてこれを前年同月に比すれば三千五百六十四車、十萬七千四百四噸の激增を示してゐる、なほ四月は既に南滿方面に於ては在貨薄なるため必要的に北滿貨物に期待がかけられ、滿洲中央銀行の農民救濟策實施と春耕期を直前に控へ農民の資金繰換へのため荷動き相當活況を呈するものと見られたが、これが却て先安見越の材料となりその上本月中旬に至り大豆の歐洲向輸出好轉の報に大連相場と逆鞘さへ生じ、出廻り少く埠頭到着貨物は期待以上には見られなかつた模樣である、次にこれを各線別に見れば北鐵線に於ては愈々國線の統制期に入りしため積勢一方で月間僅かに三百五十一車の到着を見せたに過ぎず、之に反して拉濱線は益々その重要性を發揮し、濱北線よりの通過貨物を加へ前月の六五三車に比し實に二倍半の急增を見せた、平齊、京圖方面は社線と共に漸次在貨薄の期節に入りしものと見られ齊北、濱北兩線は尙ほ相當の在貨を擁しながら前述の原因により期待に副はず、斯くて當埠頭到着は凡調裡に越月を見るに至つた、各線別詳細左の如し（單位車）

各線別	數量
社線	四、五八四
奉吉線	九三二
京圖線	八〇九
拉濱線	五六一
濱北線	九四七
齊北線	八三五
平齊線	五八四
奉山線（大鄭線）	九六
北鐵線	三三一
金福線	三〇一
合計	九、九八九

なほこれが發線別噸數を示せば左の如し（單位噸）

線別	本年四月	前年同月比
社線	一三四、七七九	三三、六〇七
他線（除北鐵線）	一四四、三三三	六五、八二三
北鐵	九、八〇二	△六、六九九
社用品	七、九〇九	七、六〇三
合計	二九六、八一三	一〇七、四〇四

錢鈔市場の
立會時間變更

大連錢鈔市場では五月十一日前場から九月三十日まで前場立會を現物午前八時四十五分から定期は午[illegible]

無謀な膨脹は
不測の禍根を招來する
通貨膨脹論に一當局の反駁

特産暴落、農民救濟對策として日滿實業協會及び一般當業者から要望されてゐる通貨膨脹については過般山成滿洲中銀副總裁がその意圖なき旨を聲明、更に通貨膨脹の妥當ならざる所以を詳說したが、一部では輕度の通貨膨脹なら實行必ずしも不可能でないとの反駁論を試みるものあり、今や當業者はその適從に迷ふの現象をさへ呈して居るが右に對し滿洲國某當局は左の如き所見を吐露してる

建國以來日なほ淺き滿洲國が國家信用の確立した先進國と同樣通貨膨脹政策を實行することは未だ確立せざる國幣信用を益々惡化せしめ、幣制の將來に非常なる禍根を殘すので斷乎として反對する、或一部からは通貨を膨脹しても對外爲替は平價切下げ程度に止まり、國內の物資は平價切下げ以上に昂騰するので有益無害であるとの意見が出てゐたが、國家信用の確立してゐない國の對外爲替が、先進國と同樣に行かないことは想像に餘りあることだ、而して滿洲國は政府方面で各種の新施設を行つてゐる許りでなく、鐵道敷設、國道修築、市街建設、特殊産業會社の創立等で可成り資金の流通が行はれて居り、更に日本方面からも少なからぬ資金が流入してゐるので、他の孰れの國に比するも資金の流通は潤澤であるといつてよい、又從來農民の使用してゐた小額舊紙幣は近く全部回收して國幣に統一することは、從來の貨幣に對比して價値が急激に高められたことゝなり、茲に貨幣高、物價安の因を爲してゐるから、經濟力の低い農民生活に適合する小額紙幣を發行することが急務だとの意見もあるが、これが對策としては目下奉天造幣廠に於て盛んに補助貨幣を鑄造して居り、これで舊紙幣を回收してゐるので、遠からず補助貨難は緩和されるであらう、補助貨幣を紙幣とすることは貨幣の神聖を冒瀆し破損或は滅失の爲め人民に損失を與ふるので、どこの國でも硬貨である、わが滿洲國としても補助貨幣は潤澤に供給しても小額紙幣を發行する意思は絕對にない

滅、增資で更新の
奉天製麻會社
去月末東京で株主總會

奉天製麻會社は大正八年資本金三百萬圓（拂込百五十萬圓）で創立されたのであるが、同十二年火災のため資本金百五十萬圓（拂込二分一）に減資したるも、その後業績不振に陷り二百數十萬圓の負債を殘し、工場を閉鎖した儘今日に及んでゐるが、近時滿洲國の産業勃興の機運に際會したるを機とし同社債權團體の大物安田系と滿洲製麻系とにより之れが整理復活に折衝中のところ、漸くその成案を得たので四月三十日の同社定時株主總會において（東京における）重役の改選を行ひその面目を一新した、新任重役の顔觸れは

▲常務取締役井上輝夫（現滿洲製麻專務）▲取締役河路寅三（帝國製麻常務）東虎二郎（帝國堅紙社長）原安三郎（日本火藥專務）蒲澤安吉（帝麻技師長）▲監査役長谷川作次（三井營業部長）田邊輝雄（上海日華紡績社長）庵谷忱（奉天商議會頭）▲相談役山本条太郎

なほ同社更新內容は資本金百五十萬圓（拂込二分一）を七十五萬圓に減額し、舊株主關係を打切り、一面同社全財産を金百萬圓と評價し、負債二百餘萬圓を金九十二萬五千圓に讓歩せしめた上、債權者側をして金四十二萬五千圓の增資を斷行し、舊株と合せて金五十萬圓（全額拂込濟）となし、茲に新重役の更迭を行ひ、一方殘り債務五十萬圓は低利の長期年賦償還となす事とし、一と先づ陣容を固めた上、更に相當の流通資金を要する關係上資本金二百五十萬圓に增資し經營は現滿洲製麻並に三井物産の統制ある協調の下に製品の販賣方法は大連市場を中心とする計畫である、而して增資二百萬圓（四萬株）は近日斷行の豫定であるが、增資株は殆ど贊成人に割當て公募は約一萬株內外とみられてゐる

株式現物團創立

大連五品取引所の株式取引人有志において計畫中であつた株式現物團は四日創立總會を開きいよ〳〵成立し公社債株式の引受並に募集に從事することになつたが現物團の顔觸れ左の如し

瀬川、柏原、美好、石橋、白川、笠間、篠田、岡村、鶴邊、水越、岡崎

黄塵

◇…上海のバタフィールド・エンド・スハイヤが揚子江貿易に見切りをつけて滿洲國へ轉向の計畫をしてるといふ、あの廣大なヒンター・ランドと多年築いた商權より離れて滿洲國へ轉ずるなどは一寸想像しかねることだが、事實とすれば、近時外商がいかに新興滿洲國を目差して腕を扼して居るかゞ判る。

◇…それにしても、これ等に對する滿洲國の態度はどうかと見ると格別邪覺をしさうもないが、さりとて積極的に歡迎しさうな氣色も見せない、結局善隣日本への氣兼が原因であらうが、もともと王道樂土の看板を揭げてゐるのだ、これを望んでやつて來る外商達にも可及的の便宜を與へてやることこそ所謂王道精神の發露ではないか。

◇…炭礦會社が出來る採金會社も近く出來る、かくて統制會社の計畫は着々實現するが、自由企業の方は兎角逡巡勝だ從つて、これによる內地資本の流入が徐々として振はない、關係當局の考察を要する重要案件である。

視察團五百名
中旬入滿
名古屋運輸事務所主催

【奉天特電七日發】今年旅行季節のトップを切つた名古屋運輸事務所主催の五百名より成る滿洲大視察團は二班に分れ臨時列車で十四十六の兩日陸路安東より入滿蘇家屯經由大連に向ひ、更に十七、十九日の二回に大連出發來奉各方面を視察する筈である

滿鐵の英貨債六百磅
現金償還準備

【東京特電八日發】明後年一月一日償還期限の到來する滿鐵發行英貨債六百萬ポンド（邦貨五千八百五十七萬八千圓）は時節柄借替困難な模樣で、政府は現金償還の準備をなし、出來るだけ爲替買入により外貨を調達する方針である、しかし、その際最も好都合なことはこの滿鐵英貨債のうち相當部分が邦人に買取られて內地に取寄せられてゐるので、その部分は外國爲替管理法により正金その他爲替銀行にこれを賣却せしめ事實上この部分については外貨調達を要せざるやう手段を講ずることになつてゐる

支那政府結局
銀公司設立發表

【上海特電八日發】南京來電に依れば國民政府は日本の好意的警告を顧みず中國銀公司設立の旨發表した前九時に變更した

滿鐵傍系
滿支人に開放

【東京特電八日發】滿鐵傍系會社株式開放は日本人のみならず日滿支經濟提携に資すべく滿支人に關係ある會社は滿支人にも開放する方針に大體一致せる模樣である

市場電報（八日）

銀塊及爲替

銘柄	相場
倫敦銀塊	一九片一六分一
同 先物	一九片八分一
紐育銀塊	四三仙二分一
孟買銀塊	五三留比〇分〇
スチール	四四弗八分五
アナコンダ	一四弗二分一
英米爲替	五弗一〇仙八分三
米日爲替	三〇弗三七仙
米支爲替	三三弗八七仙

神戸日米

回	相場
第一回	三〇弗一六分三
第二回	三〇弗一六分三
第三回	三〇弗一六分三

棉花

●米棉

限月	相場
現物	一一仙四五
五月	一一仙二〇
七月	一一仙三三
十月	一一仙四八
十二月	一一仙五九
一月	一一仙六七
三月	一一仙七六

●印棉

銘柄	相場
ベンゴール	一三四留比
ブローチ	一九三留比

大阪株式（オムラ 一七〇留比）

銘柄	前場寄	前場引
大株	一三一〇〇	一三一〇〇
大新	一三二〇	一一〇〇
鐘紡	一三一六〇	一三二一〇
鐘新	一二八〇	一二八一〇
日糖	—	七九〇
郵船	—	五四六〇
滿鐵	—	—
滿鐵新	—	六六七
東株	—	—
東新	一七〇一〇	一六九六〇

（短期）大新　東新

寄値	引値	高値	安値
一三八〇	一三九〇	一三三〇	一二八〇
一六九〇	一六九〇	一六九〇	一六九〇

鐘新　日産　帝人　滿鐵

寄値	引値	高値	安値
一二五〇	一二四九〇	一二五五〇	一二二七〇
一二八〇〇	一二七〇	一二二〇	一二三七

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
寄値	六四一〇	六六五〇
引値	六四四〇	六六五〇
高値	六四四〇	六六五〇
安値	六四一〇	六六二〇

東新（短期）

銘柄	寄	引
東株	一三五七〇	一三六七〇
東新	一六九五〇	一六九六〇
五品 當限	一三五九〇	—
五品 中限	一三五七〇	—
五品 先限	一三五九〇	—
豆新 當限	一三五〇〇	—

大阪期米

限月	前場寄	前場引
當限	二三八一	二三七七
中限	二六二二	二六六六
先限	二六六九	二六六三

神戸期米

限月	前場寄	前場引
當限	二四五五	二四五〇
中限	二四〇九	二四九五
先限	二三五三	二三五三

東京期米

限月	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

限月	前場寄	前場引
當限	一三六五	一三六三
中限	一三六四	一三六一
先限	一三六〇	一三六七

限月	前場寄	前場引
五月	一〇六〇〇	一〇六六〇
六月	一〇六八〇	一〇六五〇
七月	一〇六五〇	一〇六八〇
八月	一〇三〇〇	一〇三四〇
九月	一九八一〇	一九八一〇
十月	一九六八〇	一九六三〇
十一月	一九五〇〇	一九四九〇

大阪棉花

限月	寄付	大引
當限	五七〇五	五七〇五
先限	五八八〇	五九一〇

橫濱生糸

限月	前一節	前二節
五月	五〇七〇〇	五一七〇〇
六月	五〇七〇〇	五〇八〇〇
七月	五三一〇〇	五三一〇〇
八月	五三〇〇〇	五三〇〇〇
九月	五三一〇〇	五三一〇〇
十月	五三八〇〇	五三一〇〇

印度麻袋

銘柄	相場
鐵筋直積	一三留比八分三
青筋直積	一六留比六分三
爲替相場	七七留比〇分〇

大連株式（七日）

銘柄	寄	引
五品	二六〇	二六〇
新豆	二〇四	二〇四
錢鈔	一〇三	一〇三
氷新	一〇二	一〇二
大新	一三三〇	一三三〇
東新	一六九五	一六九五
鐘新	一二六〇	一二六〇
滿鐵新	六六五	六六五
日産	一二四五	一二四五
電々	一〇五	一〇五

株式出來高（七日）　定期 一四〇枚　延取 二、九六〇枚　鞘合計 四、〇九一〇枚

商品

綿糸保合
麻袋不申

●麻袋 産地は鐵八分一安、青同事、日印爲替不變と弱保合を傳へ地場鈔票は小緩みにて當市は安値には買氣潛在するも突込んで賣向ふ筋も無く氣配小綻りに見送る引際現物三十六錢三厘、當限三十六錢二厘、六月物三十六錢四厘、七月限三十六錢五厘、八、九月物三十六錢七厘、十月物三十六錢八厘見當であつた

●綿糸 米棉現物二十五ポイント先限二十五ポイント乃至二十七ポイント高と反撥を入れ印棉同事米日爲替不變、大阪三品は強材料にも拘らず氣乘らず當市も內地市場の不活潑を入れ保合に大引

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十月限	一九六五	一〇

出來高 十梱

上海爲替情報

【上海八日發】紐育銀塊は期待通り上り標金は安値利喰氣構への所大統領と銀ブロックとの會見延期の入電あり爲め標金下寄後忽ち買はれて急騰し威昌幹の利喰買と北方筋の圓金買進みありて一段伸びる、後買物一服落付く

上海標金

寄値	一〇一四弗
高値	一〇三四弗二
安値	一〇一三弗
止値	一〇二九弗二

爲替相場

鮮銀

銘柄	相場
倫敦向電賣（一圓）	一志三片八分一
紐育向電賣（金百圓）	三〇弗八分一
同上海電賣（百弗）	一〇八圓〇〇
同 賣（銀百圓）	九七圓四〇
日本向電賣（同）	一〇四圓四〇
同 一覽拂買（同）	一〇二圓五〇

奥地相場

錢鈔

銘柄	相場
金票對奉天票（現物）	五、七〇〇
國幣對鈔票（現物）（奉天）	一〇五、四〇
國幣對金票（現物）（奉天）	一〇四、四〇
金票對國幣（先物）	九五、七〇
開原國幣對金（現物）	一〇五、二〇
新京國幣對金（現物）	一〇四、八〇
哈國幣對金票（現物）	一〇四、七五

特産

銘柄	寄付	大引
安東鎭平銀（當限）	一、四六	—
安東鎭平銀（先限）	一、四八一	—

▲大豆

限月	寄付	大引
哈爾濱 五月限	五四二五	五四二五
六月限	五五〇〇	五五一〇
七月限	五五七〇	五五九〇
八月限	五六七五	五六九五

▲小麥

限月	寄付	大引
哈爾濱 五月限	一、一六〇〇	一、一六〇〇
六月限	一、一三五〇	一、一三五〇
七月限	一、一〇〇〇	一、一〇〇〇
八月限	一、〇九五〇	一、〇九五〇

錢鈔
上海標金高で
鈔票低落

海外情報は倫敦現物銀塊十六分五高、先物四分一高、紐育銀塊八分五高、孟買銀塊八分五高、米英クロス一仙八分五安、米支爲替六十二仙高、米日同事、滙中九七元二〇〇、滙煙九六元五〇、大洋九六元三〇、滙水百七圓臺、上海標金は七八元安に寄つたがアト強調を辿り十元方高と引締り當市鈔票も一圓一、二十錢安と低落した

◇定期前場（單位）

限	寄付	高値	安値	大引
期近	一〇九七	一一〇一〇	一〇九五	一〇九五
遠期	一〇九九	一一〇四	一〇九五	一〇九五

出來高（期近　四百四十七萬圓）（遠期　七百八十四萬圓）

◇現物前場

時刻	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	一〇九〇〇	一四三五	一三三六〇
十時	一〇九七〇	一四三五	一三九五
十一時	一〇九四〇	一四三五	一三三一〇
十一時半	一〇九六〇	一四三一〇	一二九五

出來高（銀對金百三十四萬四千圓）（銀對洋一萬八千圓）

株式
新東株强保合
五品變らず

北濱定期の前場寄は大株五十錢高大新六十錢高、鐘紡四十錢高、鐘新一圓十錢高、引は鐘紡のみ三十錢高、他は三十錢乃至六十錢と弱保合、東京短期の新東は五十錢高日産九十錢高と寄り、引保合を入れ當市の五品、錢鈔保合、新東一圓高、日産四十錢高に大引した

滿鐵株（强保合）

東京短期　滿鐵新株　出來不申
大阪短期　滿鐵舊株　六十八圓三十錢

前場

◇定期（單位十錢）

銘柄	當限	先限
五品 寄	二六〇	二六二
五品 中	—	二六一
五品 引	—	二六二

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	二六三	二六三	二六〇	二六〇
錢鈔	一〇三	一〇三	一〇三	—
大新	一三三〇	一三三〇	一三三〇	一三三〇
東新	一六六六	一六六六	一六六二	一六六五
滿鐵二新	—	一九三	一九三	一九三
滿鐵新	六六七	六六七	六六五	六六七
日産	一二四六	一二四六	一二四五	一二四五

◇雜取引

電々乙一四四、不動産七五、七三、土木企業一五二、一四九

○爲替及受渡日歩

一一　爲替　受渡　代引　代渡　日歩

株
大阪定期は諸株共四五十錢高の强保合、東京短期の新東、日産も小綻りを入れ▲當市も內地株は小堅い商狀であつたが地場株はいづれも閑散裡の保合であつた▲內地市場も依然として不透明な商狀の連續である▲崩れさうで下滊り、さりとて氣直りさうな氣配も全然なく全く頼りのない相場振りである▲何等か刺戟材料が出ない限り當分平凡な市況の連續であらう▲中堅取引人を網羅して株式現物團が生まれた、折角健全な發展を祈つて置く

銀
海外銀塊は紐育の八分五高を首め倫敦孟買共一齊高を示し▲上海標金も七八元安に寄つたがアト强調を辿り十元方高と昂騰を入れ▲當市鈔票も一圓一、二十錢方低落し先物も軟弱に生まれた▲標金安は米國大統領と銀ブロック連との會見が延期されたとの入報あり▲再び銀の吊上策に對する期待薄となつたゝめとみられてゐる▲大統領と銀人との會見において早晚何等か妥協點は發見せられるであらうが當分は外電一つで一喜一憂の相場を反覆することにならう

豆
けさ大豆は北滿高と歐洲輸出筋の現物買手當旺盛に五錢乃至七錢方の昂騰を辿つた▲豆粕は人氣なく閑散ながら大豆に伴れて强保合を示し豆油は輸出筋の現物手當に强調を呈し▲高粱は邦商及びマバラ筋の買氣ありて强調を辿る▲歐洲筋の買氣擡頭して現物大豆は寶隆一〇〇、三井の一一〇の大口買あり、豐年、日淸各二〇、油房五〇で三百車の手合があつた▲大豆は先高見越して思惑屋の活躍が最近目立つてきた、思惑の影を潛める場合は市場も從つて振はない

◇定期前場（銀建）

▲豆粕（强保合）單位匣

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	一一六五	一一七五	一一六五	一一七〇
七月限	一一八〇	一一八〇	一一八〇	一一八〇

出來高 一萬七千枚

▲豆油（强調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	八七〇	八八〇	八七〇	八八〇
六月限	八七五	八八五	八七五	八八〇
七月限	八八〇	八九〇	八八〇	八九〇
八月限	八八〇	八九〇	八八〇	八九〇
九月限	八九〇	八九五	八九〇	八九五

出來高 一萬五千箱

▲高粱（强調）單位匣

九月末 三六八〇 三六八〇 三六八〇
出來高 二百二十八車
▲普通大豆 出來不申

品目	出來高	寄	引
豆油	三千箱	八八五	八八五
高粱	五車	一七二〇	一七二〇
包米	五車	二一〇〇	二一〇〇

豆粕生産高（八日）　一〇七、〇〇〇枚　三三軒

定期喰合高（七日）

品目	喰合高	前日對比較
大豆	三一〇八車	二一車
高粱	一〇八五車	六車
豆粕	四二六八千枚	△三一千枚
豆油	二四六五百箱	五五百箱

市況（八日）

特産
買氣旺盛に
大豆昂騰

今朝の定期は大豆は北滿高と買長に昂騰を辿り豆粕は强保合を示し豆油は現物買旺盛に强調、高粱は買氣ありて强調を呈した

◇定期前場（銀建）

▲大豆（昂騰）單位匣

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	三五二〇	三五四〇	三五二〇	三五四〇
六月末	三五三〇	三五六〇	三五三〇	三五六〇
七月末	三五六〇	三五八〇	三五六〇	三五八〇
八月末	三五九〇	三六二〇	三五九〇	三六二〇

▲包米

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	一七四〇	一七六〇	一七四〇	一七六〇
六月末	一七九〇	一七九〇	一七六〇	一七六〇
七月末	一八一〇	一八一〇	一八〇〇	一八〇〇
八月末	一八四〇	一八四〇	一八四〇	一八四〇
九月末	一八九〇	一八九〇	一八八〇	一八九〇

出來高 五十二車　▲包米 出來不申

◇現物前場（銀建）

品目	寄付	大引
混保大豆（袋込）	三五一〇	三五七〇
普通大豆（袋込）	三四一〇	三四六〇

出來高 三百車
豆粕 出來高 十車
豆粕 出來不申

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

定價 一部賣 金五錢 一ヶ月 金一圓二十錢 郵税 金十五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金一圓六十錢 場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛

發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

秩父宮殿下 新京御滯在中の 御宿泊所選定 駐滿日本大使官邸

新京における秩父宮殿下御宿泊所は新京朝日通り菱刈大使官邸と決定し菱刈大使は參事官官邸に移り谷參事官は臨時に他へ移り隨員は全部ヤマトホテルに泊ることに決定した【カットは大使官邸】

憲警警戒合作

【新京特電七日發】關東軍司令部では特使宮殿下御來滿に先だち御在滿中の御日程及び御動靜に關して愼重審議研究中であるが近く關東軍司令部案を陸軍本省を通じて關係當局に提出することになる筈である、殊に關東軍司令部では一週間餘を新京に御滯在遊ばされる殿下の御宿泊所について特に御警戒その他の關係から愼重な研究を進めてゐる、なほ新京における御警戒については新京署、領事館警察署、憲兵隊及び軍隊を首班として滿洲國首都警察廳、同憲兵隊等も相連絡して十日の觀兵式終了と同時に第一期警戒に當る筈である、殿下御來京直前からの第三期警戒に當つては水も漏らさぬ嚴重なる警戒陣を張るが御滯京中は御宿泊所を中心に衞兵、憲兵、警官、私服視察の四段構へをもつて嚴重警戒に當ることゝなつてゐる

諸準備打合せ

【新京特電七日發】特使宮殿下を御迎へする國都新京では驛貴賓室の改造、御宿泊所の修理など日滿各機關とも晝夜兼行で諸準備を急いでゐるが滿鐵新京地方事務所でも御滯在中の諸準備に對し七日早朝より新京神社社務所において各首腦者多數列席の上具體案につき協議を行つた

御歡迎委員長

【新京七日發國通】秩父宮殿下の御來滿に對し滿洲國側では建國最初の國賓として迎ふべく萬遺漏なきを期して準備を進めてゐるが御歡迎委員長には沈宮內府大臣同副委員長には遠藤總務廳長、入江宮內府次官を任命に決定し一方日本側機關と連絡を執りつゝ諸般の準備を進めてゐる

足柄に決定

【東京七日發國通】秩父宮殿下御渡滿の御召艦は七日一萬噸級新銳巡洋艦足柄に決定した

滿蒙輸出組聯

【東京七日發國通】滿蒙輸出組合聯合會創立委員會は七日午後四時丸ノ內日本倶樂部に開催、官民各關係者出席先づ定款を決定の後會長に東京組合理事長星野錫氏を其他副會長理事十六名を選擧した

ソ聯邦側なほ 滿洲國案に反對 斡旋は討議を重ねてから 北鐵中間會商再開

【東京八日發國通】北鐵交涉再開後ソ側は本國に請訓中であつたが、**右回訓は七日到着したので九日午後一時より第二次中間會商を開始**することゝなつた、前回同樣の顏觸れで更に具體的問題に立入つて討議する筈

【東京八日發國通】北鐵交涉に就ては蘇聯側は政府の回訓を得て七日ユレニエフ大使は廣田外相を訪問し過日の滿洲國の提案に對しては蘇聯側は到底承服し得ないから斡旋の勞を執られたき旨述ぶるところあつたが廣田外相としては蘇聯側に滿洲國案に關しいふべきことあらば先づ滿洲國側に話すべき旨慫慂した結果八日蘇滿兩者の打合せで九日午後一時より外務次官々舍にて會議を續行することになつた、仍つて九日から實質的討論が行はれることになるが **蘇側は滿洲國案に全體的に反對で滿洲國案を討議の議題にすることさへ欲しない意向**であるから前途なほ波瀾を免れないもの丶如く、**外務當局も暫く蘇滿兩者をして充分議論を戰はせた上でなければ斡旋その他の處措には出てない**模樣である

炭礦會社定款 創立總會にて可決

【新京特電六日發】一昨年來の懸案で難產をつゞけてゐた滿洲炭礦株式會社の創立總會は六日午後三時より新京ヤマトホテルに於て開かれた、出席者は實業部大臣張燕卿氏を始め高橋實業部、星野財政部兩總務司長、十河滿鐵理事、武安中銀理事ら三十餘名で張實業部大臣議長席につき、經過報告後、別項の如き定款を上程可決、十河理事長以下各役員を決定して午後三時半散會した、なほ新炭礦會社は滿洲國と滿鐵が夫々資本金を折半して所有する合辦會社で、滿洲國の方は全部現物出資だが滿鐵の方は新邱炭坑を五百萬圓に評價出資し殘り三百萬圓を現金出資し之によつて新會社の運轉資金に充當するわけである、炭礦會社の定款中主なる條項は左のごとし

滿洲炭礦株式會社定款

第一章 總則

第二條 本會社は左の業務を營むを以て目的とす
一、石炭の採掘
二、石炭の販賣
三、炭礦業に對する投資
四、實業部大臣の認可を受けたる前記各號に附帶する事業

第三條 本會社の資本の額は千六百萬圓とし內千三百萬圓は現物を以て出資に充て三百萬圓は現金を以て拂込むものとす

第四條 本會社は本店を新京に置き必要なる地に支店を置くことを得

第五條 本會社の存立期間は設立の日より三十年とす、但し株主總會の決議に依り延長することを得

第二章 株式

[illegible]除く

第三章 總會

第十五條 株主總會は定時及臨時の二種とし定時株主總會は毎年八月之を招集し臨時株主總會は必要に應じ之を招集す

第二十條 本會社に左の役員を置く
理事長 一人
副理事長 一人
理事 六人以內
監事 四人以內
理事會は理事の中より常務理事を選任することを得、監事の中より常任監事一人を互選することを得

第二十一條 理事長、副理事長、理事及監事は株主總會に於て之を選任す理事長、副理事長及理事の任期は三年監事の任期は二年とす

第二十三條 理事長は本會社を代表し其の業務を綜理す
副理事長は理事長事故あるときその職務を行ふ
理事長及副理事長共に事故あるときは理事中の一人理事長の職務を行ふ
副理事長は理事長を補佐し本會社の業務を掌理す
理事は理事長及副理事長を補佐し本會社の業務を掌理す
監事は本會社の業務を監査す

第二十四條 理事長、副理事長及理事は何等の名稱に拘らず他の事業に從事することを得ず、但し實業部大臣の認可を受けたるときは此の限りにあらず

第二十五條 理事會は理事長、副理事長及理事を以て之を組織し其の過半數以上の出席に依りて成立し會社の重要なる業務を附議す
議長は理事長之に任ず

第五章 計算

第二十八條 本會社は毎年六月末日を以て決算期とす

第三十一條 本會社の利益金は左の順序に依り之を處分するものとす、但し決算の都合に依り別途積立金及後期繰越金を爲すことを得
一、法定積立金 利益金の百分の十以上
一、役員賞與金 利益金の百分の五以內
一、從業員退職慰勞準備金 若干
一、株主配當金 若干

御渡滿を迎ふ 重要打合せ 林總裁、林陸相訪問

【東京八日發國通】十一日歸任する林滿鐵總裁は八日午前八時四十分陸相官邸に林陸相を訪問歸任の挨拶を述べた後、秩父宮殿下御渡滿に關する打合せを行つた上更に滿鐵の實狀、滿洲產業開發につき滿鐵の方針を說明し意見交換の後午前九時三十分辭去した

關東州 防空座談會 空襲用の爆彈と 恐るべき偉力 數分間で火事百ヶ所

滿洲日報主催の防空座談會は四月二十八日午後三時大連市ヤマトホテルに開催出席者及び座談の內容（速記による）次の通り（つゞき）

岩井少將 陸地と海との關係から凡そこの邊に大連があり、旅順があるといふことは見當がつくと思ひますが、どうですかそれに一つの重要な建造物を壞さうとして來るならば却々分らぬと思ひますが、大連全體に對して脅威を與へる意味で來るならば燈火管制をしてもやつて來る時はやるのぢやないかと思ひます、それに燈火管制をして却つて見當をつけられるのぢやないんですか

枝原司令官 私は將來の航空戰といふものは特殊な建物を狙ふといふやうなことはしないと思ひます、敵の戰鬪機の妨害を受けるから特殊な目標に爆彈を落さうとしても却々さう旨くはゆかない、やはり成るたけ澤山の爆彈を撒散して都市破壞に重點を置くと思ひます

細野局長 その爆彈のことですが、どういふ種類のものがあつて、どういふ慘害を呈するか斯ういふやうな具體的なことに關して一寸拜聽したいと思ひますが

北島大隊長 私が只今まで研究した點だけを申上げます、爆彈には普通の炸藥を詰めます爆彈とその他にまあ瓦斯彈、燒夷彈がありますが、普通の火藥を詰めた爆彈には一つの堅固な建造物を破壞する爆彈、人馬殺傷を目的とする爆彈の二種類あります、大體人馬殺傷の爆彈、それを目的としたものが多い、この爆彈は通常彈量は輕くしてあります、先づ十瓩、三十瓩、せいぜい五十瓩以下と思ひます、堅固なる建造物を破壞する爆彈にして一噸以下の爆彈があります、瓦斯彈にも色々澤山ありますが、先づ市民に最も苦痛を與へる持久性の瓦斯彈と致しましてイペリット彈が主として用ひられて居ります、それから次は燒夷彈でありますが、この爆彈は吾々として一番痛手でありましてこれは十瓩までの輕い爆彈で、これを落すと到る所火事を起すといふ、かういふ構造になつて居ります

堤參謀 私は震災の時飛行學校に居り、偵察將校でありまして、その時に色々火事のことについては見もし聞きもしたことを一寸申しますが、あの當時東京の火元は八十八ケ所、或はそれ以上かも知れませんが、大體の見當はそんなものと思ひます、これがまあ二日二晚の長い時間燃え續いた、かういふ譯でありますが、只今重砲兵隊長の申されたやうに、燒夷彈これは通常まあ二十瓩のやうに聞いて居りますが、そして重爆機は千瓩の積載量がある、かういふことになりますから、約五十個の燒夷彈を積んで來られる、かういふ勘定になると思ひます、數學的にいひますと千瓩積めるやうな重爆機が數機やつて來たならば數分間內に百ケ所內外の火元を作ることが出來る、かういふ計算になります、それに燒夷彈は厄介なものでありまして熱は二千度餘も出まして鐵でも何でも溶けてしまふかういふものであります、消す方法はありません、斯ういふ譯でありますから、先程要港部司令官閣下の仰しやつたやうに、二三十機がやつて來ることを豫期しなければならぬといふ話でありましたが、斯樣なことから觀察しますと、東京なんかは一擧に震災當時以上の損害を蒙ると思ひます、誠に恐るべき譯でありますからそれに對する周到なる施設及び眞劍なる市民の訓練、かういふことは非常に重要な事項と考へます

入江滿電專務 一寸御伺ひしますが建物の構造にもよりますが、大體最も強力な爆彈を投ぜられたと假定しまして、どの位の程度の損害を受けるのでありますか

堤參謀 五百キロ程度の爆彈で丸ビル程度のものでは地下室まで破壞される、まあかういふ程度であると私は記憶して居ります

入江專務 それでは結論として大連の建物は全部やられるといふことになりますな

北島大隊長 五十キロ爆彈で三階、百キロで四階、三百キロ、五百キロになると地下室まで完全にやられます

【出席諸氏】
▲旅順要塞司令官少將鏡山巖、同參謀中佐堤不夾貴、同司令部附少佐伴野英二、同大尉光井一雄、同大尉外賀猶一、同副官大尉中根照二、▲旅順重砲兵大隊長中佐北島驥子雄▲旅順要港部司令官中將枝原百合一、同參謀長大佐久保田久晴、同參謀中佐安藤榮城、同少佐長井武夫▲大連憲兵分隊長中佐飯島崇治▲關東廳地方課長安永登▲遞信局航空官加藤正美▲大連民政署長御影池辰雄、▲大連警察署長寺田良之助、沙河口同廣石郁磨、水上同久下沼英、消防署長今井民造▲大連市長小川順之助、旅順市長米岡規雄▲大連商工會議所會頭高田友吉、同副會頭瓜谷長造▲大連在鄉軍人聯合分會長岩井勘六▲電信電話總裁山內靜夫▲滿電專務入江正太郎▲大連新聞社長寶性確成▲主催者側滿洲日報社長村田愨麿、同編輯局長細野繁勝、同外交部長中村猛夫、同論說委員長金崎賢、同記者能勢政秀、同上米田秀雄同上石幡秀雄

共匪討伐情況

【南京七日發國通】國民政府側消息によれば、中央軍の共產軍討伐は各方面共最近著るしく進展しつゝあり、卽ち江西省における討伐區は南城、廣昌、寧都方面に迄進出したるため、福建、廣東省寄の山嶽地帶に蟠居してゐた朱德、毛澤東等の共產軍首領は江西省內に止まり得ず大擧移動を開始して福建省延平、廣東省方面に現れ同地方面の討伐軍を脅かしてゐる、又湖北省境の孔荷寵四川省の徐向前等の共產軍は夫々中央討伐軍に押されて後退をつゞけてゐる模樣である

倫敦←→東京 タッタ五日で 郵便が屆く 米政府アラスカへ調査機 ヘール少佐"可能"を語る

【エドモンド七日發國通】米國政府の遞信監督官ヘール少佐はロンドン、東京五日間郵便飛行の開設計畫に關し七日左の如く語つた

五ケ年間以內にカナダ、アラスカ、ソウエート聯邦經由ロンドン、東京間を五日で飛行する新航空郵便路が開かれる見込がある、汎米航空會社では從來特にアラスカ航空路の開拓に關心を持つてゐるので同社は近くロンドン東京航空路開設の第一步として數機をアラスカに派遣調査を遂げるだらう

"不可分"の強化 第三回全滿領事會議に於て 廣田外相の訓示

【新京特電八日發】第三回全滿領事會議における廣田外相の訓示は柳井亞細亞局第三課長が代讀したが全文左の如し

今般 滿洲國々都新京に第三回全滿領事會議の開催されるに當り本大臣は盟邦滿洲國が健全な**發達**を遂げ過般の帝政實施により新興獨立國としての國礎愈々固きを加へたるに對し衷心慶賀の意を表すると共に在滿帝國外務官憲に於て軍部在滿諸機關並に滿洲國側と協力し帝國の對滿國策遂行上異常の努力を爲し來りたる功績を多とするものなり、帝國の對滿國策が滿洲國の獨立を尊重し健全なる發達を促し以て東亞の禍根を除き世界平和の基礎たらしめんとするに存するは畏くも客年三月渙發せられたる詔書に依り明かにされたるところで日滿兩國の特別緊密なる不可分關係は日滿議定書の明定するところたり帝國としては對滿國策日滿兩國の根本關係の認識を把握し以て滿洲國發展のため寄與し兩國不可分の關係を永遠に鞏固ならしむるに努むべきなり、今や列國は政治、經濟、思想上方に一大變革期に**直面**せりと謂ふべく國際政局の前途必ずしも安穩を期し難きは勿論帝國の對外關係又多事なること否み難しと雖も帝國官民は客年三月渙發せられたる詔書を奉戴し難局に逢着するも敢へて動ぜざるの覺悟と準備を以て事に當らば帝國の前途洋々たるものあるべきは本大臣の確信するところにして斯くて帝國は盟邦滿洲國と共に相携へ東洋平和延ひては世界平和の基礎たる實を擧げ**大義**を宇內に顯揚するを得べし、現下時局重大なる際在滿帝國外務官憲の任務は愈々重きを加へんとす、貴官等帝國の對滿國策と世界平和に對する**使命**とを體得發揚し渾身の努力を傾倒し任務遂行を期せられんことを切望す

日支關係好轉 列國の嫉視 對支投資へ食指動く

【上海特電八日發】列國は日支關係の著るしく好轉しつゝあるを嫉視し共同戰線を張つて一齊に對支投資を進めんとする形勢あり一方支那側も外債整理に誠意を示しその委員會を再び組織すると

支那外債整理 委員會設立

【南京七日發國通】宋子文、孔祥熙兩氏は日米の舊債整理要求に對し、對策考究のため南昌において蔣介石氏と商議中だつたが、支那側の消息によればこの程財政部に外債整理委員會を設置し、外交部と連絡して舊外債の詳細なる研究を遂げたる後、各國の要求に應じて交涉を開始するの方針を確立し委員會の設立に着手した

滿洲問題の 意見交換 陸相外相と會見

【東京特電八日發】國防國策確立のため過般永井拓相と會見せる林陸相は八日の閣議散會後、首相官[illegible]邸で廣田外相と會見し外相の抱藏する對米、對蘇、對支並に對聯盟外交に關する意向を聽取した上、陸相の見解を披瀝、滿鐵改組案に關聯する滿鐵附屬地行政權並に教育移管、治外法權撤廢等の問題にも觸れ種々懇談を重ねた

自治領の事は知らぬ ラ商相の答辯

【ロンドン七日發國通】ランシマン商相は七日下院に於ける對日覺書問題に關聯し自治領と協議したかとの質問に對し、自治領に於ける貿易統制問題は純粹に自治領政府自身の問題で本國政府としては介入する權限がないと答へた

自治領は植民地でない レーサム濠外相長崎着

【長崎八日發國通】日濠親善特使濠洲外相レーサム氏は夫人令孃同伴午後一時五十分入港の長崎丸で來着したが氏は當年五十七歲の純英國型紳士で特使の貫祿を見せながら船にて語る

蘭領印度支那、香港、上海を經て北支那を一巡し上海に出て同地から乘船今日本最初の寄港地長崎に着き日本訪問の積年の希望を達した譯だが甲板から眺めた海の色、山の姿、實に何とも云へぬ、日本に對する第一印象はこの優れた景色を見て愉快の一語に盡きる、來訪の目的は近年國際取引關係其他著しく接近して來た日本と濠洲が更に一段の親善を加へたいためで濠洲は最近日英經濟關係尖銳化し兩國當局に折衝中と聞くが自治領は植民地と異り許された權限により本國の諒解の下に日本との圓滿關係を續けてゆくことは勿論である、滿洲問題もとかくの批評は差控へよう

と語り倉皇と上陸博覽會見物の上午後五時神戸に向つた

松平大使再請訓

【ロンドン七日發國通】松平大使の回答手交に先立ち七日下院に於けるランシマン商相の聲明をなした結果諸般の事情が變つて來たので松平大使は日本政府の回答を英政府に提出することを中止し右の事情を詳細本省に報告して再訓令を仰いだ

英下院の問答 天羽聲明問題

【ロンドン七日發國通】英國下院七日午後の質問時間において自由黨領袖ジョンストン氏は廣田外相の言明に基き次の如く質問した、卽ち廣田外相は所謂外務當局談に關聯し日本政府の東亞政策の原則として「日本政府は支那における外國の行動で東亞の平和及び秩序維持に反するものに對しては默過する事を得ない」旨言明してゐるがサイモン外相の報告に此の點が省略されてゐるのは遺憾であると右質問に對しサイモン外相は右原則は廣田外相がリンドレー大使に述べたところには見えない、米國大使に對する宣言で言明されたところだがその後右宣言はリンドレー大使にも通達されたと答へジョンストン氏は更に右廣田外相の留保條項によりリンドレー大使に對する外相の言明が緩められるかと重ねて質問したに對しサイモン外相は若し日本政府の期することが東亞の平和と秩序に反する行動を排擊するにあるなら余はかゝる期待こそ支那に關する九國條約の條約一切の共通の目標であらうと思ふと答へた

社説　全民生活の軍事化　蔣介石氏の提唱

吾人は曩に蔣介石氏の新生活運動に關して一文を草し、蔣氏が、日本人の冷水洗顔の習慣を禮讃するを引用した。尙吾人の注意を惹くのは、蔣氏が、新生活運動は全國民を軍事化するにあると強調する點にある。氏の所謂軍事化とは、「整頓」「淸潔」「樸素」の實行によりて、勇敢迅速、刻苦忍耐、協同一致の習慣を養成するにあるといふ。軍事化といふのを器械的に見ずして、精神的に見たのは、烱眼といはねばならぬ。勿論、整頓、淸潔、樸素の三項は、何れも形の上に現はれた事ではあるが、その精神がなくては此の形は現はれない。これも恐らく氏が日本國民生活を廣く觀察して、之れを歸納した結論であらう。實際此の「整」「淸」「樸」は日本神道の眞髓で、日本國民精神の根柢を成すものである。政治、軍事、社會を通ずる日本文化は皆之れから發育する。之れが最もよく表現されたのが日本軍隊に外ならぬ。

◇

此の「整」「淸」「樸」が心意の上に現はれて忠誠廉恥となり、形跡の上に現はれて規律禮讓となる。而して軍隊の具體的行動としては、勇敢迅速、刻苦忍耐、協同一致の特色となる。之れ日本の軍隊が萬國無比の強健を誇り得る所以である。之れによりて見ると、蔣氏がその國民に希望する所のものがソックリ日本の國民乃至軍隊の特色と爲す所に外ならぬ。氏がその新生活運動に於て、極力國人に誡めて、日本人の習慣に學べといふのも故あるかなだ。氏は謂く、冷水洗顔を始めとして、時間嚴守、冷飯などの習慣によって日本全國民が幼時より養はされてゐる。之れが軍事教育の基礎になる。この故を以て日本軍隊が強いのだ。吾々中國人も徹底的に此の日本人の習慣に倣はねばならぬといふにある。之れを蔣氏は全國民の軍事化と稱するのである。日本人の此習慣は、吾々より見れば必ずしも軍事教育とは思はず、之れが産業に徹底して産業の發達となり、政治に徹底して、政治の改善となるものと共惟する。それに傳統を異にする中國人が遽に此等の習慣を學び得るや否やも疑ふと爲すべきであるが、蔣氏の斯樣な着眼は尋常でないことを認めねばならぬ。

◇

但し顧つて吾々日本人の方面を見ると、蔣氏の指摘する所の習性は漸次衰へつゝあるのを見る。必ずしも先日述べた樣にといふ形式上の事を固執するにも及ばぬが、近來日本人の生活は漸く贅澤になつて、「整」「淸」「樸」の精神が衰へつゝあるのは注意すべきだ。一例を取りて見るに、吾々が先祖代々から、金錢の事を餘りやかましく云はれない代りに、物を大切にせよといふことを教へられた。物は神樣の造られたものであり、多數の人の多大の勞力が加はつたものである、一寸の糸屑でも粗末にしては、人樣にすまぬ、天道樣にすまぬと敎へられたものだ。此敎訓は「整」「淸」「樸」に合致するもので、剛毅、勇敢、協和にもなり、禮讓、忠誠にもなる。それが、資本主義になり多量製産時代になつては舊式思想と見られるやうになつた。

◇

資本主義の發達に伴ふ多量製産、之れを變動する道德、政治、法律、生活樣式はすべて整頓、淸潔、樸素には縁の遠いもので、その弊は贅澤、安易に流れる。勇敢、剛毅、協和、禮讓、忠誠の美德の涵養に適しない。之れにより國內産業の發達を計らんとしては勞力の濫費になり、之れにより海外輸出を增大せんとしては勞力の賤賣になるを免れぬ。これが全世界不況の原因となり、結局は國民經濟の萎縮になる。そこで、資本主義修正、金よりも物などの說が出る。此思想は漸次歐米にも起り日本にも起りつゝある。資本主義修正說などは別として、兎も角も、折角蔣介石氏が認めてくれた簡易生活、刻苦忍耐等の國民的慣習を吾々は永久に保持して長く他の範たるを期すべきである。

滿鐵改組案　陸軍拓務の合議　成案次第四省會議へ

【東京特電八日發】滿鐵改組問題は岡村關東軍參謀副長の上京によりて陸軍省側の審議が促進される事になつてゐるわけであるが、無論關東軍から提出した參考案が骨子となることは疑ひないけれども陸軍省內にも種々の意見がある模樣であるから果して如何なる

成案を

見るかは殆ど豫想し難い、而して拓務省では自省主管の滿鐵會社のことゝて元締としての地位に立ち苟くも滿鐵に關するゝ案件である以上必ず主管事務として中心的の處理解決に當らんとしてゐるので、關東廳に專任監理官を設置する制度の如き（イ）不徹底なる事務的監理に過ぎざること（ロ）議會の要望は滿鐵の指導的監督について誤りなきを期する本旨なるに反し、毫も政策的方針に亘らず低度の事務的施設に終ることは無意義なること（ハ）尨大會社の監理は假令事務的監督とするも數人の當務者を以て盡されるものでないからこの意味において無用に等しき施設及び經費の支出となる虞あること等々の批點が指摘さるゝに拘らず豫算の成立に應じ近く官制成立を見て實現の運びとなり、又一たん滿鐵に委託に決した外務所管の附屬地外教育行政を、關東廳に移管せんとする附屬地行政に合流せしめん

意圖を

有せるが如き滿鐵における拓務行政の擴大を意味するものであると同時に滿鐵の今後に對しても中心的な支配を強調せんとしてゐることは明かである。

ここはいふ迄もないが、一方滿鐵の改組と聯關してこの問題を解決せんとする意圖が窺はれる、要するに拓務省は所管の關東廳と滿鐵とを基幹として滿洲における拓務行政の伸張を欲するもので、唯附屬地外の教育の如き外務省所管に屬するものゝ合流を如何に處置するかは今後の問題であるが、その主管權限の及ぶ滿鐵及び關東州とに對しては頗る積極的の計畫を以て臨んでゐることは言を俟たぬ

然るに軍部の對滿方針が滿洲國建設の大眼目より綜合的彼此合體の

基調に

立つことは、我行政權の及ぶ範圍を基幹とする右の方針とは著しく相違するので軍部の滿鐵改組を基本とする日滿經濟統制の新機構案のみならず既に早く關東州外の警察官問題においても容易に一致點に達しない狀態である、外務省警察と州外警察官との合流は滿洲國の新事態に於ては當然行はるべきものであり、又治外法權撤廢を視角に映ずる將來の警察問題としては、國防と治安維持とを共通する軍事聯盟を基本として軍部中心でなくては目的を達し難く、又統制を期し難きに拘はらず、未だ過渡的暫定統制を以て推移してゐる狀態で、日滿合體の積極的觀點と我權益を基調とする如き意識との交錯を生じこの間頗る大なる隔りがあるやうである、故に端的に滿鐵改組といふも滿鐵のみを觀點において處理し難きは無論のこと、日滿產業統制以外の諸關係として國內的には關東廳との關係があるし、又對外的――對滿關係としては外務省と聯關があるから全機構に亘りて愼重なる再檢討が行はれねば容易に最後の歸着點には到達しないであらうことが察せられる

再吟味

勿論外務省としては國際的範圍外には出てず、國內的の機構改革に對しては關係事項以外は干與せぬ方針であるけれども、日滿合流の諸工作は悉く外務關係を生ずるためにその間頗る複雜多岐ある事態を生じ日滿經濟統制の如きも新に經濟條約の必要を認へてゐる現狀において勢ひ一般產業機構並に滿鐵の改組にも聯關する事項を有し殊に教育、警察等直接に交涉を有する諸問題があるので、滿洲問題は主として陸軍、拓務兩省においで處理さるゝとしてもその聯關は緊密なるものがある、又拓務行政の伸張と改善とは當然經費問題を伴ふために

大藏省

と重要交涉を有し當面の問題たる教育も警察官問題も豫算關係が重點であるから結局これ等の問題を一括して拓務、陸軍、外務、大藏の關係四省の會議と折衝とにより漸次具體化されるものと思はれるが、目下主として陸軍、拓務兩省間の協議となつてゐるのでその進行に伴ひ擴大合議に移されることゝなる筈である

附屬地行政移管に外務、大藏反對意見　拓務省の方針と背馳

【東京特電八日發】滿鐵がさきに附屬地外の邦人教育機關を外務省よりの折衝によつて委託經營すべく決定し、拓務省は一時これに諒解を與へたものを、更にこれが反對を唱へ遂に解除したことは既報の如くであるが、これが理由について永井拓相は豫て教育行政機構を滿鐵會社たる滿鐵に經營させるは非なりと說き、先般上京せる關東廳日下內務局長に對しても近き將來關東廳に此等の行政權を移管する旨述べた程で拓務省のこの方針に基いたものである、附屬地の行政權は滿鐵より切り離す方針を樹ててゐながら附屬地外の教育機關を滿鐵に新に委託經營させることの矛盾が拓務省をして反對せしめるに至つた根本理由であると當局者は語つてゐるが、今回の拓務省のこの委託經營解除問題は附屬地の行政機關東廳移管の動向を指示するものとして頗る重要性を含むものと見られ、而して外務省は州外の行政はしめることについて運行について大藏省は亦財政上の意見を抱持しについては注…

坂凌線の假營業開始

【奉天特電八日發】熱河口北營子朝陽間の鐵道は五月一日より凌源まで延長され「坂凌線」一一五六・七キロとして錦縣より直通列車の運轉を見ることゝなつたが、之によつて坂凌線の…

鐵道警備費　五十七萬圓計上　滿鐵重役會議で決定

滿鐵々道部では昭和九年度鐵道警備費として豫算五十七萬圓を計上し八日の重役會議に議題として上程したが原案通り決裁を得た

船質改善　南遞相の報告

親日に轉向　支那の各大學

應中將一行

海軍將官異動

地委本社訪問

協和建物　株式募集　壓倒的人氣

旅順動物園へ　三木生

◇六日の日曜に旅順市に殺到した花見客は、可なり多數であつたが、生憎彼の天氣で、多くの人は、恨みをのんで引揚げざるを得なかつたが、それでも午後二時頃から晴模樣になつたので、再び花見に出掛けた人も、尠なくなかつた。

一〇四番孃へ　不滿生

滿洲の宗教（二）　新京にて　都甲文雄

支那の佛教徒が南無阿彌陀佛とふ事は、一國一國の限り皆一致的に稱へて居る、支那滿洲では僧侶や、信者相互間の禮は、必ず互に合掌して謙讓な態度を以て「阿彌陀佛」と稱ふることゝなつて居る（阿彌陀佛は南無阿彌陀佛を略していつて居るのである）「阿彌陀佛」といふ言葉は彼等僧侶、又は信者の仲間では「今日は」とか「有り難う御座います」とか「左樣なら」とか「御無事で御座います」とか言ふ樣な場合などにも廣く用ひられて居る親鸞で人の將に死なんとする時など觀音菩薩と共に阿彌陀佛を連りに叫ぶのが通例となつて居る。

▼……▲

支那滿洲の寺院の中には、子孫廟と稱して、師から其弟子に相續する寺と、地方有力信徒の多數の意思によりて方丈を任免するもとの二種がある、寺には香火地と稱して、寺の維持費に當てるために、若干の不動產が寺に附けられてあるのが普通であるが、香伙も無く、有力な信徒も無い寺は讀經の收入だけでは寺の修繕も出來ぬので、坊さんも逃げてしまひ寺は風雨の曝すに任せることとなつてゐるものも少くない。

八相　投書歡迎　五十行以內　中傷はさらす

市況（八日）

株式

五品保合

商品

麻袋軟り

奥地市況

市場電報

大豆強調

特產

錢鈔

鈔票小軟り

"御覧の通りの始末"
發荷主側に警告
破損、拔荷問題の對策

【安東】滿鐵の鐵道貨物、小荷物の包装破損と拔荷の増加で一般荷受人の滿鐵に對する非難が最近特に多くなつたが曾ても報道したやうにその原因と責任は殆ど全部發荷主側にある、即ち發荷主の大部分は鐵道運賃を減ずるため丈夫で從つて目方のかゝる荷造りを嫌ふので荷造りはお粗末脆弱なものが大部を占めてゐる、安東驛では通關のため貨物は全部一應卸すので包裝破損と品不足の苦情の矢面に立つてゐるが原因を調べて見れば前述の如くその責任は全く荷送人が負ふべきものであることが明かとなつた

安東驛通過小荷物は一日平均約七百個であるが包裝の破損したものが約三割を占め滿鐵規定の荷造標準に違反したものは總數の六割強に達してゐる

そこで奉天鐵道事務所では今月の二十七日から十日間仲繼驛と着驛で包裝破損小荷物と大荷物の寫眞を撮り詳細な説明を付けて發荷主に送り警告することになつたがこれに先だち安東驛は最近一週間に亙つて荷造情況を詳細調査し破損の甚だしいものを寫眞に撮り奉天鐵道事務所に報告した（寫眞はボロボロに壞れた小荷物の荷造り）

凋落し行く四平街
挽回策に乘り出す
滿鐵その他に請願書

【四平街】取引所並に信託會社、四洮局等の代表的經濟機關の喪失による四平街市の衰微に關しては振興期成會において鶴見、三ケ島、富田、桑尾、桂、伊藤、木藤、佐藤、卜野の九氏を特別委員に擧げ各當局へ對して請願書を提出すべく曩日來材料の蒐集、立案を急ぎつゝあつたが此の程漸く脱稿したので七日右九委員の名によつて左記請願書を滿鐵本社へ提出した、なほ信託會社、關東廳、鐵路總局へもそれぞれ發送請願するところがあつた

今般關東廳の命に依り四平街取引所撤廢と共に四平街取引所信託會社亦解散せらるゝこととなり剩へ四洮鐵路局は洮昂鐵路局と合併して洮南へ移動する等の非運に遭遇せる吾が四平街は幾多代表的機關を失ひ寔に寂滅悲哀痛惜に堪へざるもの有之候、惟ふに四平街が爾來特産都市として優越なる地歩を占むること茲に二十年内地朝鮮は勿論海外に渉り特産市場として滿蒙開發の一助に資し今日の大をなせる所のものは是實に我が取引所並に信託會社が能くその機能を發揮し當市の經濟發達に盡瘁し來れる結果にして市民の之に負ふ所寔に大なるもの有之候然るに今回突如として取引所並に信託會社の解散せられたるは吾が特産市場たる四平街の牙城將に潰えんとするものにして其の前途たるや暗憺寔に憂慮に堪へざるもの有之候

◇

茲に於て吾等市民相寄り相謀り時の大勢に順應すべく特産街に加ふるに地方産業の開發に都市の繁榮策を以てせんとし曩に四平街振興期成會を組織し公共施設の完備及市街繁榮の促進を期し以て之が挽回に精進致度着々其の實動に移りつゝ有之候然れ共之が實行には相當額の資金を要する所にして吾等市民の日夜焦慮罷在次第に御座候庶幾は右實狀御賢察の上特別の御詮議に預り吾が振興期成會の目的達成の爲め何分の御援助相願度從來貴社が信託會社へ投資せられ永年當市繁榮の爲御盡力被下候御懇情に甘へ茲に苦衷を披瀝して伏して奉懇願候

滿洲國林政統一
當局に要望
木材組合聯合會總會

【安東】滿洲木材同業組合聯合會定期總會は七日午前十時から安東公會堂で開會、新京、間島、奉天、鞍山、敦化、ハルビン、安東各組合の代表者三十五名出席、田中關東廳農林課長、吉田關東軍交通監督部員、關屋前安東地方事務所長、八木採木公司理事長、瀨之口安東商議會頭等の來賓列席し伊藤理事長議長となつて左の議案を審議した

一、全滿組合において出材消費量等の統計的調査機關設置の件（奉天提出）可決
二、木材輸送取扱作業改善方を滿鐵及總局に對し徹底的に要望の件（同上）可決、實行方法委員附託
三、滿洲國林政統一を當局に要望の件（敦化提案）同上
四、鴨綠江採木公司繼續に關する件（安東提出）同上
五、聯合會加入の地方各組合に鮮滿人加入の件（新京提出）撤回
六、聯合會吉林、黒龍江等奥地各方面の同業者を加入せしむるの件（新京提出）同上
七、滿洲木材同業組合聯合會を滿洲木材協會に改組するの件（新京提出）委員附託
八、滿洲木材組合聯合會所在地を新京に移轉する件（奉天提出）同上
九、聯合會定款變更に關する件（安東提出）同上
十、日滿間木材需給統制に關し關係要路に請願の件（安東提出）同上
十一、京圖線大同林業伐採許可證の公平なる分配に關する件（奉天提出）可決委員附託
十二、明月溝組合聯合會加入承認の件（間島提出）可決
十三、吉林木税中出份重復徴收に關する件（同上）可決委員附託
十四、轉口税に關する件（哈爾濱提出）可決

亂石山の記念碑除幕式

【鐵嶺】亂石山に於ける王以哲軍と我が軍警隊の激戰地には屢報の如く亂石山居住民發起となり記念碑を建てゝ我軍警隊の功績を永へに遺す事となり去る五日午後一時より盛大なる除幕式を擧行したが參列者は當時守備隊の指揮官たり現熱河省警備司令部顧問たる於保少佐を始めとして島本大佐、飛田警部補、井田警部補、遠藤部長等當時此の激戰に參加せる人達がハルビン旅順新京等各地より特に列席し土屋鐵嶺署長、縣長代理楠美副參事官以下日滿官民百數十名參列、盛大な擧式であつた

式は小坂神職の祝詞に次で亂石山驛長水谷末松氏によつて除幕され土屋署長、楠美副參事官の祝辭あり、約一時間で終了、更に記念碑の東方數米の地點に王以哲の部下にして此激戰に戰死せる敵兵の爲めに日本側に於て慰靈の碑が建てられ一同慰靈碑に參拜午後三時より亂石山神社境內に於て式宴を催ふした（寫眞記念碑、題字は土屋署長の揮毫）

滿洲農業の機械化
まだまだ見込ない
在米日本人滿洲視察團の話

【奉天】在米日本人滿洲農業視察團一行七名は七日午後三時來奉したが石川清團長は語る

三月上旬秩父丸で横濱に上陸しそれから關東關西の大都市、名勝地を見物したが、カフエー、藥、化粧品の名が米國化して行き、ダンスが流行し女が髮をちぢらし口紅をつけマユに墨を塗るのを見ると日本も亡び行く米國の尻を追ふ様な氣がして非常に殘念である、米國の大建艦政策は軍事上よりも經濟的方面に重點が置かれてゐると云ふ可きだらう、戰爭々々と騷ぐのは一部だけで米國の一般民衆は戰爭の事など殆んど考へて居ない、又日本に歸つて自分が接した內地人も日米戰爭の事はあまり口にしなかつた、自分等が來滿した目的は米國に於ける機械化した大農場が滿洲でも經營出來るや否やと云ふ事を視察する爲めである、自分の考へではもう少し滿洲國が文明化して支那人の生活が向上し勞働賃銀がもつともつと騰貴しなければあの高價なトラクターやガソリンを使用したのではとても採算されないだらう、奉天には二泊するが其の間撫順へも行く豫定である、自分は十三年目に歸國したのだが大部分のものは三十年或ひは三十五年振りである

龍首山稀有の賑ひ
六日盛大な山開き

【鐵嶺】龍首山の山開きは六日午前十時より盛大に行はれたが當日は南風強く砂塵をまいて遊山日和としては誠に遺憾であつたが遊覽者は頗る多く自動車公司は車輛を總動員して遊覽者を輸送、山上には各種の模擬店、寶探し、登山競爭、大弓遠射會、三業組合選拔美形の手踊り等あり、さしもに廣き龍首山も人の波に埋まり少くも五千人以上の遊覽者と見られ龍首山稀に見る人出で新京、奉天、開原等より數組の團體客もあり、遠く遼海線、朝陽鎭から來た一團もあつた（寫眞は鎭江山の櫻）

紅梨マツ盛り
全村を擧げて一大
歡樂境と化した熊岳城

【熊岳城】花に圍まれた熊岳城全村、一時にパット名物紅梨の花が開いた。公園での花見、軒下での花見、河邊の辨當開き、草原での大氣焰どこもここも

全くの花見デー、六日の溫泉場の賑ひはなほ一層で福岡縣海外協會支部の家族會入湯、餘興に打ち興ずる子供連、公園の邊りからよろめき出るビール黨、さうかと思へばホテルの廣間に陣取つて飲めや歌への大騷ぎ、郵便局家族連の梨山上り、眞にまる一日ごつたかへした大賑ひ、オール熊岳城は眞に一大歡樂境と化した

明けて七日は花曇り、午後から遂に雨と變つたがさすが豪の者揃ひの九州三州人會は雨の杉本農園に陣取り窓越しの花見と洒落て夜更け迄オイドンが天下を談しお國なまりの丸出しで大はしやぎであつた

觀櫻團列車歸る
營口からの五百人
花の旅大に春の行樂

【營口】旅順の花見々々と憧れてゐた五日この日營口驛では長谷川驛長始め助役驛員達は朝から準備に大童の體で列車の手入れやら裝飾で轉手古舞の大多忙出發の時刻前ともなれば詰めかける人々は列車の中へと吸び込まれ定刻午後十一時五十分となるや爆竹の音に送られて五百に近い人を乘せて列車は徐々に辷り出す途中車中で早くも酒瓶の口金を外してそろそろとメートルを上げ奇聲を出して唄ふといふ有樣、花見ぬ先から花見氣分滿溢した、午前七時大連着小憩の後再び列車はゴーバック九時二十分旅順に着いた

此の日花の旅順は花か人かと疑ふ計りの人出次から次きと繰り出す團體は滿日本社の主催觀櫻並びに內地よりの見學團、營口團體は主催驛員の盡力にバス或は馬車に分乘して大正公園に着き客を合して大變な人出、個人一大園遊會を催された、沿道の兩側に移植された櫻は今を盛りと咲き亂れ道行く人々の肩を掠め馥郁たる花の香は邊りに充滿して宛然花の天國を彷彿せしめ思はず讃美の聲を洩らす、この日朝來ござんよりと花曇りの天候は十一時頃よりさうさう泣き出したが花見に浮かれた人々こんな事位は御構ひなしに跳る踊るの大騷ぎであつた

午後になつて本降りとなつたのでさすが堪へがたくうらめし相に空を眺めながら餘儀なく折角の催しも花も泣き人も泣く雨の花見風景を現出した午時二時再び列車は大連に引返しやがて雨も晴れて嘘の樣な好天氣、旅館で雨に惱まされた人々今度こそは惜春行樂を滿喫せんものと大連市中各所に散策自由行動に發車前までゆつくりと遊び大連に五時間を過ごした團員は午後九時半頃大體揃ひ定刻十時列車は驛を放れ營口に向ひ七日午前五時十分何の故障もなく無事歸營した

身賣りする女優
困窮し果てた朝鮮劇團
撫順で遂に解散

【撫順】この頃鐵嶺方面から流れ込んで來た朝鮮劇團の一行が二十五日から撫順歡樂園で芝居をうつたがあたりが惡く宿泊料にも窮するに至つたので最早再擧の見込みもたゝずと遂にこの一座を解散することになつたが一座の女優の中には行くべき目當てもなく旅費にも窮し四名のものは奉天に身賣りしようとしてゐるので春に背く一聯の哀話として各方面の同情を惹いてゐる

奉天公費徴收成績
未徴收筆頭は花街關係

【奉天】奉天地方事務所における昭和八年度公費徴收成績は次の通りである、先づ賦課金は

戸數割	二二一、四一七、三九
雜種割	一四四、八七五、一九
手數料	九三、七五五、九五
合計	四六〇、〇四八、五三

これに對し徴收額は

戸數割	一六一、八七一、一〇
雜種割	一〇六、二四三、六七
手數料	九二、九三七、八〇
合計	三四一、〇五二、五七

免除又は缺損額

戸數割	一一、五三〇、三九
雜種割	三、九二七、三四
手數料	二二、〇〇
合計	一五、四七九、七三

徴收未濟額は

戸數割	四八、〇一五、九〇
雜種割	三四、七〇四、一八
手數料	七九六、一五
合計	八三、五一六、二三

であり、徴收未濟額の筆頭は雜種割において遊興費であつて徴收未濟三、四九二圓六四錢で次は自轉車の二、九二三圓二〇錢である手數料の徴收未濟金は婦人病の七一七圓〇五錢であるが戸別割は別として雜種割、手數料においても徴收未濟の筆頭はいづれも花街關係費であるのも面白い現象である

瓦房店守備隊で
長閑な花見の宴
日滿官民を招致して

【瓦房店】長閑な春二十六年の齡を誇る瓦房店守備隊の櫻も今や滿開で人を呼んでゐるのに、嚴しい營門には步哨が立つて「觀櫻罷りならぬ」とは市民も泣かうが折角咲いても咲き甲斐がないと櫻も泣いてゐることこの市民と櫻の氣分を汲んで同情した岩崎〇隊長は部下の紬廠駐屯警備の任を果した慰勞を兼ね日滿官民二百餘名を營庭將校集會所前に咲き亂れる櫻花の下に招待し六日午前十一時より觀櫻會を開催した

席定まるや岩崎〇隊長挨拶を述べ次に李縣長、伊藤公學校長の通譯で來賓を代表して感謝の辭を述べて宴に移る、時々風に誘はれてヒラヒラと散る櫻花波々とつがれたビールの泡の上に散る一片二片、朝日に香ふ山櫻の盃を擧げて守備隊の萬歲を三唱して武運の長久を祈りつゝ花見氣分を滿喫して午後二時退散した

警察の家族會

【瓦房店】瓦房店警察署の家族會は百花亂れ咲く旭日公園に於て六日午前十時より開催した、母國を離れて遠く異鄕の地に幾度か死線を越えた妻も銃執り應戰治安の維持につとめ肉體的にも精心的にも苦痛を忍んで何時も緊張裡にある署員家族も今日ばかりは天下御免の安樂郷今日は署員十八番の珍藝が百出する有樣で時の移るを知らず終日打ち寬いで心ゆくまで樂しみ午後四時頃櫻花にさよならと別れをつげた

責任者の處分
なるべく寬大に
豐明少年の死と一般の希望

【鐵嶺】既報軍馬に振落されて死亡した鐵嶺神社神職太田銳男氏長男豐明君に對しては各方面から非常に同情を寄せられ、殊に太田神職は公用の爲め四洮線の奥地に出張中であり妻女は病臥中とて一入一般の同情をそゝつてゐる、守備隊でも照井隊長以下衷心哀悼の意を表すると共に責任者に對する處置を考究中であるが少年の親や近親者達は子供の爲めに軍部に責任者を出すことに恐縮し只管に處置の寬大ならんことを切望し特に照井隊長に對しても寬大なる處置に出でられん事を請願してゐる

今回の慘事は一般子を持つ親達に對して多大の衝動を與へ愛兒に對してはそれぞれ訓戒が與へられた事と思ふが元來滿洲の馬は內地の馬に比して極めて從順であり子供達が側に寄り戲れても何等危害を加へず馬と子供といふ問題に對しては內地程に關心を持たれてゐないやうであるが馬である以上何時狂奔するやも知れず今回の慘事を後者の戒めとして子を持つ親達の充分なる注意が望ましい

しめやかに
葬儀執行
八日午後から

【鐵嶺】不慮の死を遂げた太田豐明少年に對しては各方面から同情を寄せられてゐるが太田神職も漸く八日未明出張先から歸鐵したので即日午後四時より公園境內の林間において神式を以て葬儀が執行され會葬者頗る多く愛兒を喪つた太田氏夫妻の姿に對し會葬者特に子を持つ親達は同情の淚に咽んだ（寫眞は豐明君）

母子總出の
珍妙！子守競走
こども愛護運動會の盛況

【熊岳城】當地における乳幼兒愛護週間は既報プログラム通りに各催し共盛大に且つ有意義に終了したが其の最後の日たる八日の母の座談會を殘すのみで最も有意義な催したる七日の乳幼兒及び幼稚園の運動會は

折から

の黃塵にもかゝはらず幼兒を背負ひ乳兒を抱へたママさん達數十名も同時に參加、定刻十時には來賓席を埋め元氣な明るい氣分に充ち滿ちた園兒を中心に五歲以下の乳幼兒、ママさん達の各競技に子供の世界が展開された

開會に先だち小島地方事務所長代理は開會の辭に乳幼兒愛護の重大性を說き、一方校長より姙産婦及び乳幼兒保育の心得なる小冊子の配布あり先づ園兒の旗取り競走に競技のトップは切られ一二年兒童の徒步競走、五歲以下の幼兒の林檎拾ひ、園兒の遊戲牛若丸、夕燒小燒、ママさん連のスプーンレース、一二年兒童の旗取競走、園兒の律動遊戲、僕は軍人、五歲以下幼兒の旗取、園兒の徒步等あどけなき愛兒の競技に拍手鳴りも止まず應援のママさん達も共に競技中の人となり最後に母子總出の紅白子守競走中には一人を負ひ一人の手を引きいたはりながら駈け出す夫人さへありやんやの喝采裡に

非常の

興味と親愛の情を起さしめ今日ばかりは子供の天下であつた、かくて最後に小島氏の音頭により校庭も割れんばかりの幼兒の意氣に、熊岳城こども萬歲を三唱し散會裡に解散した

兒童愛護の
應募標語

【熊岳城】乳幼兒愛護週間中第二の主なる催しとして豫て募集中であつた育兒に就いての標語は七日正午を以つて締切られたが應募總數小學兒童の分百四十八點一般居住民の分百五十一點で合計二千九十九點中午後一時より地方事務所會議室にて審査委員及び滿日、大連兩新聞記者立會の上嚴密なる審査の結果子供の中より七點、一般より九點を選出育兒座談會の席上に於て之れを發表し賞品を授與する事となつた因に入選標語左の如し

小學兒童の分

△強く正しくにこやかに　尋四　谷　絹子
△心はまつすぐからだは丈夫に　尋六　森川　固
△強く正しく愛らしく　尋五　酒見　知之
△いたはれいたはれ我が愛兒親は子供の犧牲者だ　尋六　久保原時子
△愛せよ乳兒育てよ幼兒
△國のため成るも成らぬも育て方　高二　森川　浩吉
△丈夫に無邪氣にすくすくと　尋五　平尾　覺

一般應募の分

△國を思へば愛兒から　滿鐵　佐藤　常作
△強く正しく朗らかに　地方　谷　とみ子
△泣かせ泣かすな幼兒の爲めに　地方　形田　恒
△親の愛もて正しく強く　滿鐵　高橋　新吉
△育てよ愛兒強く明るく　滿鐵　三浦ミカノ
△うぬぼれ育ては家庭の恥辱　地方　杉本　菅子
△強く育てゝ國家の奉公
△賢母は常に吾が子を知る　滿鐵　高橋ミツヱ
△二葉を虫に喰はすな歪ますな　地方　谷村　正二
　地方　森川　忠雄

四平街鄕軍分會
事務所建築資金

【四平街】四平街在鄕軍人分會の事務所建設は既報の如く四千圓の豫算を以て警察署前百坪の敷地に平家建事務所並に兵器庫を建設することに決し、不足額である千五百圓は曩に關東廳の許可を得市中側より寄附を仰ぐべく計畫が樹てられてゐたが募集方法其他につき具體的打合會議を三日午後七時より地方事務所會議室に於いて開催した、役員二十餘名出席して種々熟議の結果左記委員長委員を擧げ八日より募集に決定した

（委員長）佐藤分會長（委員）櫻井理事（同）岩井班長（同）馬場班長

鞍山鄕軍武道入賞者

【鞍山】六日朝日山忠魂碑前に於いて行はれた鞍山鄕軍分會軍刀術並に銃劍術の入賞者は左の通りで久留島分會長より夫々賞品賞狀を授與された

銃劍術優勝班
一等鐵西班、二等採鑛班
個人優勝者
▲軍刀術一等今津、二等安崎、三等大串、四等勢戸口、五等原
▲銃劍術一等熊谷、二等堀之內、三等矢野

鮫島通譯官結婚披露宴

【瓦房店】復縣公署通譯官鮫島國三氏は荒川參事官、丸目地方委員議長兩夫妻の媒妁に依り丸山敏子孃と婚約整ひ六日の吉日瓦房店神社に於て神の前に鴛鴦の契り仲睦じき誓ひをたて目出度三三九度の盃を交し午後六時より日滿官民八十餘名を市民俱樂部に招待盛大なる披露宴を張つた

會と催し

◇鞍山で兩氏の送別會　新任大石橋地方事務所長松田進氏、同瓦房店地方事務所地方係長島瀨久一郎兩氏のため七日午後六時半より鞍山柳町楠屋で
◇鞍中創立記念式　十五日午前九時より講堂に於て記念式並に校友會總會を開催の筈

沿線往來

▲山口倭太郎氏（新任金州民政署長）七日午前十時家族同伴自動車で旅順發赴任
▲大和田彌一氏（新任關東廳保安課長）七日午前十一時自動車で旅順着、着任
▲小坂隆郎氏（新任關東廳衛生課長）十四日入港うらる丸で着任の豫定
▲片桐壽八氏（新任營口電報局長）五日旅順より營口着任
▲清水憲兵曹長（營口憲兵分隊服務班長）五日安東より營口着、着任
▲陸大戰史研究旅行團七十二名廣瀨中將に引率され七日午後四時鞍山着、八日昭和製鋼所見學首山、橘山を視察北上
▲關屋新任奉天地方事務所長　八日午前七時發列車で一應赴任、十二日歸安、十六日頃家族を引纏めて赴奉の筈
▲島一郎氏（新任安東地方事務所長）十二日關屋氏と同車着任の筈

◆近頃話題の一つ。應接間セット、訪問着、モーニング、銘仙夜具一組その他總額五萬圓◆三萬七千餘名當選といふ「どりこの」の懸賞だ。正に買ふなら今

興安總署で決定された蒙古經濟振興策は各旗に種畜所を設け、日本人獸醫一名、蒙古人の練習生五名乃至十名、種馬二、種牛五、種豚五、綿羊三十頭を置いて鋭意畜類の改良を謀ること、又消費組合を設けて生活を助け、更に交易所をも設置して販賣の統制を謀り、右兩機關を官營とすることゝ。

◇

この五月、モスクワに支那繪畫展覽會が催されることになり、支那近代の名畫傑作三百五十餘點が既に運ばれた。事務長は徐悲鴻氏

◇

四萬餘のルンペンに弱つてゐるハルビン市では、かれて其救濟法を考慮中のところ、新農場開設案を決定、その具體化に急いでゐる

◇

三年以上十五年以下の囚人を西北に大量輸出して、開墾に利用しやうといふ支那司法部多年の懸案が、またまた蒸返され始めた。年々罪人の激增にひきかへ、收容經費はちつとも增額しないのが其理由だとある。

◇

密輸に手を燒き、滿洲國では、山海關の稅關分所を葫蘆島に設くることに決定。

◇

▲支那の國立北平大學の教授―現在總數二百十七名―を留學國別にすると、アメリカ五四、日本三一、フランス一四、ドイツ一三、イギリス一〇又その原籍別をみると江蘇、浙江の二省が斷然首位を占め滿洲出身は、オンリー三名。

家庭

・話題・

無用の『用』
筍の香味と成分

この頃出盛りの筍は大抵孟宗のやうですがその成分のパーセンテーヂは水分九一・八〇蛋白質二・八〇脂肪〇・二三含水炭素三・五〇纖維〇・五〇無機物〇・八四で淡竹、眞竹等の筍も似たり寄つたりなものです。化學的分析の結果から見ると大した榮養價値があるとも見えず、又あまり成熟した筍においては消化も良好とは見られません。

……◇……

筍の食品としての意義はむしろその新鮮な香味と舌觸りに求むべきでせう。殊に春から初夏にかけての食物として心理的な若々しい氣分な吾々の食卓に添へる點において他に多く求められない優れた食品であります。不消化であるとよくいはれますけれども、不消化であるといふことが一面には又胃腸に刺戟を與へ便秘の傾向のある人にとつては非常に有益でありませう。これが所謂食物の中に於ける無用の用といふものです。

……◇……

幼兒には敢てすゝめるわけではありませんが、やはらかい所を適當に調理して與へれば別に差支ありません。日本料理として使途の廣汎なのは御存知の通りですが、支那料理にも玉蘭片（筍を切つて干したもの）竹筍（普通の筍）春筍（山竹の子）と稱して種々の料理に應用されてゐます（衛研、紫藤博士談）

美味しいうど……うどは生が美味しい、促成より短い山うどの方が灰汁は强いが香も高く、味もよい。酢の物、サラダあへもの、椀種等に適す。

赤靴のシミのとり方……赤靴のシミは目だち易いものです

奥さま〝お買物常識〟の修正
結局どこの店が一番安いか!?
食料品展示會の總決算

ご覽なさい　この皮肉な數字

大連市役所商業課では過般「食料品展示會」を開催して市設小賣市場と市内各商店、滿鐵消費組合、關東廳購買組合、遞信局購買組合等との値段の比較やサービスの比較な調査しましたが漸くその數的結果が表示されました。それによると或る特定品については安いと思つてゐた市場の値段が小賣店の値段よりも却て高かつたり、滿鐵消費組合よりも關東廳購買組合の方が安いといふやうな色々な面白い數字が現れて居ます、調査品目三十七種類の中市設市場にありましては一般

平均

から見て高値が十一種、低値が十六種、同値のものが十種で總平均におきましては市内小賣商店に比して五分六厘の低値を示して居ります、公設市場及び市内平均小賣價格基準を百として之れに對比して各小賣價格を比較してみますと次の樣な結果になります。市内の小賣商店はA、B、C、Dの四地區に分けてその平均價格を求めて對比させて居ます、先づ三十七種類の商品についての總平均は

關東廳購買	九〇・六三
滿鐵消費	九〇・九五
大連西市場	九三・七五
遞信局購買	九四・四二
市内A區	九八・八三
山縣通市場	一〇二・九〇
市内D區	一〇四・二三
信濃町市場	一〇六・二六
市内B區	一〇九・三〇
市内C區	一一二・〇一

右の如き結果で、この數字によると信濃町市場の如きは第八位、山縣通市場も第六位といふ餘り

消費

者側から喜ばれない位地にあることを見出すことが出來ます、A地區といふのはダルニー河を境として連鎖街を含む伏見臺、譚家屯方面、B地區は常盤橋を起點として埠頭に至る三號電車幹線軌道を境として南山麓を含む南部方面、D地區は浪速町通りを中心としてその北部一帶、C地區は聖德街を含む西市場附近一帶といふ事になつて居ます、なほ公設市場と市内小賣店とを比較して市内小賣店の方が却つて低値を示して居る品目と値段は次のやうなものです（價格基準は前と同樣です）

品目	公設市場	市内小賣
清酒	一〇五、三六	九五、九三
マヨネーズ	一〇〇、〇〇〇	九九、〇五
錨ソース	一〇三、七八〇	九六、四三〇
サラダ油	一〇〇、〇〇〇	八八、七〇〇
鮭罐詰	一〇〇、〇〇〇	九二、六〇
味の素	一〇一、一四三	九九、七〇〇
寒天	九九、九七	九八、五六七
出昆布	九三、八〇八	八四、九七

以上の諸結果から見て公設市場が必ずしも市内小賣店よりも安いものだといふ

觀念

は或る程度まで修正されなくてはならない事になります、この調査の結果發見された今一つ注意すべき事は市内小賣店、各市場等において著るしく量目の不正なものを發見したといふ事で市場などは量目だけは安心だらうと考へて居た方は餘程この點注意すべきだと思ひます、特に砂糖、椎茸、鰹節、鹽などにおいてそのひどいのを發見したさうです、大連市產業課の岩本實氏は語つて居りました。

市場の事務所前の野菜屋の前には臺はかりが置いてありますから、これを利用して買物をしたら必ず量目を一度自分で調べてみる必要があると思ひます。

新鮮な調和美
思ひ切つた着付け

ウエーヴのハイカラなおぐしでしかも着物からお着附全般モダーンな調和美をといふのが今までの行き方です。この調和の一部を元祿袖といふ思ひ切つた古風なかたちでブチこわして見ました、が着物そのものは極くモダーンの油繪風の柄ですし、お着附だつて決して昔のものではありません。かうして新しい形を古い形でブチこわした所に又新鮮な一つの調和美を發見するではありませんか。（井尻やす枝さん）

主婦の智識

タケノコの茹で方……筍は皮つきのまゝ茹た方が味がよく、茹だつたらその湯の冷えるまで鍋に浸けておきます、この水さも桶に移して床下へ入れておくと二三日は取りたて同樣に美味しく頂けます、筍の本當の味は澤山在ります、歯の惡い方の爲にはおろして、うどん粉を少々つなぎに入れて、揚げて食べる。

嬉しいあの日から一ケ月經ちました
一年擔當教師から　父兄への報告

華々しいお子さんの入學の日からもう一ケ月過ぎてしまひました、學校でのお子さん達はどんなに伸びて居るでせうか、大連市聖德小學校の境野先生は次の樣にお話しなさいました

一年

生を受持つた先生達の一番多きな惱みは、あの自由奔放な子供の天然の姿を教育によつて或る程度しばりつけなくてはならぬといふところにあると思ひます、入學の日から一ケ月、私達は子供の本然の美しい姿を傷けずにしかも團體的な陶冶をするといふかなり骨の折れる仕事をやつて來たのですが、世の親ごさん達は、もう一ケ月も經つたのだからどの位ゐ學科の方は進んでゐるだらうと、たゞそれだけを問題にしがちです併し私達の立場からいふならば學科の進行狀態は第二義的で寧ろ子供はどんなに團體生活を理解しその團體生活の中で子供らしい姿を伸ばして居るかといふ事の方に重點を置き度いと考へます、小學校教育は國民生活に必要な智識を授けなければならぬことは申すまでもありませんけれど、しかしほんたうに

智育

をなすのは上級學級であつて下級學級では特に情操教育に重きを置くのが一番自然ではないかと考へます、入學の當初は右を見ても左を見ても知らない同じやうな顔ばつかり列んで居るのでたゞ子供はきよとんとしてゐる時が多いやうでしたが、此頃ではすつかり學校内の色々な事情にもお仕事にも慣れて來たのでだんだん持前の自由性を發揮し教室の中は相當な喧騷が續くといふ狀態です、然し子供の騷ぐのはそれこそ本能でこれを無理にためることは角を矯めて牛を殺す類です、この間私の生徒のNといふ子供が授業中机の蓋をしきりにばた〳〵やらせるので「Nさんは偉いれ」といつて暗にそれを

制止

したのだがその子供は賞められたのだと思ひ込み家に歸つて「今月は先生から賞められた」と傳へて居ます自分では暢くまで賞められたものと思ひ込んでゐるのです、もう五十人のクラスでは三十人まで國語の教科書の終りまでが讀める子供です、入學前家庭に居る間に受け取つた知識がこの頃の子供では如何に大きいかといふことが判ります、然し大概は事物の觀念と文字とをはつきり結びつけて理解してゐるものは少いやうです、如何にして子供の事物に對する觀念と文字とを結びつけてやるかといふ點に一年生擔任の苦心のあるところです

スポーツ用語辭典

カタメワザ 固技（柔道）臥業ともいひ押へ込み技、絞技、逆技の三種に分れる

ガツト（庭球）ラケットの網に張られた線條のことをいふ

カツト・ストローク（卓球）球の下方を急速に左から右へ、或は右から左へ切り球に横轉運動をさせる打ち方

カブラヤ 鏑矢（弓道）ヤジリの一種、木を圓くして長く蕪の根のやうに作り中を空にして孔を三つ穿ち、雁股を添へて用ふる、射る時に音を發するので鳴鏑ともいふ

唇……明暗粧

口紅について、先づレモンを輪切にしてよくそれでこすります、次に普通の赤靴用のクリームで磨きます、その他バナナの皮の内側でこすつてもシミはとれます。

おすすめしたいのは、上唇と下唇に同じ紅を使ひますと、光線の具合で唇が死んでしまひますので、上唇にはダーク（暗色）の紅、下唇にはライト（明色）の紅を使ふ方法で、かうしますと、大變自然で唇が生き生きした美しさを保ちます、この化粧法は何も目と唇に限らず、頬でも、およそ自分の顔のうちでいちばん美しい處を中心とする方法で、美しいところの一つもない方はないでせうから誰方にとつても福音と申されませう。

學校だより（九日）

▲大連市内各小學校々長打合會――光明臺小學校で▲修學旅行團歸校（六年生）午後四時二十分大連驛着――嶺前小學校▲一年生新修身書研究座談會、大連神社參拜（一年生第三時間）――南山麓小學校▲交通訓練デー――春日小學校

最近佛蘭西文學の主潮に就て【下】
在パリ　小松清

或る批評家は小說家としてのモウランを評して、彼は小說家たるべくあまりに才人すぎるといつたが、この評はかなり穿つた言葉であらう。事實彼の文學は、彼自身の才智なり斬新奇拔な近代的技術によつて表現することの域を越えてゐない。奇を追ふ作家の常として、その沒落も早いのである。昨日人を驚かしたモウラン一流のモダーンな才筆も、今日では甚だ骨董品的な名文となりはてゝゐる始末である。

そして一時は新感覺派の第一人者として、あれほど喧傳された彼も、今はたゞ一個の秀れたリポウタアであり、ジヤーナリストであるにとゞまつてゐる。かうした花火綫香式の文學、瞬間的に目ざましく後は永久の闇といつた風な、才筆文學の例は現代フランス文壇には少なくない。モウラン以外にもデルタイとか、又日本でも可成あまりに批判と統一なかき、無秩序な飜譯的紹介に終始し、流行心理に支配されつゝあることを見ない譯にはゆかない。熱狂するのも早いが忘れることも早い。そして批判がなく、管理がなく、單純な模倣の連續があるのみであつてそこに眞の收穫と消化がなく、徒らに文化的胃擴張のプロパビリテイを增加してゆく甚だ遺憾な文化風景である。

一昨年から昨年にかけてあれほど騷がれたプルウストやジヨイスの名さへ、今の文壇では忘れられたやうであり、そのかはりに新しい惑星としてジイドがやたらにかつがれてゐる。このジイド熱が何時まで續くかの可能性の問題に至つては甚だしく疑問である。さうしてこの疑問はやがて文化人としての日本の知識階級の素質を疑はしめるものとなる。

何故ならばあゝした浮動性、流行心理性は著るしくモップ的な聯想さすからである。文化それ自體が一個の生活體であり、人格的存在であるとすれば、そこに生存的若くは建設的意慾が存し、內容的なユニテが感ぜらるべきが當然である。

言葉を換へていへば、外部よりの吸收が內部において消化され、同化されてこそ、生命力の源なすことが出來るのである。然るに日本の文壇に絕えず行はれてゐる外國文學熱なるものは、この外部的吸收において主觀を缺き、亂雜でありながら、內容的理解消化、統一に於いて極めて女性的若くはモップ的な示してゐる。

從つて今日のフランス文學熱、ヴアレリ研究、ジイド騷ぎも結構なことではあるが、それが果して何物を日本文學の上にもたらすかといふ問題にいたつては、私をして率直に云はしむれば、おそろしく懷疑的ならざるを得ないのである。

テレヴイジヨン

◇林不忘氏　本紙連載中の「丹下左膳」第八十回迄と東日揭載分をまとめて五月末新潮社から「一人三人全集」として發賣。

◇菊池寬氏　連載の「生活の虹」を東京銀座六丁目不二屋書房から近刊。

先ほど私は現代フランス文學は一つの重大な過渡期にあつて、十九世紀文化の支配は漸次脫離しつゝあるとゝもに、また戰後の破壞的、厭世的な無氣力な文學形式を淸算しつゝあると述べたが、これは單に文學的分野のみならず繪畫、美術においても、かくの如き傾向は漸次ハツキリと現れてきつゝある。現在から未來への拋物線が豫知され、文化の動きが單なる流行的現象でなく、ある必然的な力によつて促進されてゐることを認識することこそ、私たちが外國文化を硏究するにあたつて先づ何よりも關心の中心點とならなければならない。

一度顧へつて日本に於ける外國文化吸收の現象を觀察すれば、ことに最近のフランス文學研究熱が

滿日俳壇
島田青峰選

風光る

風光る野に鳴きつれて牛戻る　ハルビン　安井青柃子

廣々と干されし網に風光る　周水子　若月好周

風光る段々畑の小村かな　大連　野木富箱峰

畠を鋤く馬追ふ鞭や風光る　周水子　芝勢从光

風光る伊通河畔や砂を採る　新京　川崎佐知緒

光風や朱の色映ゆる廟の門　大連　高木春陰

植木屋の鉢の手入れや風光る　周水子　愛川喜代女

古びたる丘の祠や風光る　大連　小岱素子

馬を驅る蒙古の原や風光る　双廟子　風來坊

常盤木の雨後の葉陰や風光る　大連　谷口ちさせ

光風や岬の陰のかゝり船　周水子　和田旬堂

出揃へる穗麥ばかりや風光る　大連　芝勢春女

種蒔きの筒打の音や風光る　周水子　神田梁村

新刊紹介

日本標準規格（商工省臨時產業合理局著）工業の合理化には各種工業品の形狀、寸法、性能、試驗方法等の規格を統一して製品の種類を減じ生產能率の增進を圖ることが必要である、本書はこの趣旨に基いて商工省の工業品規格統一調査會で審議決定した日本標準規格を集錄したるものにして、先づ製圖規格を揭げて之が解說を行ひ、なほ機械設計に必要ある各種の標準規格を示してゐる、設計者はこれによつて圖面に製圖規格を應用し且つ設計に當り日本標準規格の使用に努むることが出來るであらう（發行所東京麴町工政會出版部、價一圓七十錢）

▼**滿洲消防新報**（四月廿日號）（發行所大連市須磨町其社、價十五錢）

婦人俱樂部（五月號）例によつて頗る盛り澤山、特別讀物としてはよいお嫁さんになる娘の修養座談會、京美人が美容の秘訣を打明ける會、月收四十圓から百五十圓までの俸給生活者の模範家計、筍の本場京都名代の料亭自慢の筍料理、柳家金語樓と飯田蝶子の滿洲みやげ珍問答等々、特大號で皇室御寫眞帖、夏の新型子供服、婦人服、漫滿繪本凸凹黑兵衞の別冊附錄がついてゐる（發行所講談社、價六十五錢）

日滿特報（創刊五月號）荒木武行氏の主宰する新經濟雜誌、同氏の「滿洲帝國の再認識」をはじめ建設途上の滿洲財界（山成喬六）北支蒙古の新情勢（村田孜郞）對滿政策の基本工作（加藤久米四郞）その他小松霞南、安伏高信、淸澤冽、細野繁勝、坂口二郞、平山蘆江、井東憲、安藤盛らの滿洲に關する隨筆は面白い（發行所東京銀座西日滿經濟協會、價三十五錢）

東京支社に書籍相談部

相談事項　（一）書籍の著者及出版元の紹介（二）讀みたい書籍の選擇（三）各出版元の圖書目錄取次（四）東京府市所在の學校事情紹介

御問合せは往復ハガキ又は三錢切手封入、東京市銀座西六瀧山ビル滿洲日報東京支社書籍相談部宛

昭和九年五月　滿洲日報社

摘草【5】
S M 生

人の歩く先へ〳〵と立つて、どこまで往つたら止めるといふ限りもなく、飛んでゆく羽蟲はみちしるべ、又の名みちをしへの斑猫であります。斑猫は怖ろしい毒蟲として知られてをりますが、朝鮮では癩の藥といつて、活きたまゝを子供に丸呑みさせる地方があり、滿洲では眼病や恐水病に利くといつて、夜明砂即ちかうもりの糞と合せて用ひるさうです。晒か足罨に塗つて恐れ入りますが、ベタリ〳〵とさつ〳〵と牛の糞にうつかり足を辷らし損して、ひよつくり振返る途端、それに黑山のやうに集まつてゐる甲蟲があるのに氣注いてちらつと見るとさうです。その甲蟲が銘々小さな糞の玉を拵つもこしらへては、それをせつせと押しながらコロ〳〵ころがしてゆくではありませんか。

これは糞の玉をころがして往つて、穴に埋めてそこに巣を作り、糞の玉の中に子を產み付け、子はその玉を嚙じつて育つのだ、さいはれてゐるふんころがしの一種で支那人の間には推丸兒とも、推車客とも或はまた屎科娘とも呼びます。

アンリー、フアブルの昆蟲記といへば專門家でなくとも御承知の筈ですが、そのうちにスカラベ、サクレとして糞の玉をころがしてゆく狀態を、目に見るやうに自在に書きこなしてあるのは、矢張これと同類のひらたこがねといふ一種でして、滿洲にも人糞、馬糞、牛糞の在るところ、にはさらに發見せられる、脚にギザの付いてゐる體の平たい黑甲蟲であります

南蠻彩船 (124)

鈴木氏亨作　布施長春畫

枯野の誘惑（六）

女は、素足に尻切草履を穿いてゐた。

これは、ぼろ〳〵で、穿いてゐると云ふだけ、裸足も同然だ。險しい急坂の隘道や、てんで人の足跡もない雜木林の中を掻き分けて行く彼女は、まるで獺のやうにすばしつこい。山で生れて山で育つたものでなければ、こんな鮮かな藝當は出來ない。これでよく鼬拔をしないものだと感心させられる。それでゐて足が雪のやうに白い。これは全く奇蹟だ。

女は、桃山小袖を着て、縄のやうに綯つた紅白の紐で、胸の下のあたりをぐる〳〵巻いてゐる。そして、漆のやうな頭髪を後のぼんのくごのところで、無雜作にまるめてゐる。

奈良の奥、吾山間に住つてゐる女としては、少し華美好みだ。

女も默つて行く——五右衛門も默つてついて行く。

どの方角ともわからぬ。二里近くも歩いたらうか、南に展いた斜面の丘に、目印になるやうな松の大木の下へと行きついた。

そこの、掬ひ取つたやうな凹地を利用して、そこら邊りの雜木や青竹で出來た掘立小屋がある。女は、そこまで行くと、はじめて五右衛門を振り返つて微笑を泄へた。

「これが、わたしの家なんだよ」

見ると、山の中腹の、斜面になつてゐる、北風を除けた、春夏秋冬の眺望をほしいまゝにして、住心地の好ささうなところだ。

遥か、下の方には溪川が流れてゐると見え、幽かに水の音がしてゐる。少しおだやかになつた、遠く夕立のやうな向ひ山の風の遠鳴りが、ねむくなりさうな小春日らしい諧調を作つてゐる。

——一體、この女はなんだらう？

五右衛門は、この住居を新に見るにつけ、それまでの女の態度や擧動を思ひ起すにつけ、また新しい疑問が小法師のやうに湧いて來た。

「お前さん、そんな牛みたいな顔をして突立つてゐたつて、曲がないぢやないの。さつさとお入り、取つて喰はうと云ふ相手もゐないのだから！」

五右衛門が、明方からの不思議な出來事に、全く度膽を拔かれて唖然として突立つて、無表情な顔をしてゐると、女はさう云つて肩を輕く打つたものだ。

五右衛門には、それがむづかゆいやうな、不氣味なやうな冷りとした氣持をさせた。

「いや、なんでもない。あまり附近の景色がいゝもんだから、見惚れてゐたのです」

「さあ、お入り」

女は、垂れ下つてゐる簾を揚げて、つか〳〵と入つて行かうとした。が、何を思ひだしたのか、入るのをやめて、前方に、松や檜や樅が雜木に交つて、枯木立の繁つてゐる山裾を指しながら、

「お前さん、あの山の溪合が地獄谷だよ！」

「えッ、地獄谷？」

五右衛門は、はじめて喜色に輝いて、視線を指先の方へ移した。

さうだ地獄谷だ！——さつきから、なんだか見覺えがあると思つてゐたが、あれが地獄谷だつたのか？

かうなると、直ぐにも行きたくなる彼だつた。

「ほゝゝ……お前さん、行かうたつて行かせはしないよ。わたしの通力は、どうしてそんな生優しいもんぢやないんだからね。これだから若い人は困るよ！」

自分が若いくせに、かう云ふ口の聞きようだ。そして、さう云ふ時、女の眉のどかつに険しいものが浮ぶ。

女は笑ひながら小屋の中へ入つた。

五右衛門も、しようことなしに入つて行つた。

彼は、小屋の中に意外なものを見出して、おやッ！と思つた。

日本棋院春季大手合戰譜

制限時間各六時間（但し一分以内は切捨）

互先　二段　田中不二男
先番　二段　藤澤庫之助

—【5】—

●一二一ほ七　○一二二に六
●一二三に十二　○一二四る十(14分)
●一二五な十(3分)　○一二六る九
●一二七ぬ九(1分)　○一二八を九(2分)
●一二九る三(1分)　○一三〇わ十(1分)
●一三一ほ十七(24分)　○一三二ほ十八(10分)
●一三三へ十六　○一三四へ十八
●一三五そ十三(10分)　○一三六る四(38分)
●一三七ぬ四(2分)　○一三八ぬ三(11分)
●一三九る五(2分)　○一四〇を三
●一四一る二(1分)　○一四二を五
●一四三ぬ二(7分)　○一四四る六
●一四五ぬ六　○一四六ぬ五
●一四七り十五(3分)　○一四八ち十七(3分)
●一四九に十五(2分)　○一五〇は十六(2分)
○四〇劫トル(よ十六)●一一七三目ツグ（所要時間黒討白五時、黒五時四十八分）

對局者の言葉　（黒）百二十三が逃がす事の出來ない要點でこゝに白からノビられては大石の眼形が危くなります

（白）百二十四の手では實は百四十五からキリたい處ですが今キッても黒(る十二)を利かされてから黒に百二十八と備へてゐられてもつまりません、なほ百二十四の手で百三十八に打つたりするのは黒(ち十二)と交換してもそれ迄の事で何にもならない、この方面、打つとすれば今も言つた百四十五からのキリで行かなくては—

（黒）百二十五、百二十七は白を次の百二十六とノビさせ重い形にして、その百二十八を絶對ならしめ、そこで百二十九の好點に向ふ意味でした、百二十九は勿論白百四十五黒百四十四と抱へるシチヨウのアタリを兼ねたので意つて今度百四十五から白にキラれてはたまりません

（黒）百三十五は白百四十二にケイマしてゐる位でよかつたでせうか諸は白百三十六、百三十八とツケギラれる妙者をうつかりしました百四十五まで、やむを得ません

（黒）百四十七は白百四十八の手で(ぬ十五)に受け、つゞいて黒(り十四)白(ぬ十四)黒(ち十三)と利かせてから百四十八にノビる經過を期したのですが、輕率でした—白百四十八とハネられては百四十七がさつぱりつまらない百四十七は打たずに直ちに百四十九以下に向ふべきだつた—

（白）百五十で(に十四)にアテると黒(に十七)白(ほ十六)黒百五十白(ほ十五)黒(ほ十四)白ツギの時黒(い十三)とオカれる手があつて窮する—即ち白(い十二)とツゲば黒(ほ十三)白(ろ十三)に次いで黒(ろ十四)白(い十四)黒(ろ十五)となります、其他、どう變化しても(い十三)にオカれてからは旨く行きませんこゝは白五十とツグ外ない處でした

戰の跡　◇黒百廿三の後に黒(ほ十)及び(へ十一)などが利く關係に注意すべきである、それで眼形がたしかめられる◇黒百三十五の處は省略しても白から(そ十二)にハシられた時黒は(そ六)とワタればいゝのだから、百三十五を急いで打つ必要はなかつたと言へやう◇白百五十を餘儀なくさせる理由に就いて對局者の指摘してゐる黒(い十三)の手筋は往々適用される急所であり味ふべきであらう

ラヂオ

大連（JQAK 六五〇KC）五月九日

午前の部
一一・〇五（新京より）滿洲音樂(一)華容道（新京大觀樓）小平（伴奏）樂器、太鼓、(二)風雨歸宙（新京雙玉班）佩（伴奏）樂器八管簫

午後の部
五・三〇　英語講座（テキスト二二）第十二頁新聞英語の研究（その二）大連第二中學校片山篤郎
六・三〇　廣告祭の夕(一)挨拶大連新聞社長寶性確成(二)講演「廣告に就て」大連商業學校上村又一(三)新民謠とジャズ(イ)大連祭（堤秀二作詞、古關祐而作曲）獨唱丸山夢路、伴奏大連會館専屬山下ジャズバンド(ロ)ジャズ同山下ジャズバンド(四)合唱「廣告祭行進曲」（今永茂作詞、西村不二作曲）銀鈴少女會、指揮並伴奏西村不二(五)長唄「多摩川」唄杵屋佐一郎、三味線杵屋六紫、快樂小文(六)三曲と尺八(イ)六段の調三絃富森大檢校、箏岡田さめ子、尺八中山光山、同田中光童(ロ)尺八祇の調、一部中山光山、二部田中光童(ハ)尺八松前追分節、中山光山、田中光童(七)常磐津(イ)積戀雪關扉生酔の段、淨瑠璃小野申佐久、三味線常磐津二佐太夫、同ツレ常磐津正三津(ロ)乘合船惠方萬歳、淨瑠璃常磐津二佐太夫、同藤田揚一、同小野申佐久、三味線常磐津正惠、同ツレ藤田セツ子、同成川せき子

奉天（MTBY 八九〇KC）五月九日

午前の部
一一・〇五（大連と同じ）

午後の部
一・〇〇　演藝（滿語）
五・〇〇　子供の時間（滿語）
五・三〇　講演（滿語）
六・二〇（新京より）滿語講座、高宮盛逸
六・四〇（新京より）日語講座、植松金枝
七・〇〇（京城と同じ）
七・五〇（京城と同じ）
九・〇〇　演藝（滿語）

京城（JODK 九〇〇KC）五月九日

午前の部
六・三〇（東京より）基礎英語講座(十四)岡倉由三郎

午後の部
〇・〇五（滿洲より）
二・〇〇　趣味講座「小唄・端唄俚謠の音樂史」(二)田中初夫
六・〇〇（名古屋より）童話劇「ほゝゑぎすの兄弟」（テキスト二〇ページ）子供のレヴュー座
六・二〇（東京より）コドモの新聞　關谷五十二
六・二五（東京より）ことばの講座「文語と國語標準語と方言」東條操
七・三〇（名古屋より）「講演」宮本覺純
八・〇〇（京都より）鴨川をどり＝先斗町歌舞練場より中繼＝「美の國日本」中内蝶二作詞、（長唄）杵屋六左衛門、（常磐津）常磐津六字八、（洋樂）近藤十九二、（はやし）堅田喜惣次作曲、先斗町藝妓連
八・五〇（東京より）新講談「批准交換芝罘談判」（その二）伊藤痴遊

ラヂオ相談

晝間の聽取不能

【問】私のは米國ベルエヤラジオ會社製二六型六球式ですが晝間大阪中央放送局からの放送が聲量が小さくて聽取不能です、何とか充分聽取できる方法はないものでせうか（旅順、堀四平）

【答】晝間は夜間に比し感度が非常に惡いですから、一般ラヂオ受信機で内地放送局を聞くのは無理です（電々會社・係）

風雨の日の雜音

【問】この頃のやうに強い風が吹きますと、ザラ〳〵ガラ〳〵といふ雜音がは入りますが、ドウいふわけでせうか。なほ雨の降るときは殊に感度が惡く不愉快でついスウキッチを切る始末です。（大連・美和子）

【答】風が吹いて雜音が出るのはアンテナ（外部）の接續部分が接觸不良になつて居るからです曇天、雨天の日は一般に空電が多いのですが、アンテナの碍子に埃がついてゐると、雨の日は感度が弱くなり雜音が出ます。（電々會社・係）

『將棋』本日休載

祝一萬號・三十周年記念

新興滿洲國の近勢

主要都市を結ぶ 自動車網整備

王道光被の熱河省

王道滿洲國の「王」から生れた鐵路總局のマーク……〃王道は鐵道から〃をモットーとして文化開發のための鐵道本來の使命に邁進しつゝある鐵路總局線中最古の歷史を有する現奉山線、時は淺春、記者は我社主催、總局後援の早廻り競走で草木芽ぐむ頃この遼西地區を貫き、渤海々岸を走る四二三・五粁を最短時間で走破した往時の北寧鐵路關外線……これが奉山線の前身であつた、光緒四年の設定に係る開平礦務局の運炭線として同五年に建設されたが、當時は鐵道とはいへ驢馬がゴトゴト輓いてゐる輕便鐵道であつて、唐胥鐵路といつて居た、後英人技師キンダーが之を標準廣軌にして自ら機關車を製作し光緒七年（明治十四年）にその開通を見たのである、これからが所謂北寧鐵道の起源なのである

その後李鴻章が軍事的關係から提唱して鐵路公司を設立して、株式募集に失敗し、各國に借款等々紆餘曲折、日清、日露兩役を經て日本が日露戰役中に敷設した軍用狹軌道六十粁の讓渡により、北京—奉天間の連絡が成り關內外同樣の標準廣軌に改築されて京奉鐵道と改稱された、幾多の犧牲を拂ひ皇軍の努力勇士の血で彩られた事變、滿洲國が中國より分離獨立し、建設の一途を目差して進んだとき、山海關—奉天、營口、大通、北票各支線が民國二十一年（昭和七年一月九日）から奉山鐵路となつて現鐵路總局の管下になつたのである

記者は奉天、山海關を突破し墨粟の花咲き娘子軍赤墨粟と妍を競ふ秘境！　實庫熱河への道北票支線一一二・六粁を北票站に進んだ、炭礦により知らるゝ北票は皇軍の熱河討伐後邦人の進出目覺しく急激な發展を見せてゐる、炭礦は一名を岳家溝炭礦といひ附近數箇所三義棧、岳家溝、興隆溝、尖山子、太吉營子、小札蘭營子等一帶に亘る炭坑の總稱である、前淸二十年頃から土法を以て採掘され、民國年間に至つて當時の京奉鐵路局が開灤炭礦の補給礦としてこれに着目し民國四年頃から採炭計畫を樹て、附近の礦區を買收、資本金五百萬元で官商合辦の北票煤礦公司として民國十年に經營されるに至つた、本店を天津に置いて英人技師長の他數名の技師が駐在して從事して居たが、事變後炭礦に關する一切の資料書類等は隱匿されたり、天津に持ち去られて炭礦に關する確實な統計は判らないが、現在は滿洲國實業部の所管で調査が進められてゐる

炭礦は南北兩礦の間に廣濶な谷を形成し、東西二部に分たれ西部は凉水河流域に、東部は馬牛河流域に在る、炭層の數や長さは所によつて一定してゐないが、概して十層でありその內可採層は第三層（約五、六尺）第六層（一八、二〇尺）第九層（四、六尺）の三層である、炭質は下部ほど炭層（係……

比して遜色がなくコークスの製造に適する、埋藏量は北平地質調査所の調査によると一億一千萬噸、滿鐵地質調査所では二億五千萬噸としてゐる、一日の採炭能力は約一千二百噸見當であり從來は撫順炭に追及し得ない粗惡炭とされてゐたが、最近では下層部上質のものが採掘選炭せられるに至つて工業炭としては撫順炭と混合してその短所が補ひ得られ、家庭煖房用とし適してゐる、奉山沿線に販路を持ち遠く天津、北平にも進出したが張學良が發展させた曾ての十萬噸の往時を偲びつゝ年約十萬噸を運び出して居る

北票より四十粁、去る四月十一日夜記者が新鐵道建設以來の壯擧夜間突破を決行した至る朝陽間のバス線は熱河自動車網最初の苦心完成せる所である辛苦數ケ月道なき處に道を造り大凌河々床を橫切る國道、從事員は現に涙ぐましい奮鬪を續けて居る、以下バス概況——

熱河において乘合自動車の運行が開始されたのは大同二年三月二十日北票、朝陽間（四十粁）が初めてゞあり、その後順次延長されて同年十二月二十五日には承德、閙場、赤峰間を結ぶ熱河主要都市相互間の自動車網を完成した、開業當初は滿洲國人の利用は少なく軍の關係者が大部分であつたが、日を經るに從ひ滿洲國人及び一般旅行者の利……

發し眞に王道樂土の建設の使命を全ふすることを得……現在大型バス三十、小型……トラック三十の車輛を以て……に當り營業所は現在のと……陽、北票、凌源、平泉、承……赤峰、閙場の七ケ所であり……日間にて全行程を連絡する……が出來る

北票から總局のバスに乘り約……間で朝陽に着く、朝陽は朝……中央に位し大凌河の左岸に在……別名を三座塔といひ蒙古人は……班蘇巴爾罕（クルバンスバン……んでゐる、千餘年前に建立……た三塔があつたが、一塔は……在は南北三塔が殘つてゐる……蒙古民族によりて開拓せら……周時代には山戎の地となり……は土默特右翼旗の所領であつ……時代には地方行政の中心を……長城以北を統轄せしめた……る、現在の縣に民國元年に……河省の門戶、諸物資の集散……る、事變前後は排日の策源……つたが、現在は皇軍入城後の……進出により漸く樂土ならん……ゐる、鐵道が架設されてから……も活況を呈して現在は熱河……の發展振りを見せてゐる……設前は北票を通じて重要產……甘草、皮革類、年產一千萬……

特產物輸送線たる 平齊線の使命

背後地の經濟狀態

平齊線五七一キロ四は四月一日局の職制改正により四洮線、洮……線を合し改稱されたもので、北……穀倉の輸送線として北滿の開發……は重大な役割を演じてゐるが、……線自體の經濟的價値は極めて少な……く、沿線又曠漠無限の砂漠地が……き、曹達質、鹽分等を含有する……城さへあり、烈しいところは地……一杯にふきだしてゐる位である……大體さうした有樣であるから、……ま〳〵極く部分的に農作の適地……あるとしても、一般には大鄕……樣農產物に惠まれてゐないとい……ていゝ、しかし同線沿線には……馬占山討伐當時の幾多わが同胞……精靈が永眠してゐることを我々……忘れてはならない、以下沿線の……三重要都市をピック・アップし……これを中心としてその背後地の……濟狀態其他を描いて見やう

洮南

人口約五萬、內地人百三十名、鮮人五百名位、洮南七縣の中心……場で北滿都邑の一として早くよ……地方交通、行政、產業の中心地……あつたが、特異性に乏しきため……變前迄は殆ど認識されなかつた……洮索線における故中村少佐及び……杉曹長の遭難事件以來次第に……され、殊に嫩江戰鬪には皇軍の……濟として重要な役割を務め張海……（當時の洮防保安總司令現熱河……令）の名と共に有名になつた……であるが、土城市といはれる洮……の聚落的發生は眞に詩的である……ら一寸書いてみやう

洮南は昔蒙古語で薩爾街茅十……呼ばれてゐたが、これは「……樹」といふ意味で何でも今か……百數十年前一望霧……

白城子

白城子（洮安）——目下人口八千……見られ、獨立守備隊洮南分遣隊……駐屯してゐるが、いよ〳〵新白……の接續地となり最近工事關係者……往來は頻繁を極め之に伴ふ邦人……人の進出旺んで家屋其他の準備……急がれ市況活潑、やがては北滿……物輸送、蒙地開發の上にも重大……役割を演じ且又北滿鐵道併行……る競爭的立場に立つ都邑として……展すべく新情勢の進捗につれ洮……チチハルの殷盛は必然的に奪……れ北滿交通上の分岐點中心地と……て主要なるポイントとなること……敢て偏見による見通しではある……い

齊々哈爾

……嫩江の流れを挾んで相對峙する江橋、大興こそは昭和六年九月十八日夜奉天柳條溝に端を發した滿洲事變及び延いて北滿の動亂を惹起したものは暴虐極まりない舊東北軍閥によりその權益を侵害された日本が學良と通じたソウエートの救助を信じて南下大興に堅陣を布き鐵橋を破壞した時の黑河警備司令馬占山を討伐すべく多門〇團が同年十一月四日遂に戰端の火蓋を切り、苦闘を續けた事變史に記念さるべき激戰地である、當時氣溫は零下二十度烈風膚をつんざく酷寒裡にあつて勇猛果敢皇軍は地形不利を物ともせず幾多の犧牲を拂ひ進擊に追擊を重ね、敵陣の中央突破を敢行して遂に頑強な馬軍を激破したもので附近は幾十條の塹壕が掘返され、ぽつり〳〵と淋しく立つてゐる木の香……

◎そこひ目

一日も早く
諸眼病の療法に就て……

▲療養説明書を無代進呈します

十五夜の明月 でも、雲がかゝると光を失ふが、内障眼は大切の瞳に雲がかゝる。その曇の障害物の色によつて、白内障、緑内障、黒内障と病名が別れてゐる、そこひ目に罹つても軽い内は、物を見るのに障害を覺る位であるが治療宜しきを得ずして進行すると白晝でも薄暗かりになり、遂には全く失明して世の中が闇になる人が少なくない、折角多大の治療費を使つても、自分の現在罹つて居るそこひ目は、元來

如何なる性質の眼病 であるか、その原因と病理を一通り知らないと、日常の手當養生の仕方にも手落ちがあつたり、間違ひがあり易く、又治療の方針に迷つて大切の治療時機を逸し失敗に陷る人のあるのは慨かわしいことである、先づ患者が第一に徹底的に承知しなくてはならぬことは、そこひ目は外から傳染した眼病と違ひ自分の

體質や蓄積病毒 の爲め、目の底から出た眼病である、それで病名もそこひ目と云ひ内障眼と稱せられて居るのであるから、進歩せる眼科專門醫學にかても、内障眼には、外用藥よりも内服藥が適當であるといはれて居るが、

眼病の内服藥 として優秀な製藥、且つ熱心なる研究を重ね苦心して製されて以來、年一年信用を高め、世に著名なライトン錠は、良藥であつて藥價が割合に安いと云はれてゐる。

眼病中最も心配さるゝ内障眼を主とし、紅彩炎、視神經炎、視神經萎縮、網膜炎、眼精疲勞症、夜盲、梅毒性眼症等にも効力がある、自宅で

經濟的に 服藥が便利に出來るから、時間の忙しい人や、道路不便の土地の患者にも非常に喜ばれて居るが凡て目の病は、治療の時機が大切で、手後れになるといけないから、一日も早く本劑を實驗せらるゝ樣、將來のため心から御忠告申上げます。

そこひ目になる 眼病は
初めの内何うして知れる？

そこひ目、其他眼病の原因と病理の分り易くくわしいこと、飲食物の可否、選び方日常の養生手當の注意に至るまで、公益の爲めに書いた説明書は、無代送呈中であるから、**兵庫縣明石市 岩屋神社前 近光堂本家へ、** 滿洲日報で見たと書いてハガキで御照會あれ早速全部無料で送る

せきずい病

一生の後悔なき様
今日直ぐハガキを……

脊骨變形　骨クサリ　骨の痛み　化膿腫れ　シビレ　引つり　腦の障害　リウマチ　神經痛

腦髓からドの方へ延長し、背骨の中を一筋の紐の如く通つて、知覺神經と運動神經の中樞たる脊髓となつてゐる、物を考へたり判斷したりすることは腦髓の働きであるが、熱い火害を握つた時、考へる間もなく素早く放したり、足がスベツタ瞬間に、轉ばぬ樣身體の調子を取るが如き敏速なる擧動は脊髓神經の機能であるから、脊髓病に罹ると、陰險恐るべき病毒の爲めに、身體の柱たる背骨がだんだん曲つて佝僂になるなど、身體の姿勢が崩れると同時に、脊髓が病的に變質して甚だしきは腐つて膿を出し、知覺神經と運動神經に全身的故障を生じ、痛んだりシビレたり、擧動が飾ぐ手足も不隨意になつて往々歩行も困難のヨイヨイになり、腦にも害を及ぼして、腦力の發育を誤くし、白痴になることさへあるが、此の油斷のならぬ脊髓病と、人の難儀するリウマチス、神經痛に有名な良藥がある幾ら大金を使つても、當座藥や姑息な手當では、一時を凌ぐだけで何時迄も根治せず、病氣は却つて進行惡化するばかりであるから、思ひ切つて、病の起れる原因たる體内の病毒をスッカリ掃清しなくてはならぬ、手後れせず一日も早く適當なる療法や良藥を選擇する事が肝要である。等閑にして居ると生れもつかぬ不具廢疾となる此の病は年少者に多いから、特に保護者父兄の方は見逃さぬ樣御注意申上ます。**兵庫縣明石市中町本通り 太平堂 脊髓藥本家へ、** あてゝ直ぐ滿洲日報で見た旨記入してハガキを御出し下さい、説明書養生法全部無料で送呈す

腦溢血・中風（自宅治療）

再發の危險を避けて……

四十歳頃からかゝる
動脈硬化、高血壓の解決

中風の中だるみ と云つて腦溢血中風は一度よくなつて居ても、再發し易い性質の病で、再發すると必ず最初よりはズット重くて、再發の時にやられるのであるよくなつたと思つて全快祝ひまでした人が再發して命を失つたと云ふことさへ往々ある、

一家の柱石たる人 がなくなると、あとの家庭は暗がりになつて、財産はメチヤメチヤになつたり、遺族が悲慘にも途方にくれるのである。それで一度中風に罹つた人は、普通の衞生とは違ふことをよく考へて、再發しない樣に養生手當をするのに、中風について知らねばならぬことを心得ず、養生不足であると、迷つたり間違つたりしたことをして、取返しつかぬことさへあつて

多大の金 を使つてもよイヨイになり取り返しのつかぬ後悔をすることがある、又日常の飲食物は、それぞれ味がかわつて居るし、成分が違つて居て、中には、種の性質を有するものもあるから、中風患者によいものとわるいものとがあつて、直ちに病状に關係するので、その選別方が肝要である、公益のため、すべてのくわしいことを愛に述べたいけれども、惜むらくは紙面に限りがあるから御希望の方へ特にくわしく親切に書いて、直接に送呈いたします、其の内容は

◎無料送呈の内容

四十歳頃から多くかゝる動脈硬化、高血壓のわけを早分りに說き、自分でそれがよくわかる獨り診察法を教へ、その豫防若返り法を實際有効的に指導し、別けても中風の突發を警戒すべき中風血統の人、多血肥滿の中風體質の人、神經質の人、酒、煙草の好きな人、平生頭を多く使ふ人々でも、中風に罹らぬ安全豫防法を知らし、現在中風に罹つて居る人のためには、中風について知らねばならぬ大切のことを一々注意し、飲食物のよいものとわるいものを區別して、自宅で金と時間を省いてできて、今日まで多くの同病者に喜ばれて居る治療法を、直ぐできる樣親切に導びき、見逃しならぬ有益なものである

御希望の方は明石市中町加古忠兵衛宛にて御照會あれ、加古忠兵衛氏は、明石市から表彰された篤志の人で、殊に中風患者の救濟に熱心で、今日までも多數の同病者から深甚なる感謝を受けつゝある。一度心配された中風患者でも、治療宜ろしきを得てよくなり、幸福活動の身となつて長生して居る人も世間に少なくないから、悲觀は損である、早速ハガキに**兵庫縣明石市中町九番地 加古忠兵衛** 宛にて直接御照會になるがよい」滿洲日報で見たと附記して、

日の出 六月號

別冊附錄 知らぬと損をする 法律の日常相談

この一冊で顧問辯護士と代書家を兼ねる!!（菊半截 三五二頁）

法學博士 岡田庄作閱　辯護士 絲山貞規編
●漫畫入りで誰にも判る

▼母親を連れて嫁入出來るか
▼離婚屆を出す前に再婚したいが
▼妻のヒスは離婚の理由になるか
▼男も女も相續人の場合の結婚
▼放蕩の夫に財産を使はれますが
▼妻が内密で實家に送金は罪か
▼夫から慰藉料が取れませんか
▼私生子の名は除かれないか
▼連子は母の離縁で離縁になるか
▼父の借財は支拂ふ義務ありや
▼無證文貸金を遺族に請求したい
▼貸金の證文を紛失したが
▼修繕せぬ家賃は半額でいゝか
▼不動産抵當の借金の注意
▼家主が變つたら敷金はどうなる
▼差押へを逃げると罪になるか
▼姦通は六ケ月で罪が消えるか
▼家賃及立退の請求はどうするか
▼妻の財産を夫が自由にできるか
▼遊興費を拂はぬ客はどうするか
▼登の表がへは家主か借主か

（附）屆書願書書式一覽（實例百九）

本文附錄 日本海敗戰記

露國海軍將校の見た激戰二日の光景　大久保康夫譯
日本艦隊の水際立つた攻擊ぶりとバルチック艦隊の鮮やかな敗けつぷりを偏らずに書いた珍らしい日本海海戰記である。

▲『旅』の座談會（西條八十、久留島武彦出席、小野賢一郎、加藤武雄）
▲大相撲四十年間の名勝負（相撲通柳澤保承氏が語る幾多の壯烈な大勝負。）
▲競馬一撰千金物語（競馬の面白さを語つて餘さず、運不運さまざま。）世界の岩崎 主幹純孝

殉死の前の乃木大將

見よ！人間乃木の面目躍如たる大祕話
悄然として山本權兵衛伯を訪れた或る日の乃木大將の姿を語つて、將軍の悲痛な胸中に觸れ
海軍大將 山本英輔

メキシコ高原の日章旗

快男兒の一念、岩をも徹す見よ！悲壯なる三十年の苦鬪に凱歌は遂にあがつた!!
安藤正壽

▲映畫スターの道樂樣々
▲珍な商賣妙な職業
▲名士の日曜日（グラフ）

▲新巖窟王　現代小說　谷讓次
▲春の暴風　現代小說　加藤武雄
▲修羅時鳥　時代小說　吉川英治
▲黑とかげ　探偵小說　江戸川乱步

廣田外相と記者の一問一答錄
日本は今や躍進の途上にある！と破せる外交の大面目を見よ。記者が日本外務省に訪れて、徹底的に外相の感想を叩いて得た卓論が之である。

▲漫談 腰拔强盜　天野雄彦
▲人生武者修行　和田邦坊

時代小說 源三郎異變　三上於菟吉

遂に江戸市中に亂の徒黨に加つた彼源三郎の前途には恐るべき危難が横たはつてゐた

女禁制　土師清二

春蘭聖話 畏し明治大帝の隱れたる御聖德

仰光庵 兒玉四郎 謹話
五十年間も秘められてゐて今日はじめて仰ぎ奉る明治大帝の御聖德を拜せよ

月に立つ虹　現代小說 中村武羅夫

美しい夫人は遂に青年を誘惑するか？愛人の危機に臨んだ處女澤子はどうするか？

南方の瞳　小島政二郎

美しきは人の心、若き男女の情熱を描いて南國の夜の花香る如き唯一の傑作

▲兇盜五寸釘寅吉（長篇物語）佐山英太郎
▲選手權（新作落語）昔々亭桃太郎
▲吳清源漫畫訪問記　堤寒三

戯曲 子別れ　龜屋原德（作）

（東京劇場五月上演脚本）まるで芝居を見る樣だ、舞臺の動きそのまゝに描かれて、涙と笑ひの交錯した素晴しい傑作!!

▲昭和奇人變人くらべ
▲冷汗をかいた話（諸名士が一代の椿事談）

特輯 家庭重寶帳

（料理、衞生、家事、運勢、趣味、園藝等各方面に亘りスグ役に立つ事の御紹介）

映畫小說 霧笛　大佛次郎

哀れ純情に亡びた二つの若き魂！（新興キネマ特作 中野英治主演）
明治初年の横濱風景に洋妾お花と青年千代吉のはげしい情熱と、讀者みな恍惚たらん！

■坂東好太郎苦鬪史
名優勘彌の子に生れながら運命の波のまにまに漂つた悲痛な半生は今や輝く名と戀の花開いた

▲怪鳥怪獸怪魚の話（趣味科學）鶴見退助

■關屋敏子孃歸朝みやげ話（今や日本化さうとしてゐる世界の旅行を見て來たと語る歡姬の感激を聞け）

時事解說 家庭圓卓會議

◇◇本誌獨特の新案記事　これで一ケ月間の世の中の重大な動きが誰にもすつかりわかる面白い讀物。

大懸賞

籐椅子二脚　同卓子一脚
右一組宛を當選者に進呈す
問題本誌に發表
他一千名當選
早くお早く！

別冊附錄共 **五十錢**　全國書店に有　東京牛込 **新潮社** 振替東京一七四二

昭和九年五月九日
滿洲日報
(水曜日)
第一萬八十四號
見よ！六月活躍號の大陣容!!
讀者慰安◇一万八百餘人當選の大懸賞あり
キング
二大映画小說
輝く純情
劫火の港
(竹田敏彦)
大感動！函館大火が生んだ友情熱涙物語
仁俠血涙
やくざ巡禮
(原巖)
突如現はれた新人の大傑作、面白い誰でも熱狂！
一讀感奮
畑違ひで大成功した人々
友情美談 黒潮はまねく
美男美女 知る人ぞ知る
俠客仇討 長次追善勝負
野村愛正
本田美禪
長谷川伸
劍道試合大座談會
日本に來てゐる外國記者の座談會
德富蘇峰
當代日本の人物 第一回
鶴見祐輔
帝國海軍の人柱 海軍大將 野村吉三郎
男泣きに泣いた話 小泉又次郎
米國艦隊東航の脅威 信夫淳平
佐藤次郎選手の遺稿「私の最も感激した話」
名士の實演
餘興比べ
現代小說 日像月像 菊池寛
時代小說 恋山彦 吉川英治
怪奇探偵 妖蟲 江戸川乱歩
大特輯
野球上達の急所
選手の心得べき事 安部磯雄
投手上達の急所
捕手上達の急所
一塁手上達の急所 西村成敏
二塁手上達の急所 横澤三郎
三塁手上達の急所 久保春吉
遊撃手上達の急所 林好雄
外野手上達の急所
打撃上達の急所
走塁上達の急所
満天下いよく大熱狂の名小說
大いなる朝
(牧逸馬)
現代小說
珠は砕けず
(加藤武雄)
金環蝕
久米正雄
感動戯曲 楠公櫻井驛 眞山青果
記念讀物 弘法大師 菊池寛
昭和インチキ 面白くて爲になる新しい話
鬼伏せ頭巾
村上浪六
定價五十錢
東京本郷 大日本雄辯會講談社

榮え行く新興滿洲帝國に 五月空・重なる御慶事

建國來の功勞者に けふ勳章御親授式
蘭花大綬章、龍光章等出來上り 要人に叙勳の御沙汰

【新京特電八日發】滿洲國政府賞勳局より註文中であつた蘭花大綬章、龍光章その他の勳章が出來上り既に賞勳局に保管されたが、建國第一次の勳章親授式が九日午前十一時より宮廷府に於て陛下御親臨の下に行はれることになつた、これより先き滿洲帝國賞勳局では建國以來の功勞者に對する叙勳に關し詮衡中の所、八日張軍政部大臣初め左の武官十名に對し第一回の叙勳の御沙汰があつた

▲叙勳一位賜景雲章
軍政部大臣　陸軍上將　張景惠
侍從武官長熱河省警備司令官　同上　張海鵬
奉天省警備司令官　同上　于芷山
吉林省同上　同上　吉興
依蘭地區同上　同上　于琛徵

▲叙勳二位賜景雲章
軍政部次長、首都警備司令官　陸軍中將　王靜修
黑龍江省警備司令官　同上　張文鑄

▲叙勳三位賜景雲章
興安南分省警備司令官　陸軍少將　巴特瑪拉佈坦
同北分省同上　同上　烏爾金
江防艦隊司令官　海軍少將　尹祚乾

なほ勳三位叙勳者に對する勳章及び勳記は同日午後二時國務院において鄭總理大臣より張軍政部大臣に傳達する豫定である（寫眞は上より張景惠、張海鵬、于芷山、于琛徵、王靜修、張文鑄、尹祚乾の諸氏）

一般拜觀者注意
九時迄に指定場所へ

【新京特電八日發】大典觀兵式は新帝陛下御親臨の下に來る十日午前十時より新京飛行場において擧行されるが、新興帝國軍の第一回の觀兵式であり、且つ全國の諸部隊を一場に會し堂々たる新軍の威容を中外に示すもので非常な壯觀を豫想されてゐる、而して觀兵式準備委員會では當日の雜踏を豫想し拜觀者を招待者、特別拜觀者、團體拜觀者、一般拜觀者（拜觀券所持者及同なき者）に區別し、場内の整理を行ふことになつてゐる拜觀券を所持せざる一般市民も指定の場所に於て隨意に拜觀することが出來る但し一般拜觀者は當日午前九時までに拜觀場所に到着することが必要である

なほ當日天候不良の爲取止めの場合は午前七時頃その合圖として大砲五發が發射されるはずである、なほ雨天の爲九日に延期の豫行演習は取止めとなつた

觀兵式に拜さる 颯爽たる御英姿
御道筋は嚴重な警戒

【新京特電八日發】滿洲國陸軍觀兵式は建國最初のものであり又軍旗御下賜後の第一次の歡喜に滿ちたもので、大元帥陛下御親ら御閲兵遊ばされることとて日滿各方面では非常に待望してゐる

陛下御臨幸の御道筋は宮廷府から興運路、長通路、永長路、東七馬路を經て大馬路から附屬地日本橋通りに出て新京驛前廣場和泉町に左折し寬城子街道踏切……象（副馬大同）に召された颯爽たる御乘馬御英姿を拜することと洩れ承る

先驅サイドカーに 滿洲國皇帝旗
あす初めて拜める

【新京特電八日發】滿洲帝國皇帝旗は十日の陸軍觀兵式日に於て初……

……る視察を終り七日午後七時半奮……さて歸京したが、八日午前八時張……

各代表放送

【マニラ七日發國通】支那チームの來島により參加國全部が揃ふ譯で大會前日の十一日午後七時半李沼、バルガス、王正廷、ブラド諸氏が各十分づゝラヂオ放送をすることに決定、日本にも中繼すべく打合せすることになつた

路上を徘徊中の男を大連署須貝刑事が怪しみ本署に連行取調べると岡山縣生れ岡本義雄（二〇）といひ一昨年九月市内播磨町七八豐田呉服店に雇はれ中ダンスに凝つてホールに入り浸りチケット代に窮した揚句數十回に亘り集金約二千圓を横領費消した不正事實を去る四日主人に發見され主家を逃げ出したものと判明した

バス電車獨立 滿電側の見解

滿電バス電車事業の獨立に對する滿電側の見解は滿鐵が單にその獨立分離を州内に於ける滿鐵線の競爭線なるが故に運輸機關統制の立場から觀んとする……

顔知らぬ花嫁も 樂に搜し出せる
埠頭に待合室を設置

内地定期船の發着の際における船客及び送迎人整理に關しては既報の如く八日午後一時より埠頭船客待合所において水上署、陸運、ビウロー、本船側、大阪商船、埠頭側等各關係者參集の上打合會が開かれ、午後四時約十二項に亘る議題が逐條的に片づけられ結果として二、三の見るべき案が採決され「これは便利だ」のプランが樹てられた

その例は出迎人並びに上陸客の探す人、探される人の待合所を設置して、例へば内地から初めて來連の花嫁を待合すところ、名前丈で顔を知らない者に對する利便等を考慮した策で、これは滿場一致贊成、その他もつとビウローを利用して探人は前日迄に打合せたり、出港船の船内見送券も前日迄に大阪商船に申込まれたいと云ふ、見送、出迎本位の案がパスした事

殊に最近とかくルーズに流れ勝ちであつた沖行ランチ便乘者は職務以外の沖行は絕對に禁じ、從來ビウロー員が取締つてゐたものを水上署が取締る事となり取敢ず現在の乘船證を一度回收の上改めて關係箇所に交附する事となつた

これは便利だ

乳幼兒愛護座談會　八日三時から大連社員クラブにて

選手轉出問題 目出度く手打

一昨年産聲を擧げた奉天日滿野球團と大連實業團とは選手轉出問題で確執を生じて居たが八日奉天側の西田謹一副會長、本永、山本兩幹事は進藤大連新聞支社長に伴はれて來連、大連實業團に對して遺憾の意を表するところがあつたので大連側は奉天側の誠意ある申出を受けて從來のゆきがゝりを一切水に流すことゝなつた

學生柔道 リーグ戰
十三日大連で

滿洲學生柔道聯盟では來る十三日午前九時より大連道場に於いて第二回聯盟大會を開催することとなつたが、參加校は前年度優勝校旅順工科大學、ハルビン日露學院の四校に決定、一校選手十名、リーグ戰を以て爭覇することとなつた

馘首に憤慨して 辭職者が續出
滿洲モータースのお家騷動
脫退組新會社で對抗？

フォード自動車販賣店滿洲モータースのお家騷動は過般同社專務取締役葛和善雄氏の辭任によつて表面化し種々臆說亂れ飛んで成行きを注目されてゐたが、其後同社では葛和前專務の直系と目されてゐた同社支配人南部忠治郎、販賣部長藤原可居、新京支店長中村昌次郎、奉天支店販賣部長長崎金宏氏の四幹部を四月廿九日附突如馘首したのに端を發し、大連本社内は勿論全滿支店の人心に大動搖を來し葛和氏並に右四幹部に殉じて日本人社員の辭職者續出し八日までに辭表提出者滿の者は販賣部員堀内丈茂、部分品部員山下豐次、同東哲夫、同小林國正、サービス部員中村謙郎、發送部員高橋惠潮外十餘名の多數に達しなほ續々辭職者を出さんとする形勢にあるので、會社側は頗る狼狽し目下極力社員の慰留に努めてゐる、一方葛和氏は今回の辭職に就いて矢繼早に聲明書を發表立場を明かにし、馘首組は南部前支配人外元從業員十數名連名の下に「退社の心境」を語つた印刷物を各方面に發送するなど氣勢を揚げてゐるのに對し滿洲モータース側では外部に對し終始沈默を守り、内部にあつては葛和氏一派に不正行爲ありと見て監査役の手で鋭意帳簿檢査其他内偵の歩を進めつゝありといふ有樣であるが葛和氏は辭職組と共に近くヤマト商會の稱號で合名會社を創立フォード商品を商ふに殉して國産品を以て滿洲を舞臺に販賣戰を試みんとしてをり、いろんな意味から兩者の對立は果然自動車界の注目を惹くに至つた

國産品で對抗
葛和氏感激しつゝ語る

和氏は左の如く語つた
私の今回辭職は一言にしていへば外國會社が〃日本の商品を取扱つてはいかぬ〃といひ出しこれに奮激して會社を飛出し外國商品に對抗して勝つか敗けるか一賑を試み樣とする以外に何者もありません、モータースの社長以下重役との離執についてはこの際申上げるを差控へますが、私に同情し私の主義に共鳴して一方國産自動車及び附屬品を以てフォードの販路に食ひ入らんと計畫してゐるモータース前專務してモータース社員中十數名の辭職者をみたことは感激の外なく、今後これらの人達と手を握りヤマト商會本店を大連に置き奉天、新京、ハルビン、熱河、チチハル、公主嶺、營口の七ケ所に支店並に出張所を置いて全滿に國産品の販路を擴張、外國商品の驅逐に努める決心で、尠くとも非常時日本商人として快事に思つてゐます

伊牟田氏語る

右につき滿洲モータース社長吉野實氏に代り伊牟田監査事務取扱は語る
社員中十數名の辭職者を出したことは事實ですが、これ以上辭職するやうなものはありません未だ缺員の補充はしてをりませんが、今後の方針については人事のことですから何んとも申上げられません、藤原、中村、長崎氏等の幹部に對しては辭めて貰ひましたが會社としては相當の理由あつてこの擧に出てたもので、南部支配人は先方から身を退かれました、これに若い人達がついて出たといふに過ぎず會社としては何等人事上の支障は來してゐません、葛和前專務の問題は社長に聞いて頂くとして私は會社内部に何等か不正事實があるものと確信し目下監査役の委任を受けて鋭意調査を進めてなり近く正邪の色別がはつきりとつくものと思つてゐます

傳家甸交銀支店 ギャングに襲はる
結局目的を果さず逃亡

【ハルビン特電八日發至急報】八日朝三時十分頃傳家甸北三道街交通銀行支店表玄關に覆面飛行帽をつけた六名の露人ギャングが自動車で乘りつけ、請願巡査をホールドアップして拳銃をとりあげ後手に縛し、宿直の行員數名をも縛り上げて地下室の金庫に案内させたが鍵がないのでかれて用意して來たアセチリン瓦斯で金庫を破壞せんとしたが思ふやうに行かず、夜が明けたので拳銃三挺を奪つただけで引揚げた、金庫の中には國幣五十萬圓あつたが無事だつた

○○部隊慰安の觀櫻會

大連愛國婦人會及び大連あるかう會主催で來る十三日午前十時より午後二時迄南山麓彌生ケ池畔に於いて在連中の○○部隊一百五十名を招待して觀櫻會を開催、當日は日百合會員總出で模擬店、餘興其の他の接待に當り大いに皇軍將士の勞を犒ふ、團員は勿論一般の來會歡迎、但し辨當各自持ち寄り會費不要の由

不良店員捕はる

七日午後九時ごろ市内信濃町一四〇番地……

大連より長崎鹿兒島行

＝九州への最短連絡航路＝（每十日出帆）

千歲丸

大連發　五月十日午前十一時　九番バースより出帆
長崎着　五月十二日正午
鹿兒島着　五月十三日午前十時

	長崎	鹿兒島
一等	三三圓	三八圓
三等甲	一七圓	二〇圓
寢臺室	一五圓	一八圓
廣間ソーファ附	一四圓	一七圓
三等乙	一二圓	一五圓

日本郵船大連出張所　電三七三九・七八四六
近海郵船代理店　丸二商會（電四二二四六・五八八〇）
ジャパンツーリストビユーロー　電四七一一三・五五五四

骨までシャブる 貪慾な養父母
可憐の藝妓…薄命に泣く

七日午後二時ごろ大連署保安係土屋警部補の前で貪慾な養父母の手にかゝり轉々と人肉の市に身を賣られゆく可憐な藝妓が〃鬼のやうな母さんの許へ歸るのは嫌です〃と泣き崩れてゐた――

彼女は東京淺草區馬込町二丁目青木長次郎の養女登久子（二〇）といひ、數奇な運命を背負つて生れ落ち、誰一人肉親の者の顏も知らず他人の手から手へと育てられ昭和三年長次郎夫婦に貰はれた、生來の美貌であることろから養父母は彼女を食ひ物に……

せんと昨年八月前借九百圓で大連市美濃町六四置屋北村席ことの北村リウ方へ「嗣べ」と名乘つて藝妓に身を沈ませた、彼女が忽ち賣れッ妓となつたといふのを聞いた養父母は更に野心を起し、足拔きさせて新京方面に賣飛ばすべく養母いよ（四〇）は去る五日來連、奈良屋ホテルに投宿し密かに彼女を呼び寄せ泣いて纏がるを無理に連れ出して七日朝大連驛發列車に乘り込み新京に足拔きさせんとしたが、北村席で感づき大連署に届出た同署保安係では直に列車内に手配……した結果金州驛で取押へ大連署へ送り歸されて來たもので、登久子は取調べの土屋警部補に母さんは無理を云つては私を虐め拔きます、あんな恐ろしい人の許へ歸るのは嫌です、と泣き崩れ、養母は前借金を楯つて連れて歸ると頑張り、醜い爭奪の爭ひを展開したが、警察では登久子に同情し養父長次郎が來連するまで彼女を北村席に預けるやう諭し養母はきんくとして引揚つた

熊本縣人會 飾馬を奉納

熊本縣人會では昨年大連神社大祭に軍神荒木大尉の山車を奉納し軍國精神涵養に資したが、今年の大祭には封建時代より他藩に類を見ざりし尚武精神の縮込まれた同縣獨特の飾馬を奉納する……

安樂子

……一介の特産商であつた頃とは違ひ、商議の副會頭として公人として一歩を踏み出してきた瓜谷長造君は、いろんな會合や式に臨み、一廉の挨拶をしたり、式辭を讀んだりする場合が數多くなつてきた。

然るに北國育ちのズーズー辯のためいつの時にも出來榮えが餘り芳しくない。ところが謠曲の方にかけては相當堂（？）に入つたものらしく、あの立派な體軀から出る流暢な太い聲に接すると全く別人の如しだ。

そこで口の惡いのが曰く「オイ瓜谷君、これから挨拶するときは、謠曲でやれよ」（寫眞は瓜谷氏）

御挨拶

拝啓時下春暖之候皆様愈々御清榮之段大慶此事に存じます扨て私儀かねて**フオード**自動車販賣店滿洲**モータース**専務取締役として専心販賣に從事致して參りました處、今回**フオード**會社並に會社重役との意見、主義の相違上不止辭任致す事と成りましたが、滿洲**モータース**創立以來大過なく今日に至りました事は之れ偏に皆樣の御愛顧の賜物と存じ深謝致して居ります。辭任に伴ひ色々な風評と誤解が有る樣に漏承りますので現在創立しつゝ有る新會社の事業に付き御報告旁々大方諸賢の御諒解を得度き存念で御座います。

私が自動車販賣に從事致しました當初より念願とする所は、國産自動車を外國製低廉車程度の價格を以て市場に現はれる日の一日も早からん事を願ふそれのみで有りますが國産自動車製造に對する我々の理想がかなり時日を要します現在、低廉車たる**フオード**級のものを皆樣に提供すると共に其の後に來る修繕補修に對しては安價にして良質なる國産部分品を以てし、聊か國産工業發達に貢獻致し度い考へを持つて參りました所、**フオード**會社が横濱子安工場に於て新車組立の際國産部分品をも使用致して居ります關係上、必ず自己會社の手を經たる國産部分品でなければ最悪品なりと觀る建前から、滿洲**モータース**の中心で有り、のみならず從來**フオード**會社に對し販賣上かなり獨斷的で有つた私が**フオード**會社の極度の忌緯に觸れ、延いては奉天に於ける舍弟が獨立經營せる國産部分品販賣店**ヤマト**商會を閉鎖するか、然らざれば**フオード**販賣權を剝奪されると言ふ矛盾に逢着致しました爲に舍弟にも滿洲**モータース**にも累を及ぼし度くないと存じまして斷然辭任する事に致しました次第で有ります。

私は以上の如く外國品に遜色なき國産品助長の所信を以て滿洲交通界と國産工業發達の爲に微力以て更生致し度く今回合名會社**ヤマト**商會を興し奉天の**ヤマト**商會を合併して大連に本店を置き奉天、新京、**ハルビン**に支店を設け、熱河、**チヽハル**、公主嶺、營口に逐次支店出張所を設置して各種自動車部分品の販賣を主體とし尚其れに附隨した各種事業を取扱ひ、部分品の仕入は東京、大阪に**ヤマト**商會仕入部なるものを置き外國品並に國産品を仕入れ舍弟葛和武治をして其の衝に當らしめ、各種部分品の合理的な仕入と品質の選定に依り必ず滿洲各地に於ける需要家各位の御期待に副ひ得る方法を以て全店員一致團結、業界に貢獻致す心算で御座います、就きましては右微衷御諒察の上舊に倍し御愛顧御後援の程懇願致します次第で御座います。

先は事情御報告旁々新會社創立の御挨拶申上ます。

敬具

昭和九年五月

大連市常盤橋畔

合名會社 **ヤマト商會創立事務所**

葛和善雄